

# 熟女 Vol. 41 マア



蜜みろく

ご奉仕人形ピナ

あかぎりゆう

20歳妻リカ

危過

桃色の美少女

SIMOJO

教えて...ア・イ・ヨ・ク

船戸ひとし **新登場**

キャプテン・ナナ

# Captain キャプテン・ナナ 1話

船戸ひとし

## 戦う、 ハイランドパーク号

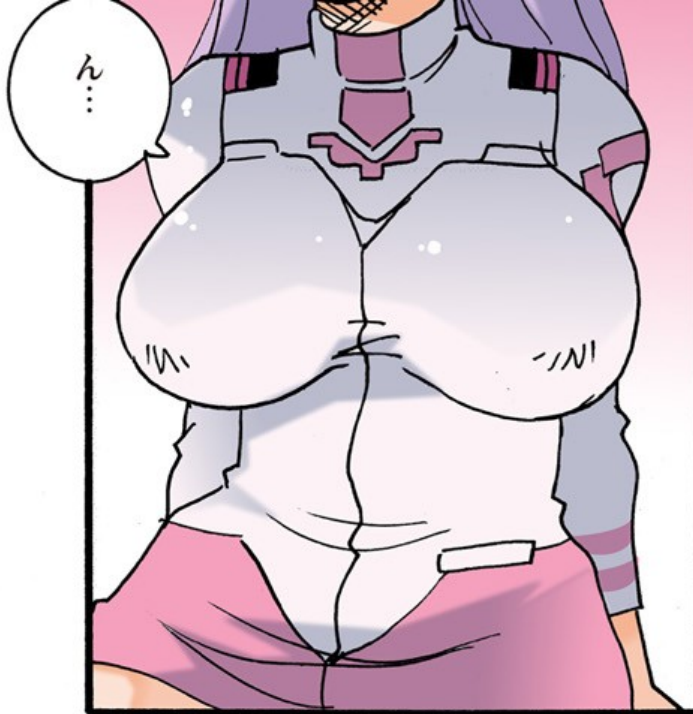
USS CN-1 ハイランドパーク号  
銀河宙軍巡回隊 N級戦術パトロール艦

ハイランドパーク号  
ロープアウト  
銀河中立  
宙域に侵入

違法不審船は  
敵対勢力の  
宇宙戦艦と  
確認しました

敵艦隊  
本艦を補足  
接近して  
来ます！

同副官  
生体端末  
ネオ



敵艦隊  
全チャンネルでの  
停船命令に  
応答ナシ  
艦対戦  
行動です



いいわ  
ネオ副官

これより  
本艦は  
迎撃戦に  
入るわ

ハイランドパーク号  
艦長  
キャプテン・ナナ

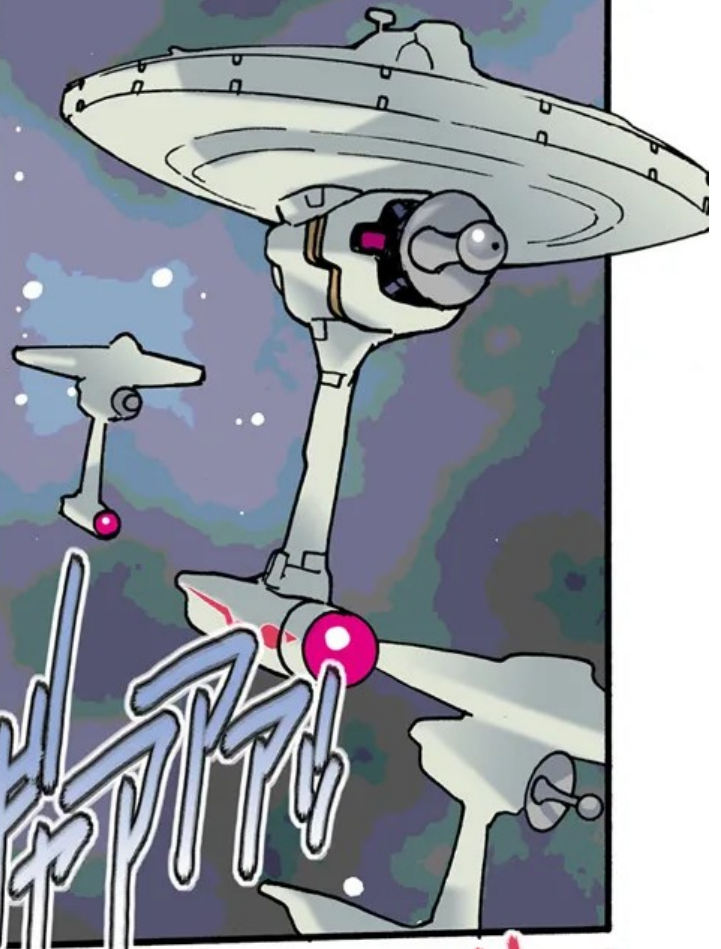


了解です  
シールド展開  
全砲門を  
開きます

敵艦発砲  
エネルギー弾  
来ます！

敵弾1  
シールドに命中  
シールドパワー  
15%ダウン

ドドド



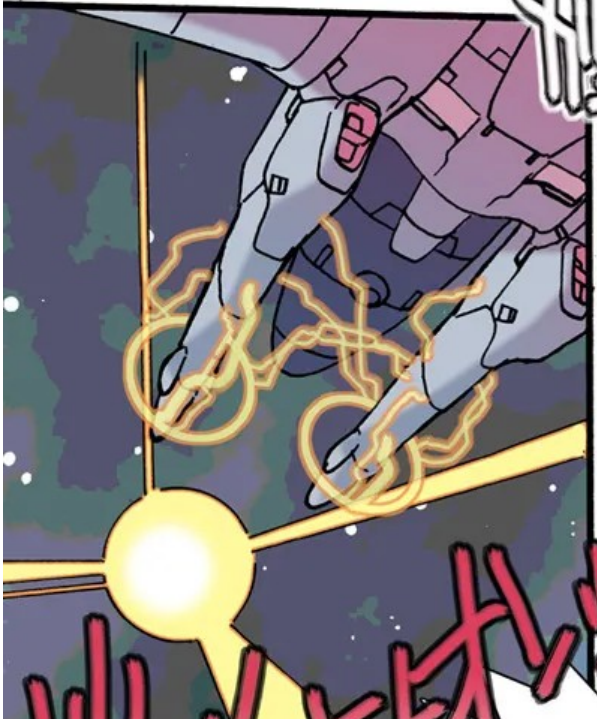
ドドド

敵艦  
砲撃  
しつつ  
本艦を  
包囲  
します

ネオ  
ただちに  
主砲発射！  
急いで！

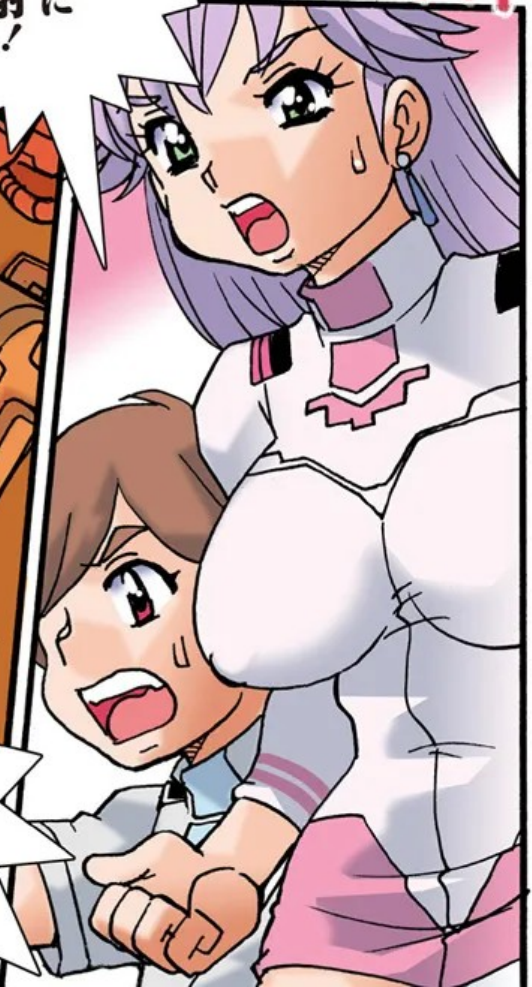
ドドド  
ドドド

ドドド



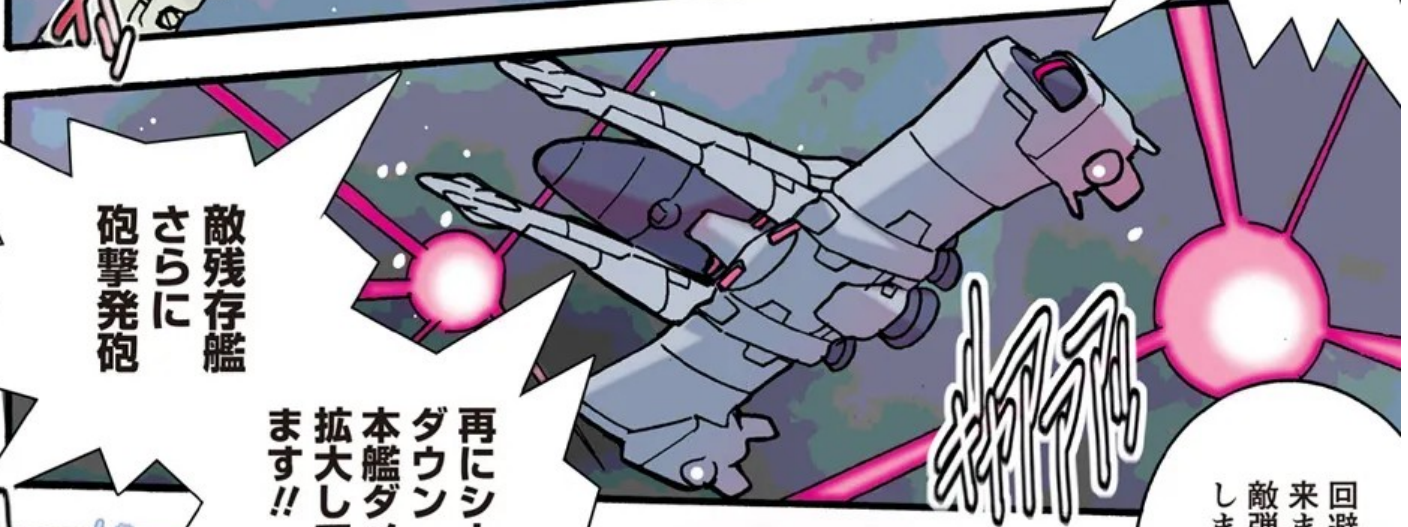
ドドド  
ドドド

了解  
バスターカノン  
自動追尾  
てエーッ





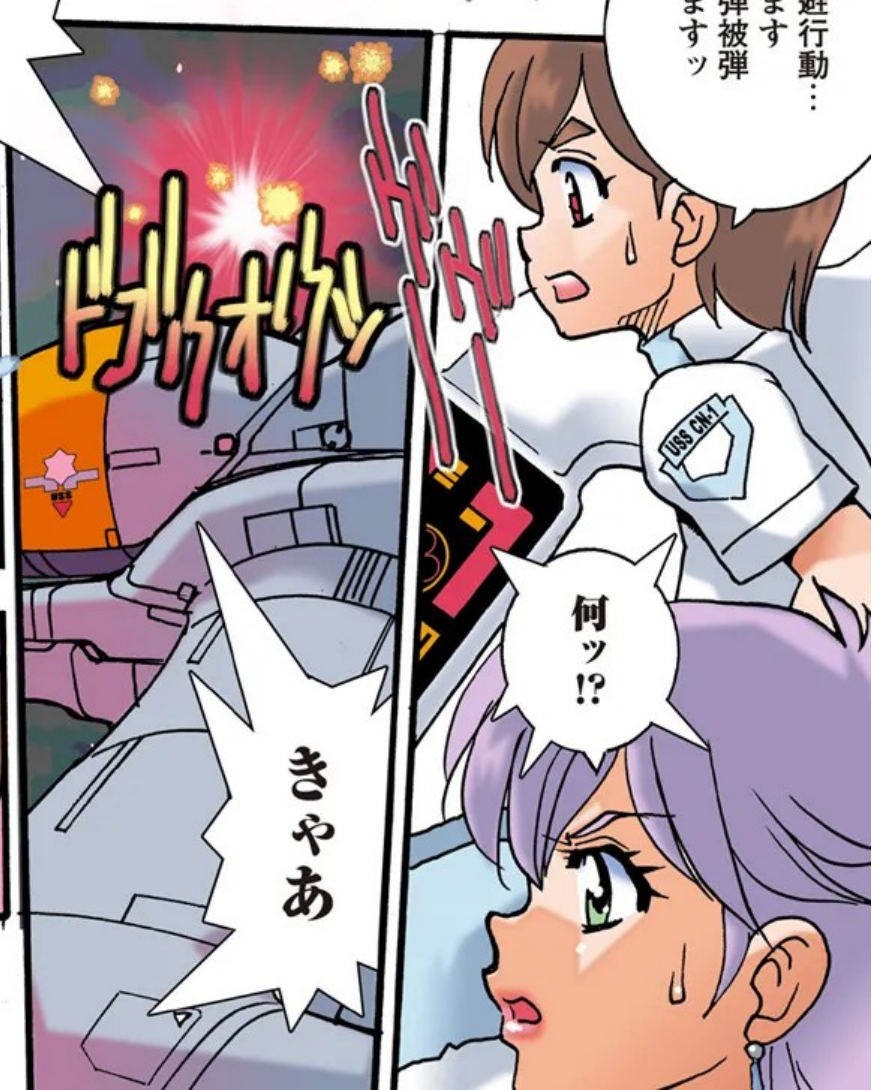
敵艦Bに  
命中!  
大破しました



敵残存艦  
さらに  
砲撃発砲

回避行動…  
来ます  
敵弾被弾  
しますッ

更にシールド  
ダウン  
本艦ダメージ  
拡大して  
ます!!



何ッ!?

きゃあ

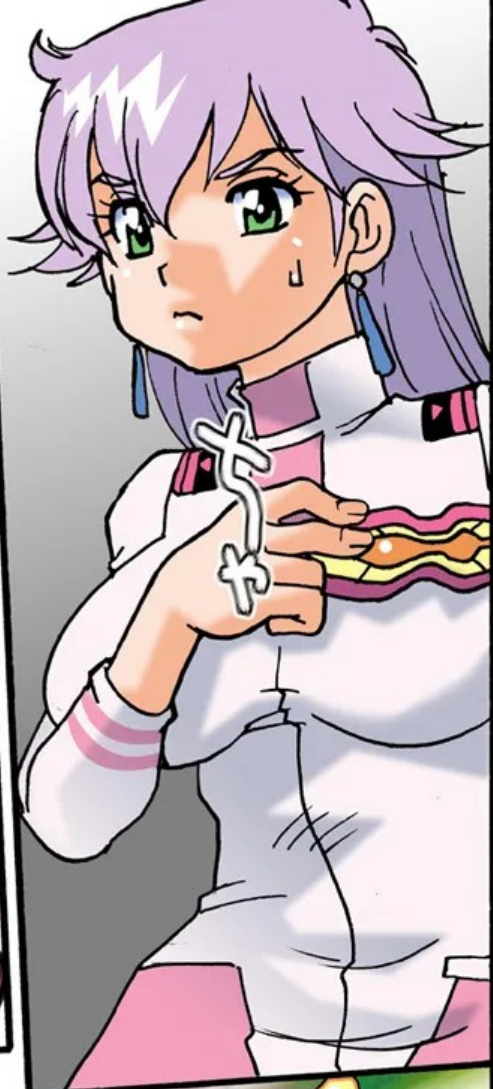


キャプテン  
撤退命令を  
!!



こうなれば  
私が  
行くわ

むっ  
無茶です  
キャブテン  
そんなの

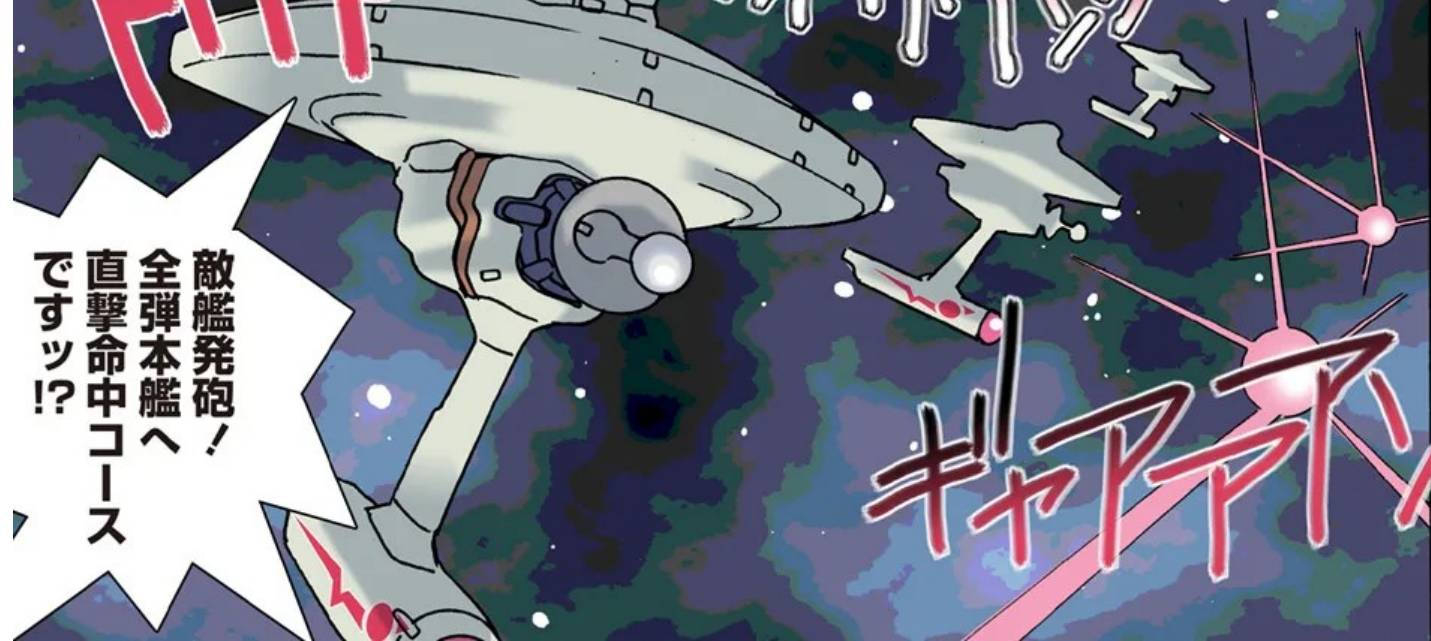


ハイランド  
パーク号が  
大ピンチ  
なのよ!!

かんちよー

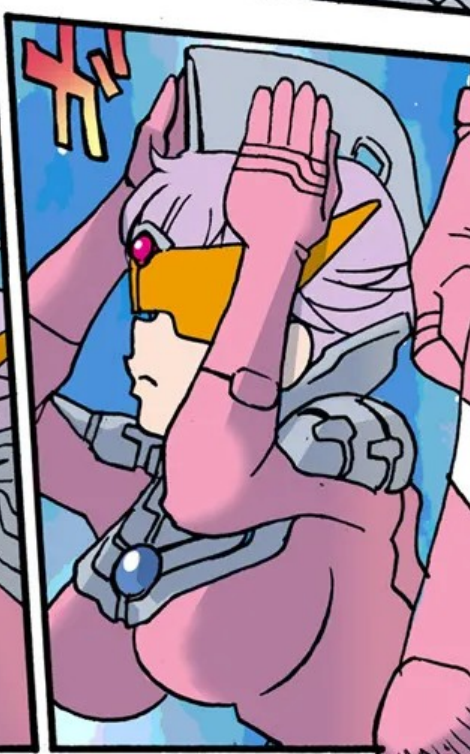
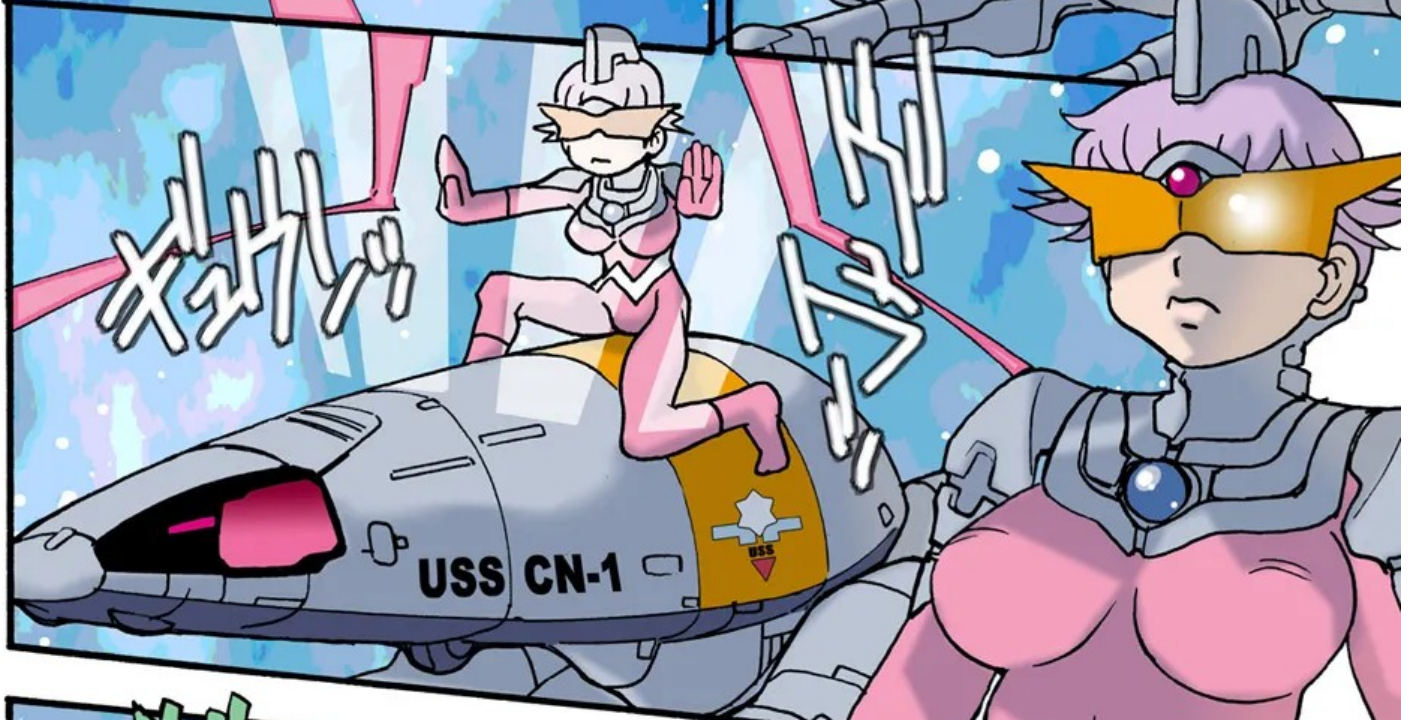
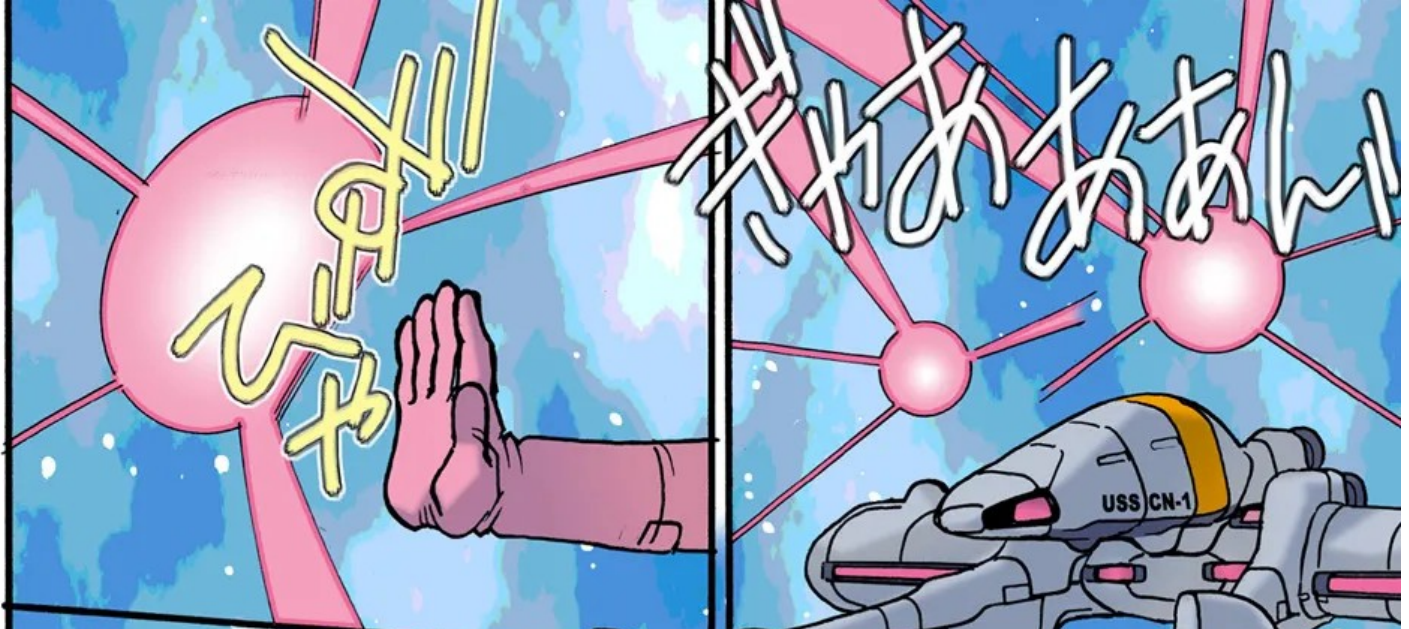


アルテメットナナ!!!

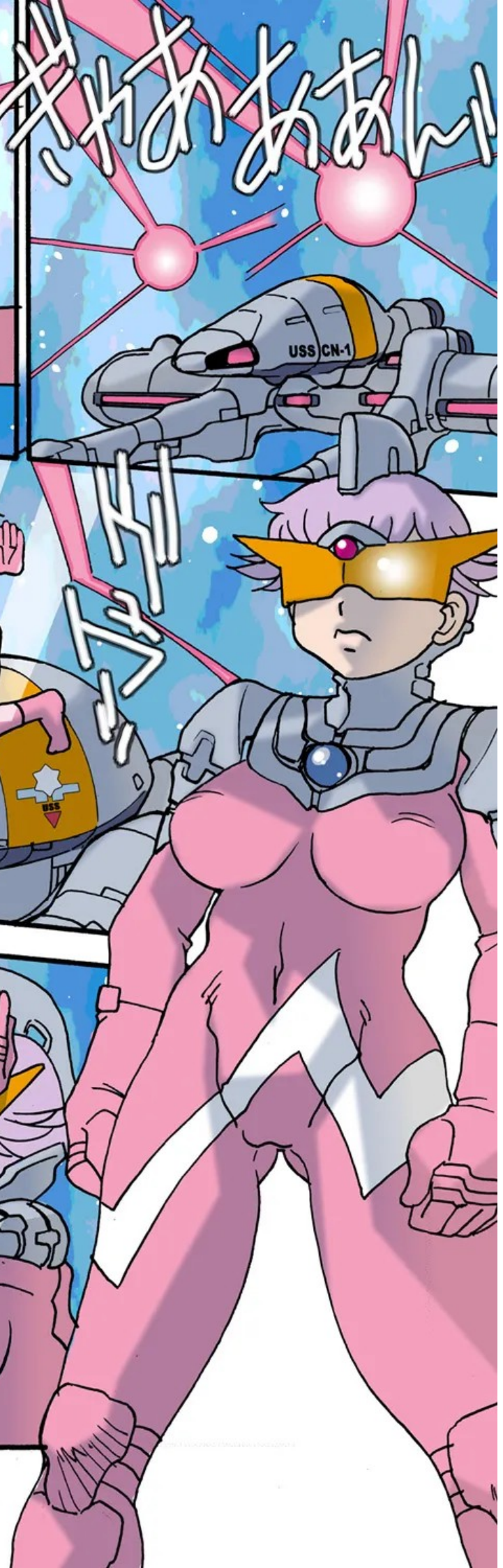


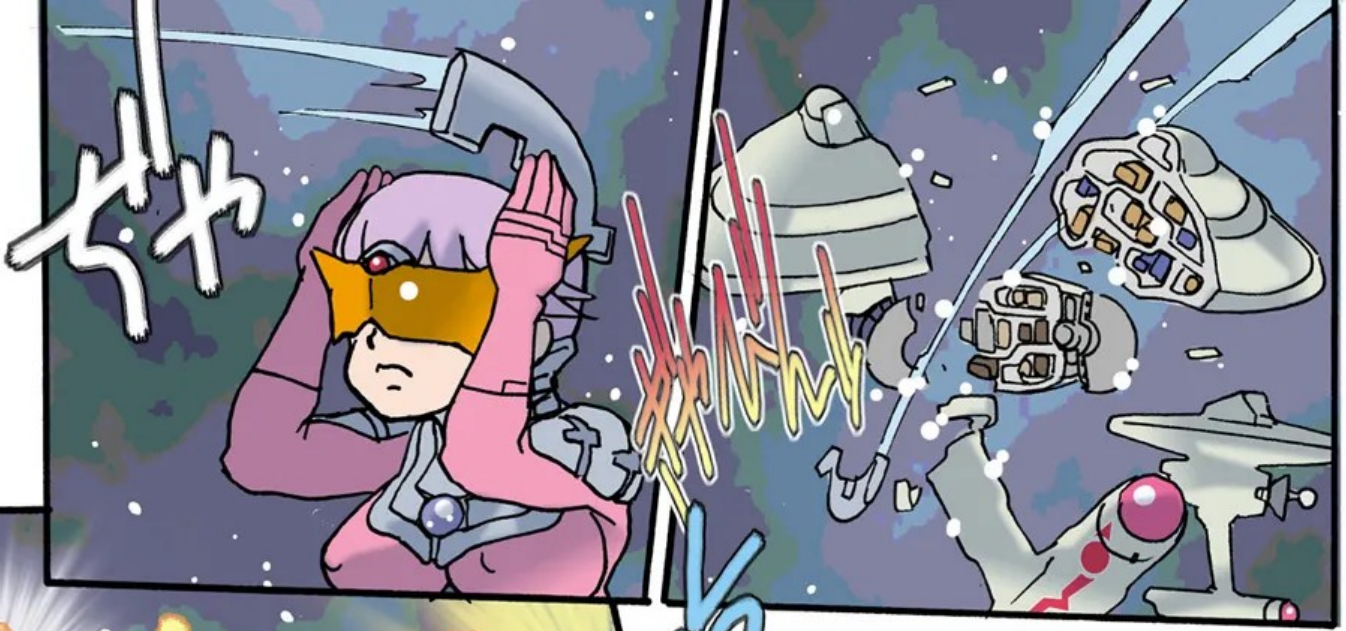
敵艦発砲!  
全弾本艦へ  
直撃命中コース  
ですッ!?

キャブテン!!!



チュワッ





やったーッ  
我々の勝利よ!!  
ネオ!

やったーじゃないですよ  
かんちよー!

宇宙パトロール隊の  
定期訓練課題  
シミュレーションに  
恒点観測員の  
プログラムなんか  
ないんです  
から〜

なによ  
もう

ネオったら  
頭も言う事も  
固いんだからあ

わ〜わ〜わ〜

固いのは  
ココだけで  
いーんだから

あああ

ほ〜

ぽんぽん



ほらあ  
もう  
こんなに  
ヌルヌルよ  
入れて〜

ネオ  
行きまーす

ヌル  
ヌル

ふっふっ

あんツ  
ネオツ

深い  
激しい  
すっこいのお

ヌル  
ヌル

ナナツ  
イっちや  
う〜



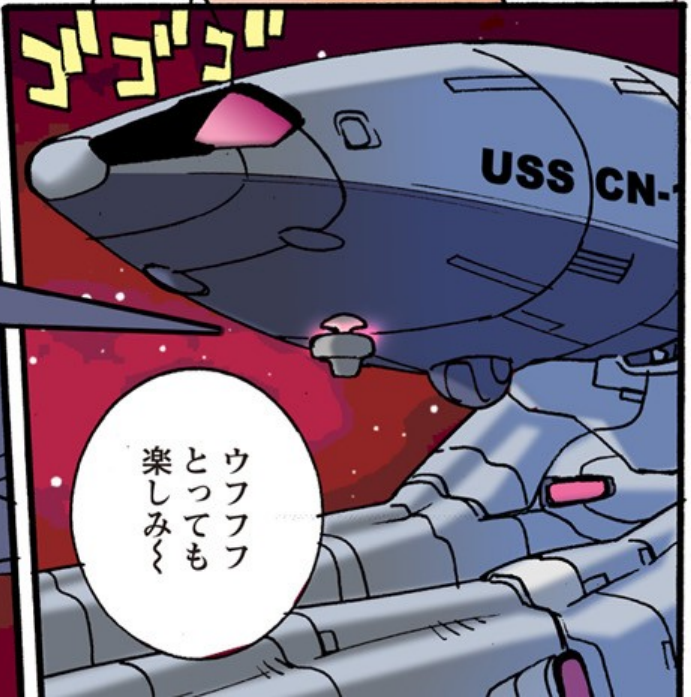


そうだあ  
ネオ〜  
今度の休暇に  
リゾート惑星  
行つて

アオカン

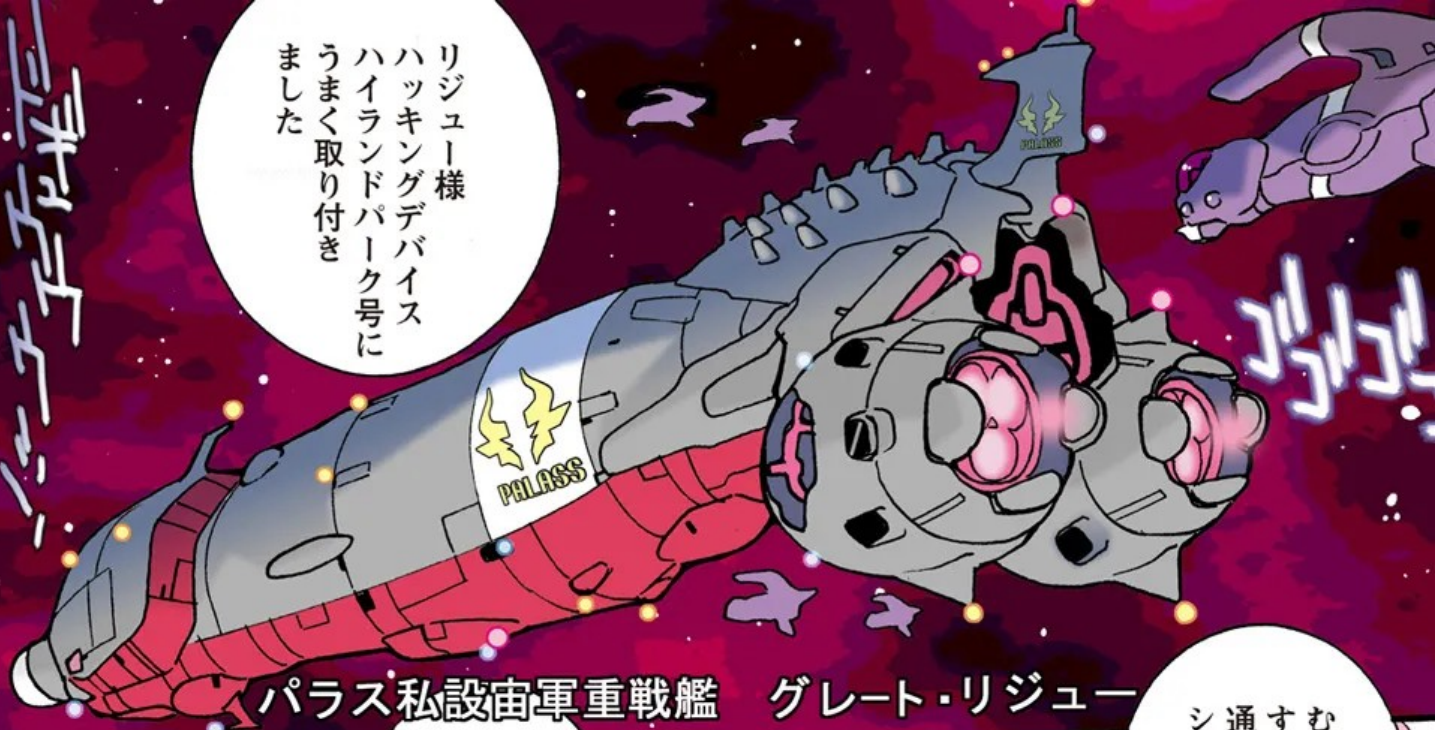
アオカン  
ですかく  
キャプテン  
好きなんだ  
から〜

ビーチで  
アオカン  
しよ〜



ウフフフ  
とっても  
楽しみ〜

リジュー様  
ハツキングデバイス  
ハイランドパーク号に  
うまく取り付き  
ました



パラス私設宙軍重戦艦 グレート・リジュー

むふう  
すべて手ハズ  
通りだな：  
シヤブリナ

はッ  
これであの  
恨み重なる  
キャプテン  
ナナに

思い知らせて  
やれますな  
リジュー様

ふふふ

キャプテンナナの宿敵  
リジューパラス

私の創る  
無限の  
地獄で  
果てるが  
良いわ

キャプテン  
ナナめが



破魔の剣を  
帯びし女戦士  
ナナ

魔世界勇者  
キャプテン・ナナ

この荒れ果てた  
世界の原凶  
大魔女リジューを  
倒す無双の  
勇者である

船戸ひとし

# Captain Nana

キャプテン・ナナ

が  
あ  
ー  
ッ

残魔剣  
斬れぬ物  
無しッ

きしゃあ

キャ  
ナ  
ナ



あんたも  
あたいの  
同類かい？  
白魔法使いの  
にーちゃん

はいボクも  
大魔女子リジュー  
を倒すタメに

それが危い所を  
お助け下さり  
ありがとうございます  
ございます

イヤなに  
とりあえず  
その礼に

あたいと  
ネンゴロに  
なって  
もらおうか

いやでも  
そーゆー  
のって：

はい  
ネオです

いーじゃん  
あんたあたいの  
好みなんだよ  
名は？

んふーッ

グハ

へな

ズ

ネオって  
ゆーのかい  
良い名だ

あたいは  
ナナってんだ  
よろしくね

はあ

ひゃあネオ  
あんたイイモン  
持つてるじゃん

おっ  
おっ  
おっ

あれ?

ほひ

ふはッ  
ああッ

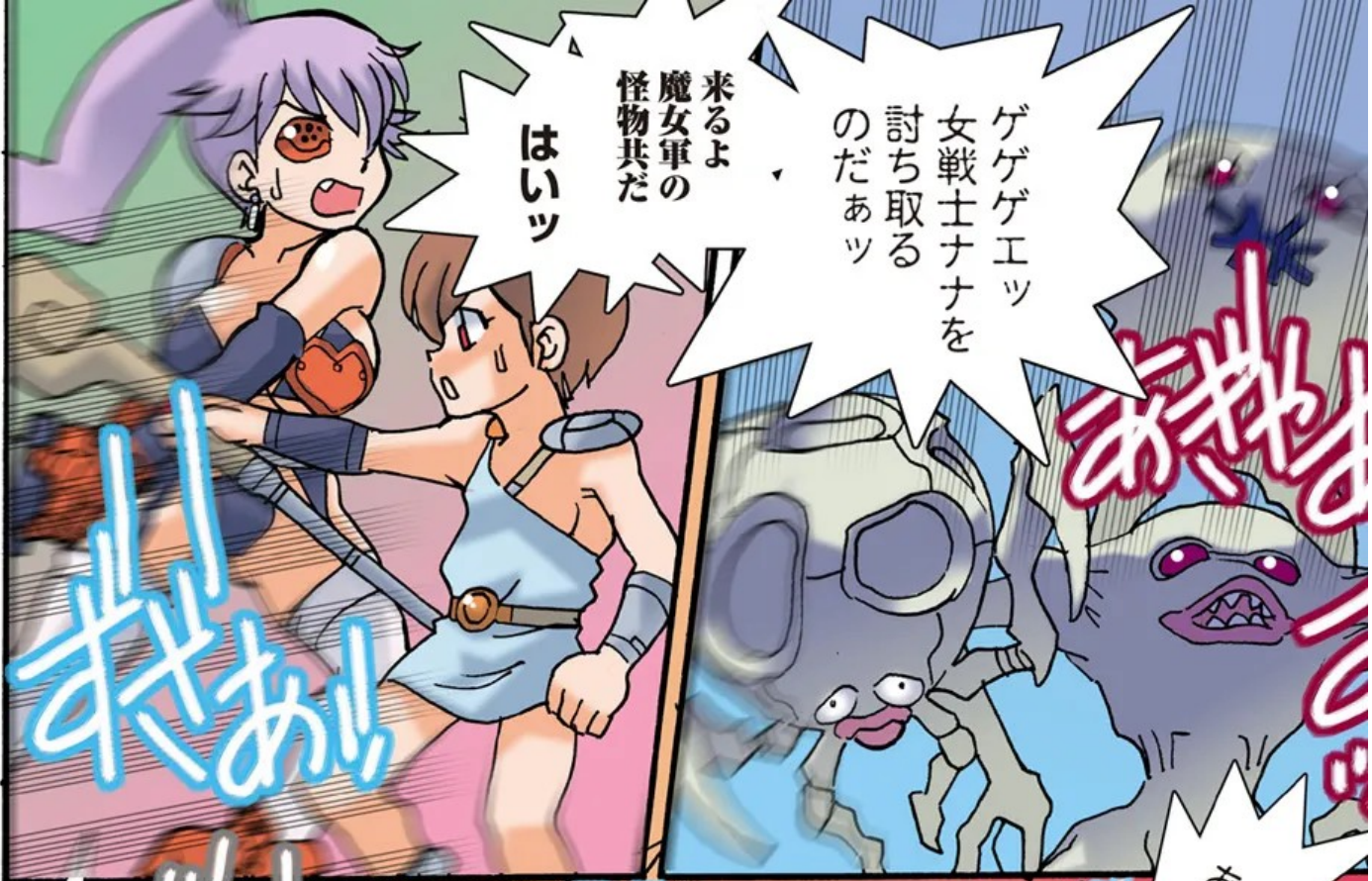
おっ  
おっ  
おっ

このヒトは  
ナナさん…  
ボクは…?

あんたの  
太いのが  
きてるよお

いいよお  
ネオくッ

おっ  
おっ  
おっ



ゲゲゲエツ  
女戦士ナナを  
討ち取る  
のだあッ

来るよ  
魔女軍の  
怪物共だ

はいッ

おおお!

おおお!



おんおんおん

おんおんおん

びびッ



それこそが  
このリジューの  
思うが  
ままよ



よいぞ  
そのまま  
得意の絶頂に  
おるが良いわ

くくくくッ  
ナナめ  
抗うて  
おるわ

キャプテン  
ナナの乗艦  
ハイランド  
パーク号は

本艦から  
サイバー攻撃  
によって  
沈黙

キャプテンナナは  
副官のネオと  
ともに  
意識不明

我々の  
サイバーチャル  
電脳仮想  
ワールド  
世界に幽閉  
されています

そう  
それで  
良い

これで  
恨み重なる  
キャプテン  
ナナを

完膚無きまでに  
叩きのめして  
くれようぞ！

う〜ん

……

いよいよ  
大詰めね  
大魔女  
リジュー

くーっ  
くくく

たかが女戦士  
ごときが  
身のほどを  
知らぬ事を

残るは  
大ボスの  
あんた  
だけだよ

ぬかせッ  
このおツ

貴様ごとき  
この偉大な  
大魔女リジューの  
力の前には  
取るに足らぬわ

いくよッ  
ネオツ  
フォロー  
よろしくッ!!

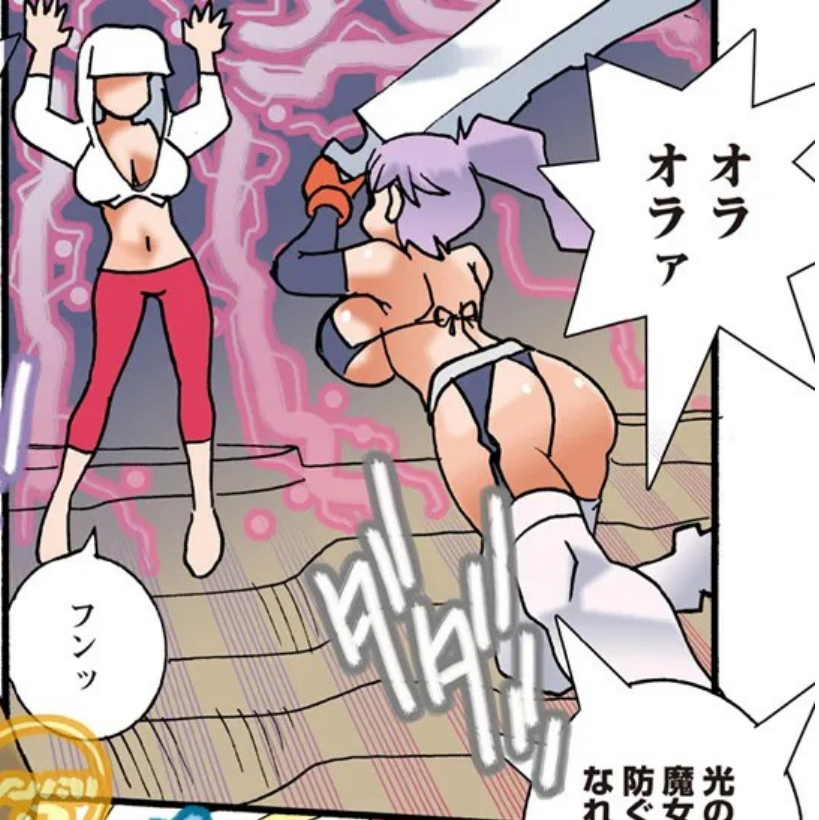
はい  
ナナさん

おめおめッ

アッ



オラ  
オラア



フンッ

我雷にて  
黒コゲとなるが  
いいわ!!



光の結界よ  
魔女の雷を  
防ぐ盾と  
なれッ



キョウウウウ

ナイス  
フオロー  
ネオツ



オオオオ

オオ

なっ何イ

でりやあ  
あッ



おがあ

やりましたね  
ナナさん

おーよ  
あたいに  
かかれば  
こんなの…

ぬはは  
ははッ

!?

効かぬ  
効かぬ  
わあッ

ススス

まさか  
再生復活  
するっての!?

ナナよ貴様  
ごときの  
なまくら剣  
ではこの大魔女  
リジュリーは  
倒せぬわあ

くまッ

いでよッ  
魔淫触手  
テンタグロン

わらわに  
逆らう  
愚か者を  
絡めとる  
のだ

うあッ

うおおうッ  
何だいッ  
こいつら!?

あッあッ

ははは

手も足も  
出まい  
女戦士ナナよ



ガハアッ



くっくくく



すてや

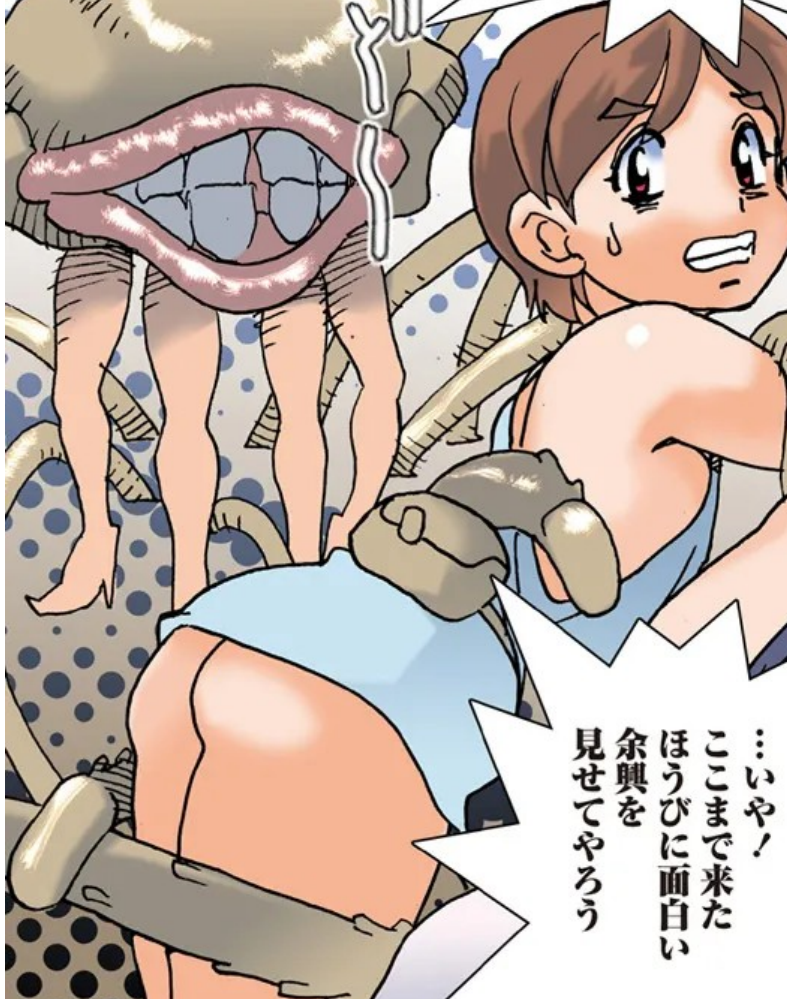
わらわの  
偉大な魔力の  
前に  
屈するのだ



動かせ  
こ



…いや！  
ここまで来た  
ほうびに面白い  
余興を  
見せてやろう



あーっ

うん

げ

ぽくぽく

んんん

魔淫触手に  
責められて  
魔淫地獄で

うう  
うう  
うう

イキ果てるが  
良いわッ

ひい  
いいッ

んんん  
んんん  
んんん

キャプテン・ナナ  
汚辱にまみれて  
滅するのよ!!

現実世界の  
お前にも  
及ぶのだ

この世界での  
ダメージは

あがあ

んんん  
んんん

ひい  
いいッ

あ  
あ  
あ

ああッ

そうはさせ  
ませんよ  
リジュー・  
パラスノ

何ッ  
貴様  
正気を!!

キャプテン

いつの間に  
この魔法陣  
を!!

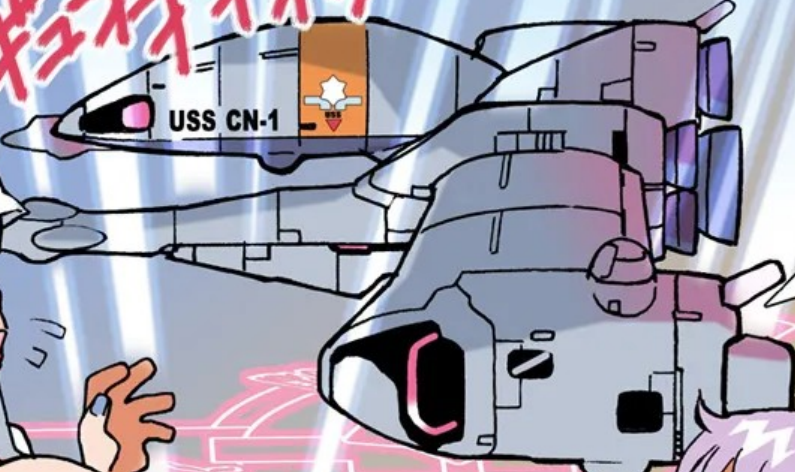


オオオオ

オオオオ

コラ待て  
これって  
ゲームのスペック  
違反だぞ

お前の創った  
世界に合わせたんだ  
大召喚!!  
ハイランドパーク号!!!



ん



大魔女を滅せ  
バスターカノン  
てエーッ

そんなん  
ありかーッ



どったの  
ネオ?

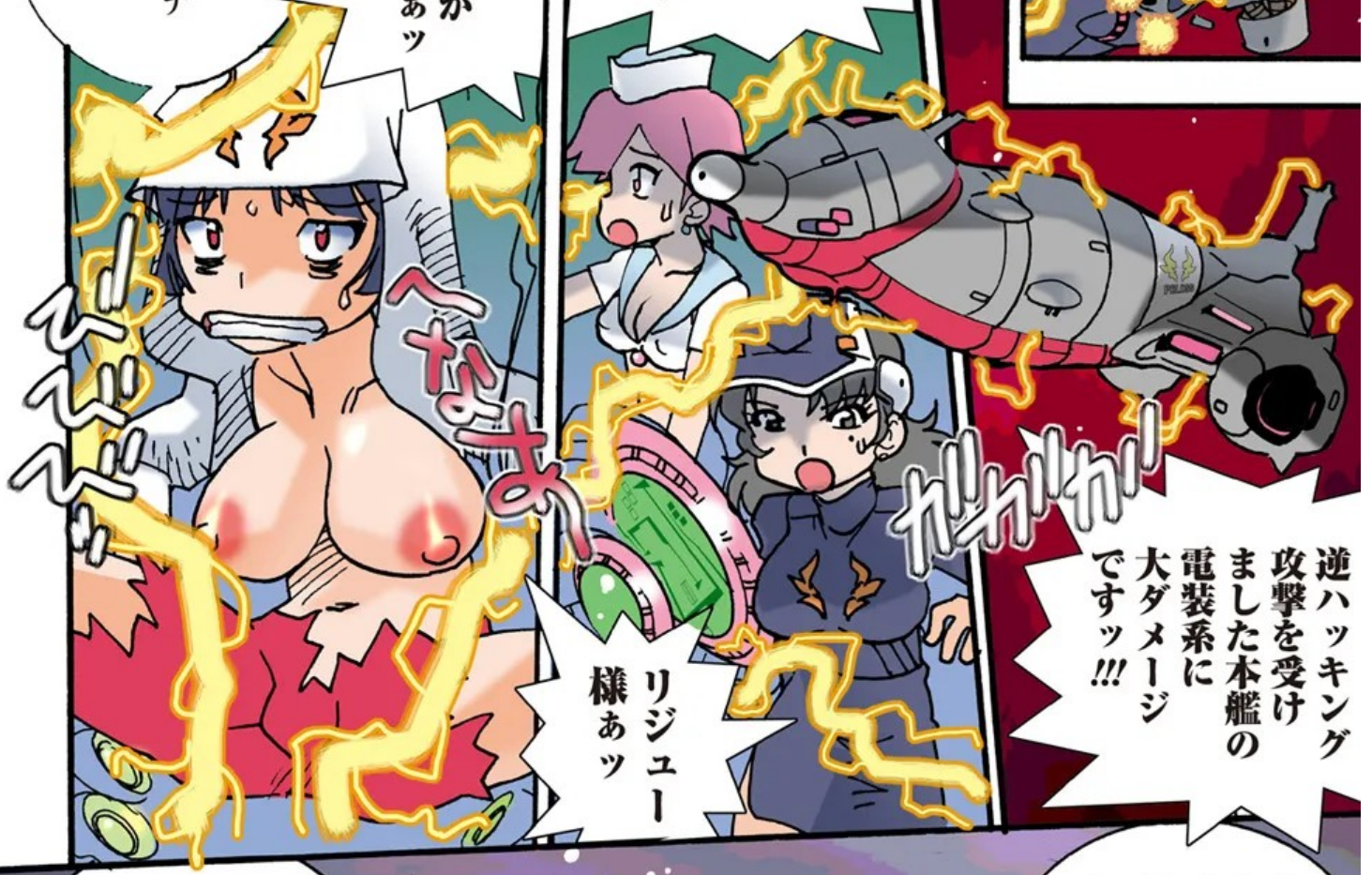




操艦コント  
ロールダウン  
復旧は：  
ダメです  
手がつけれ  
ません

ご無事ですか  
リジュー様アツ

おのれく  
キャプテンナ  
めえく  
覚えておれえ



逆ハッキング  
攻撃を受け  
ました本艦の  
電装系に  
大ダメージ  
ですッ!!!

リジュー  
様アツ

どうやら  
リジューは  
本艦の電脳  
シミュレーシ  
ョン  
プログラムに  
侵入した様  
です

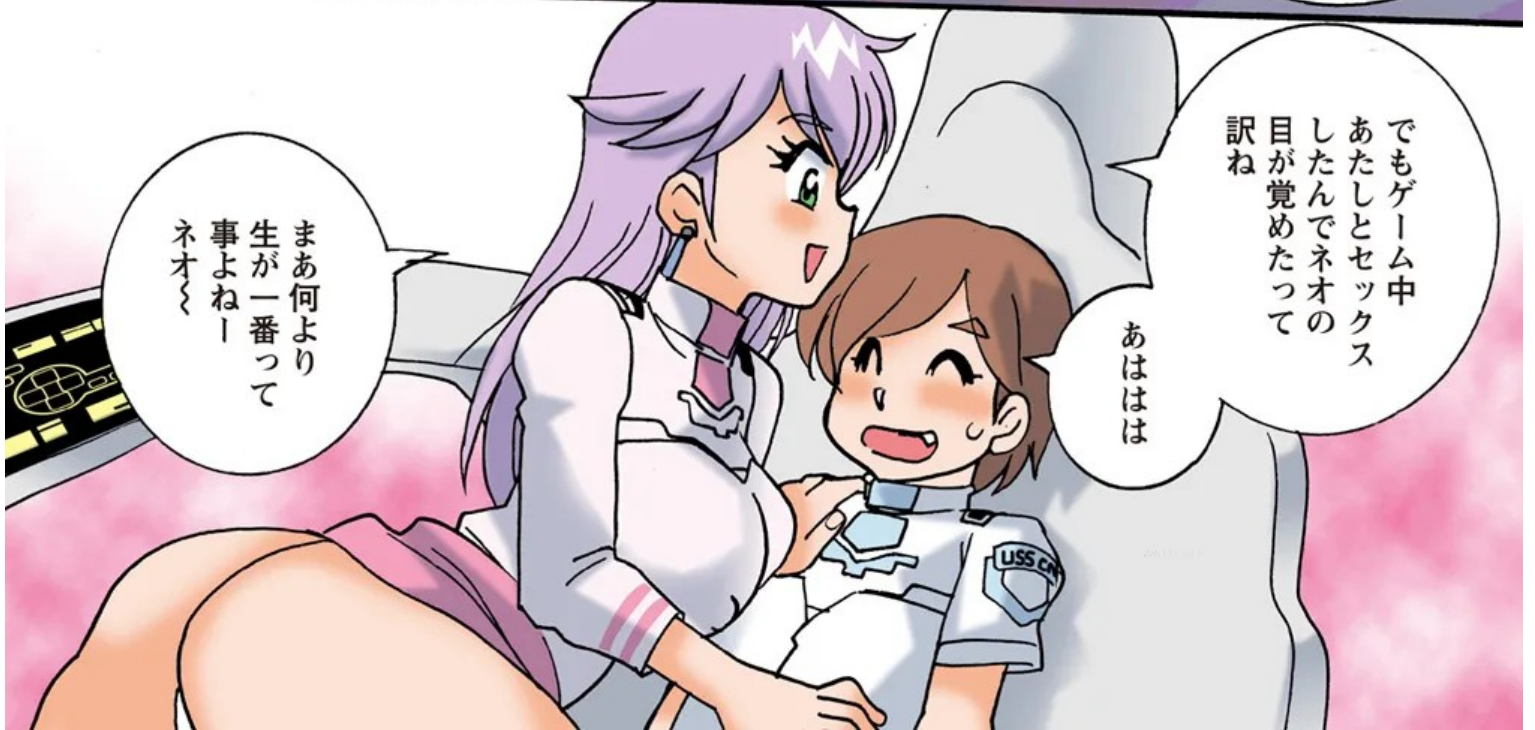
それで  
あんな世界  
で遊ばれ  
ちゃったの  
ね



でもゲーム  
中あたしとセ  
ックス  
したんでネ  
オの目が覚  
めたって  
訳ね

あははは

まあ何よ  
り生が一番  
って事よ  
ねー  
ネオく



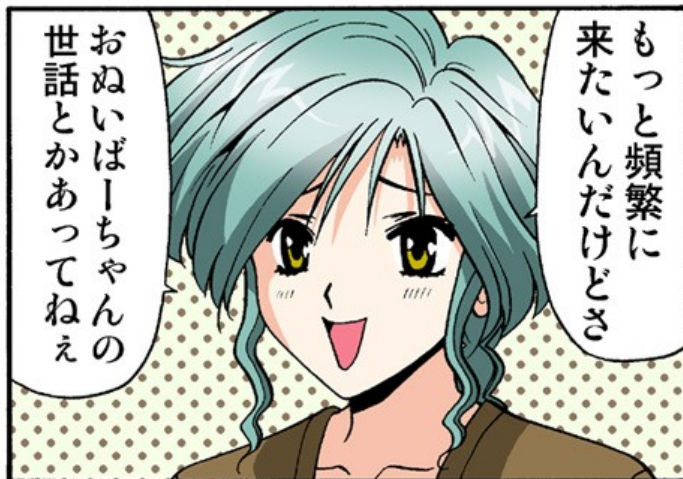
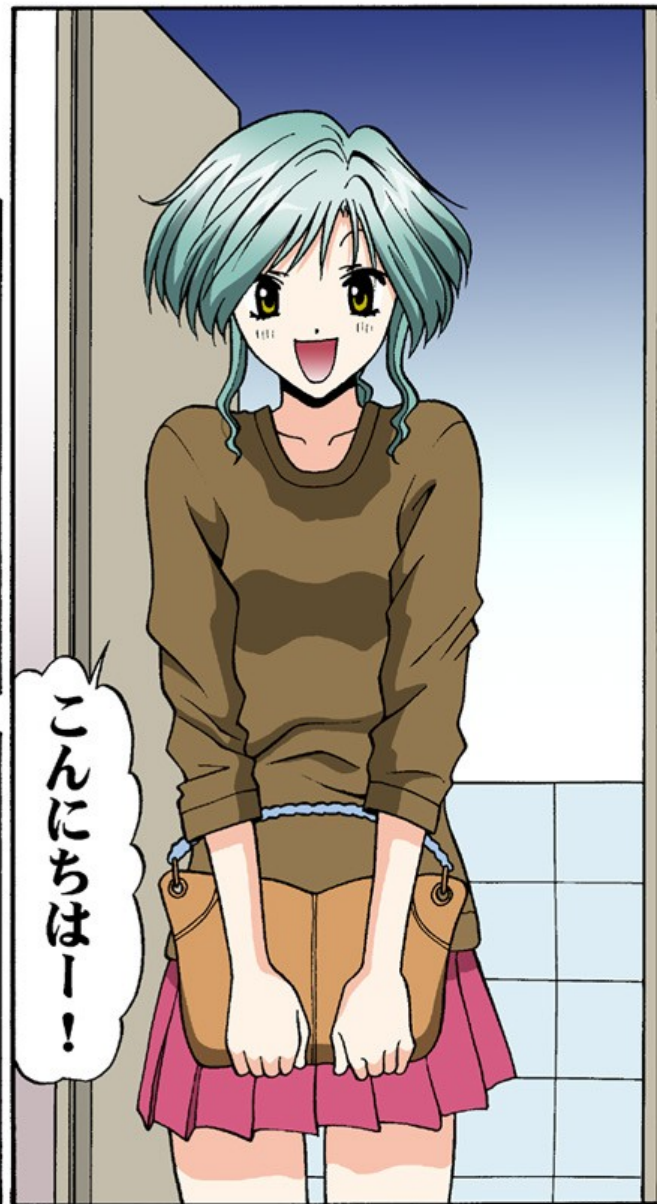
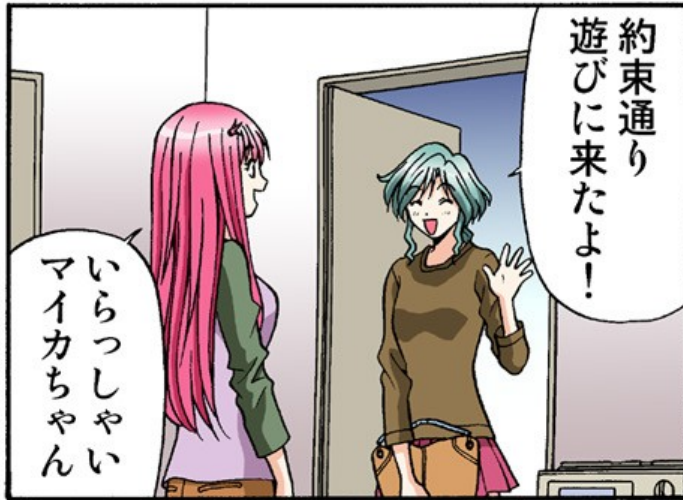
# ご奉仕肉人形

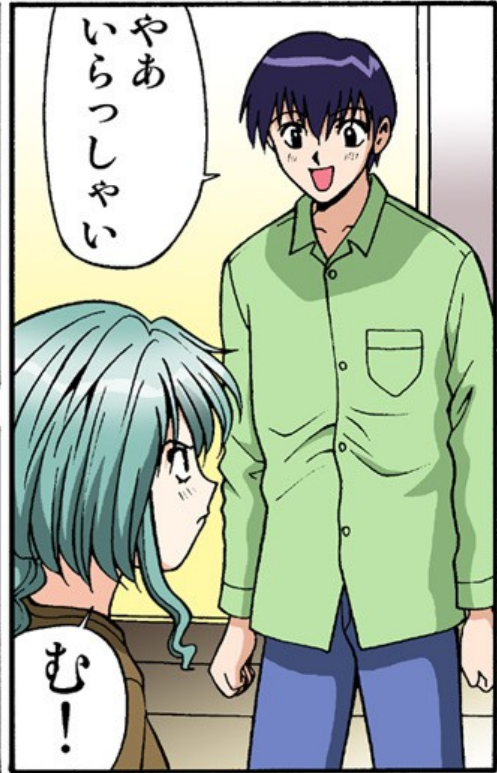
# ピピナ

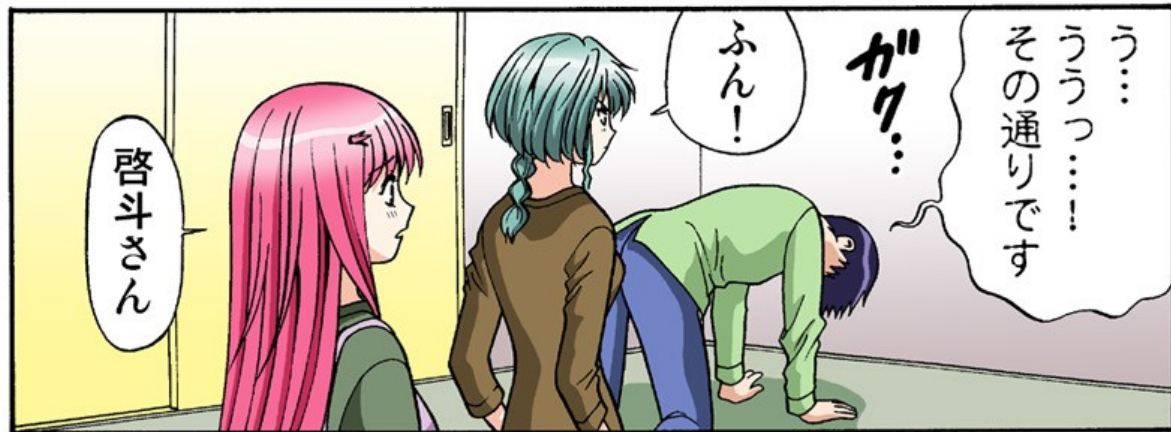
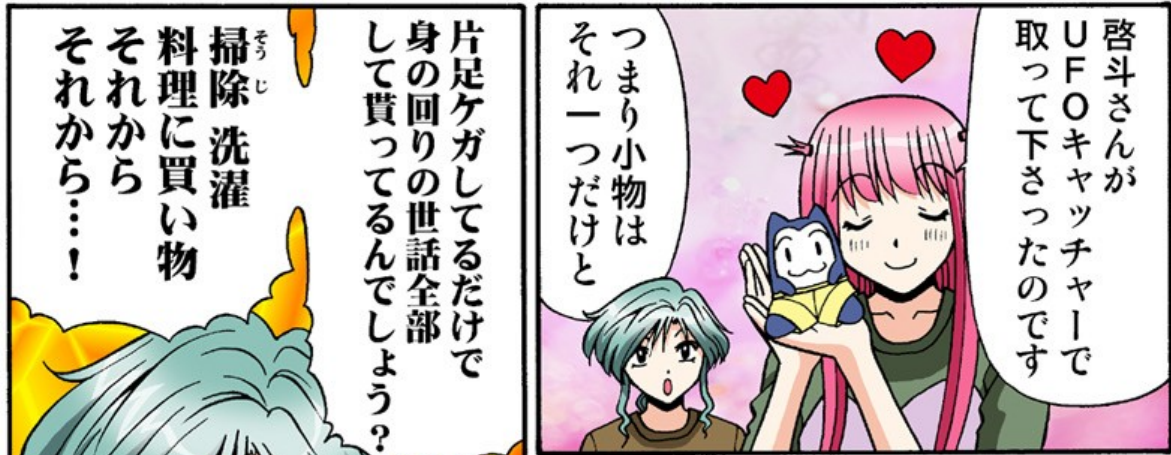
第8話

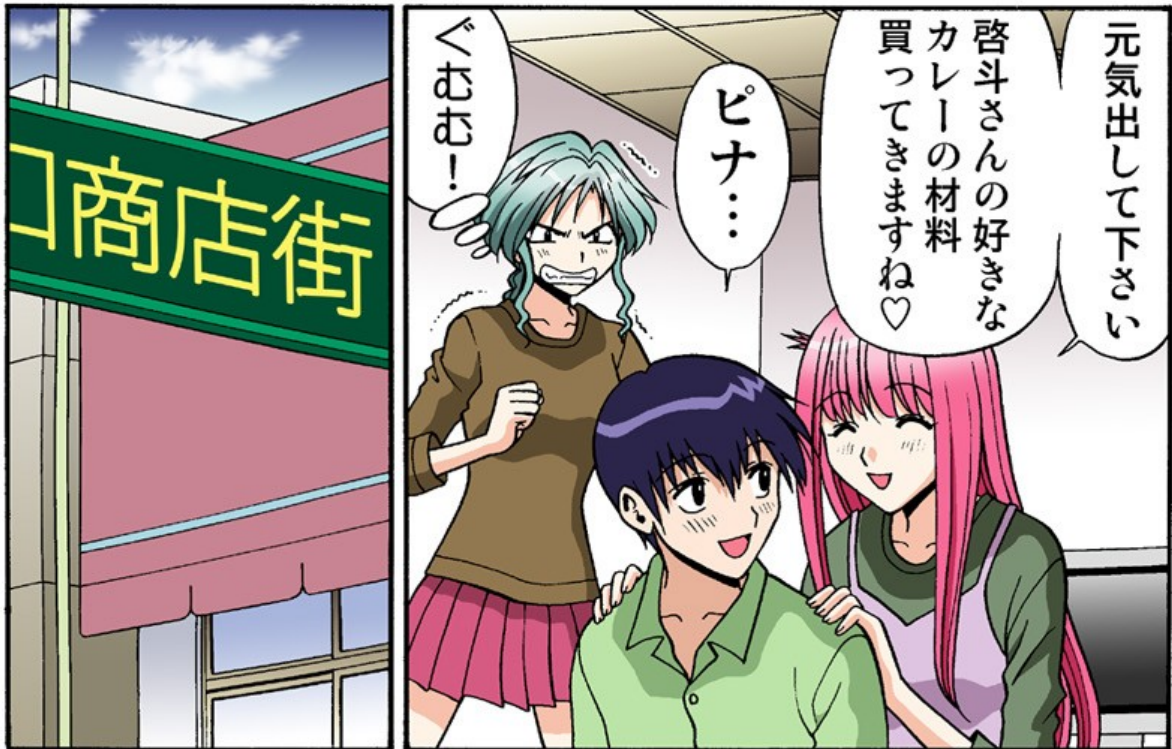
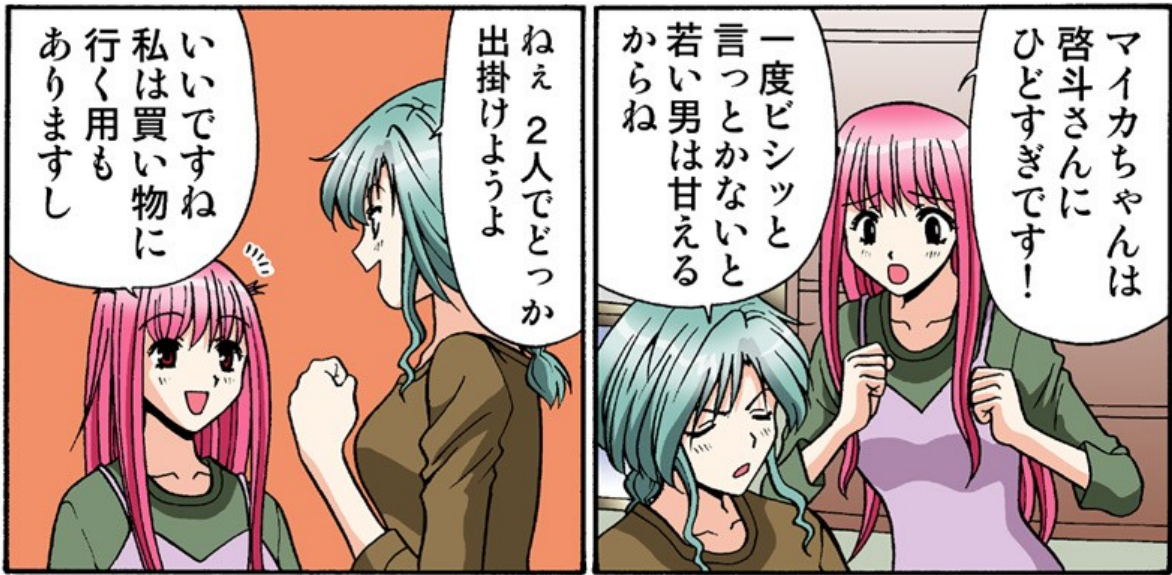
蜜みろく

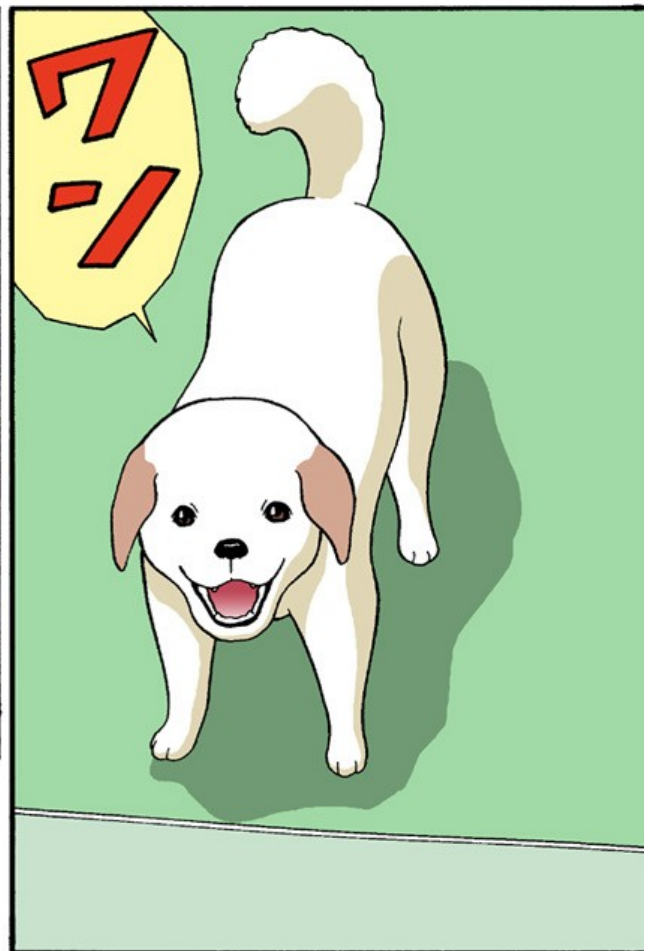
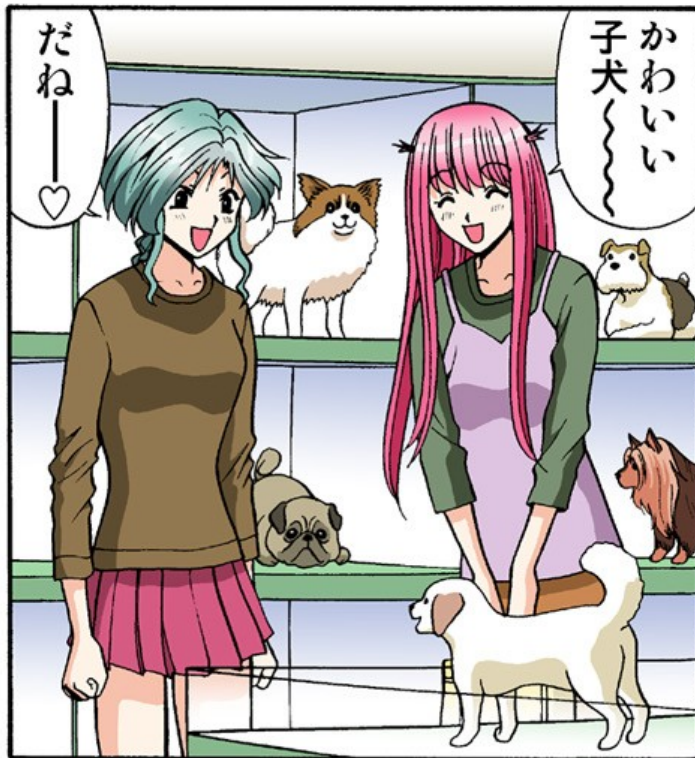
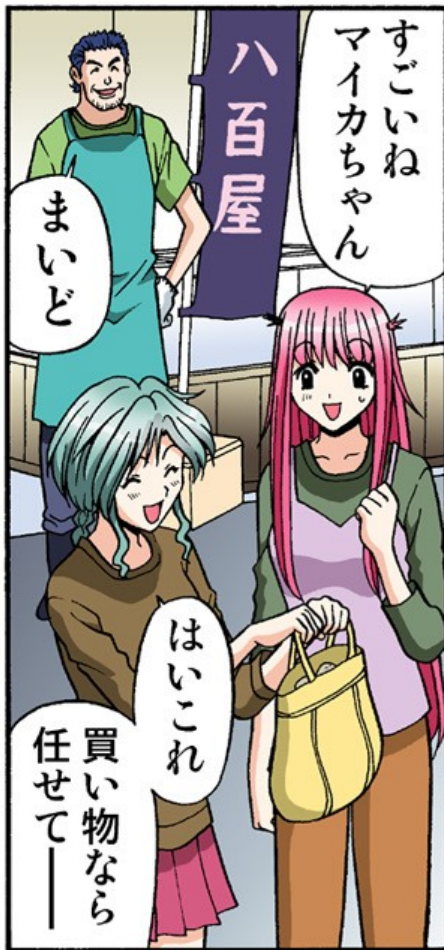


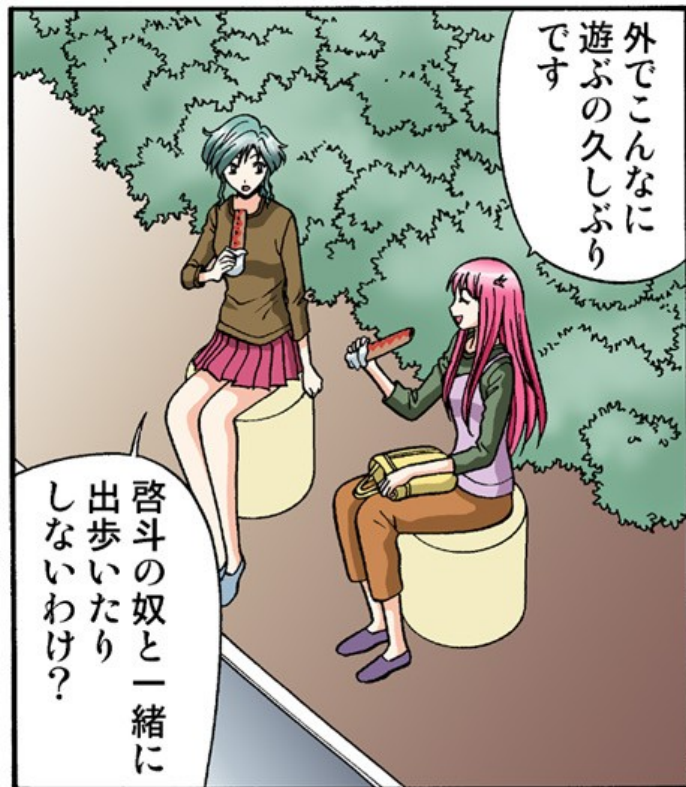














い…いえ決して  
そんなことは!

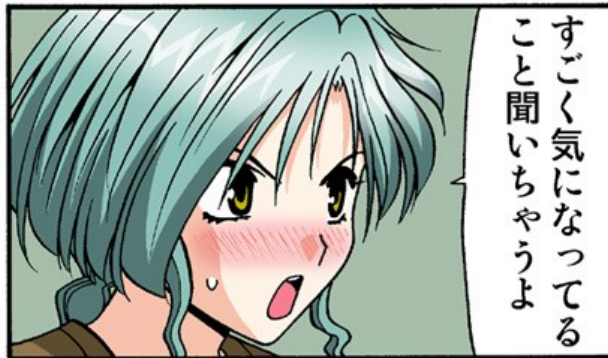
この前  
映画館に  
一緒に行き  
ましたし

ピナ



そうですね  
あまりないかも  
しれません

あいつピナに  
遊ぶことも  
許さず家に  
閉じ込めてる  
のね!!



すごく気になってる  
こと聞いちやうよ



ピナは押しに  
弱いじゃない

そこにつけ  
こまれてるん  
じゃないかって  
ずっと心配  
だったのよ



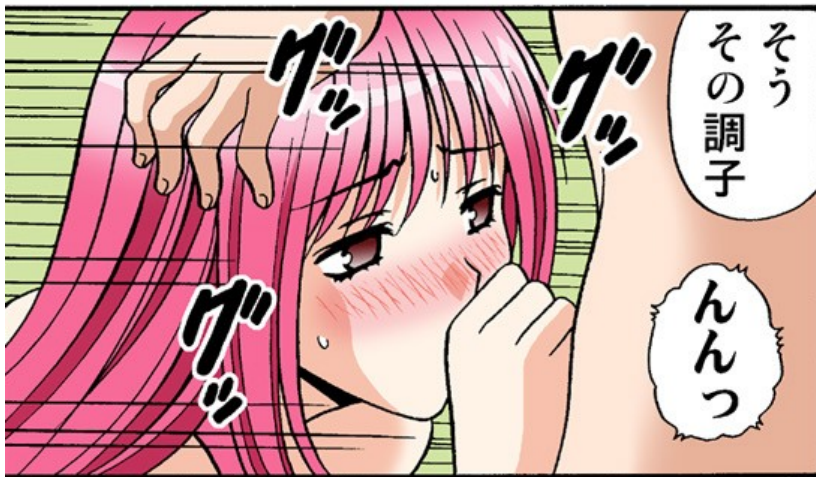
啓斗の奴に  
むりやりその…  
されてない?

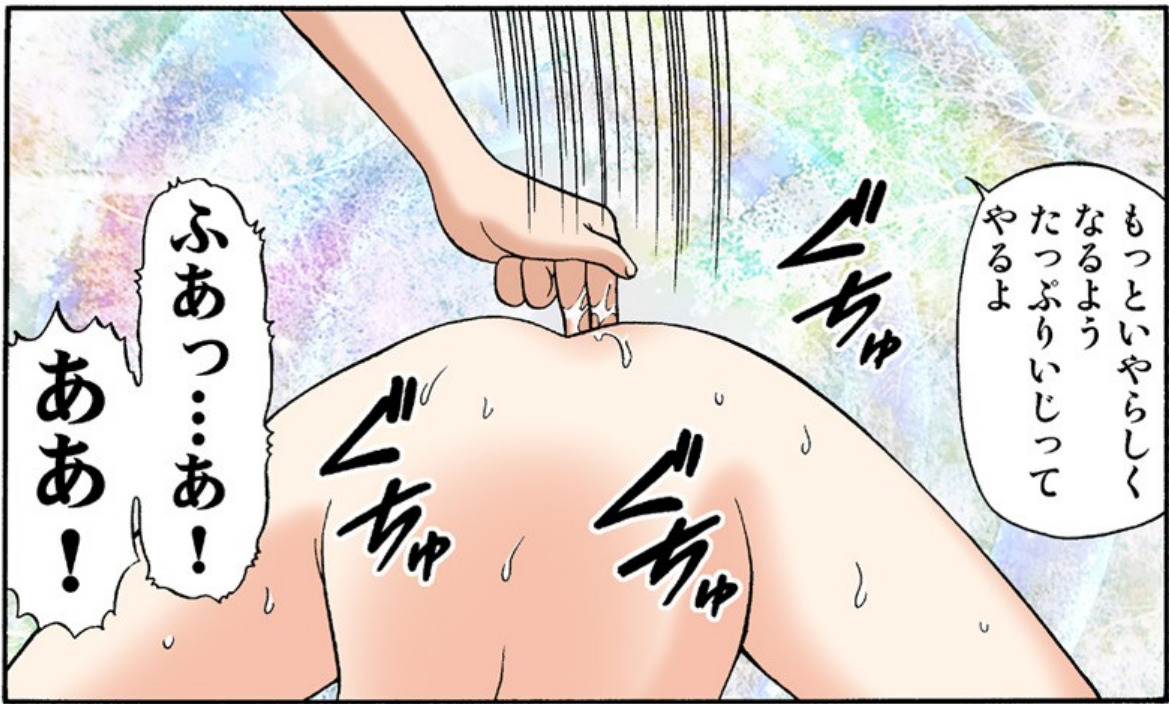
は?

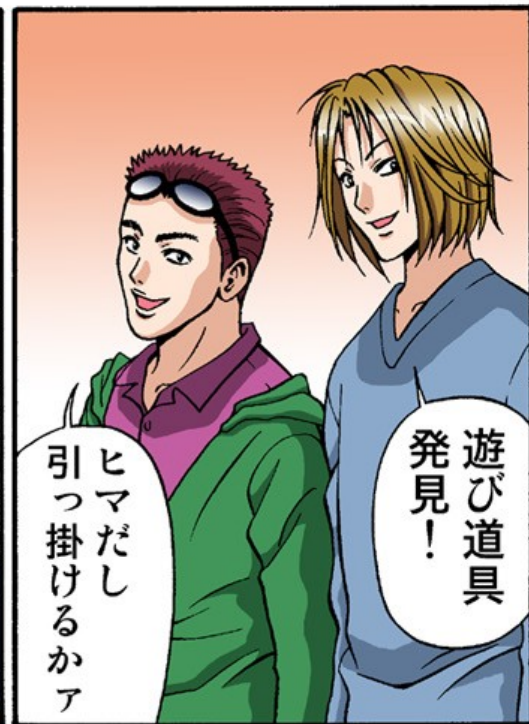
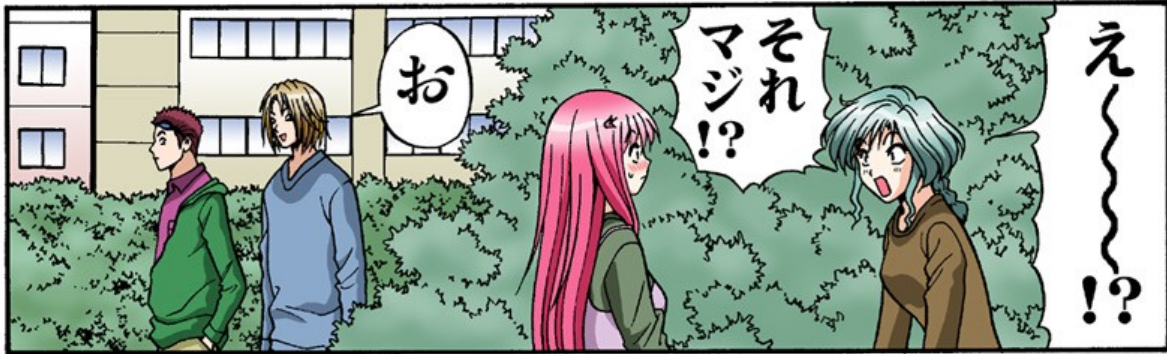


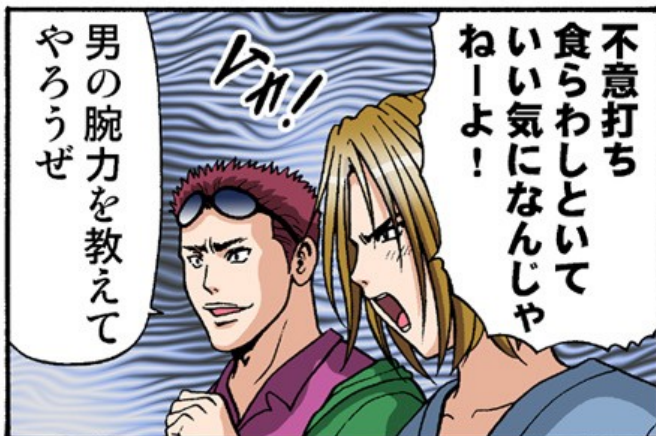
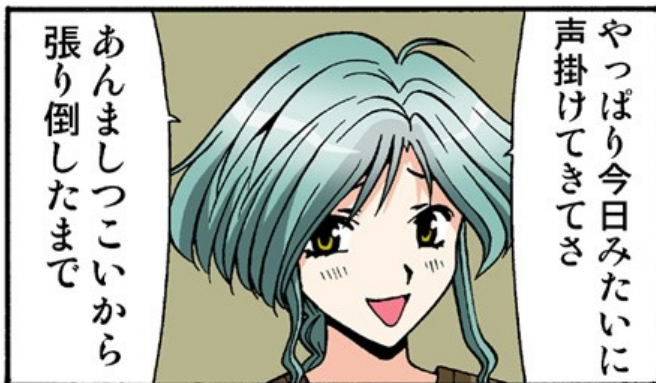
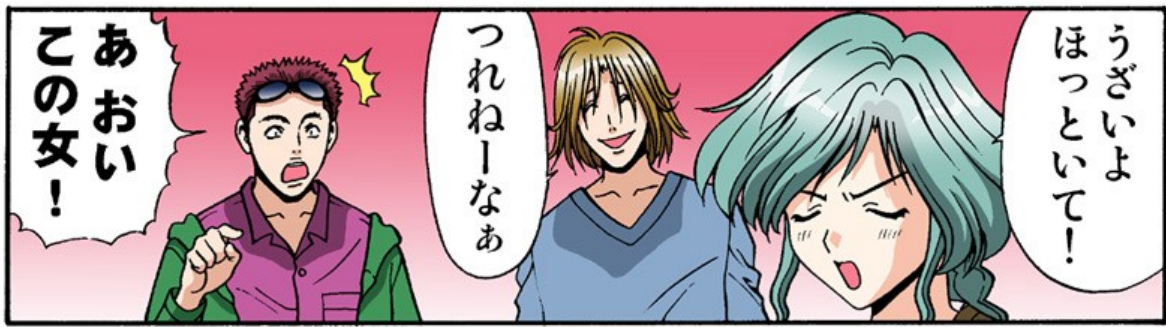
エツチなこと  
強要されて  
ない!?

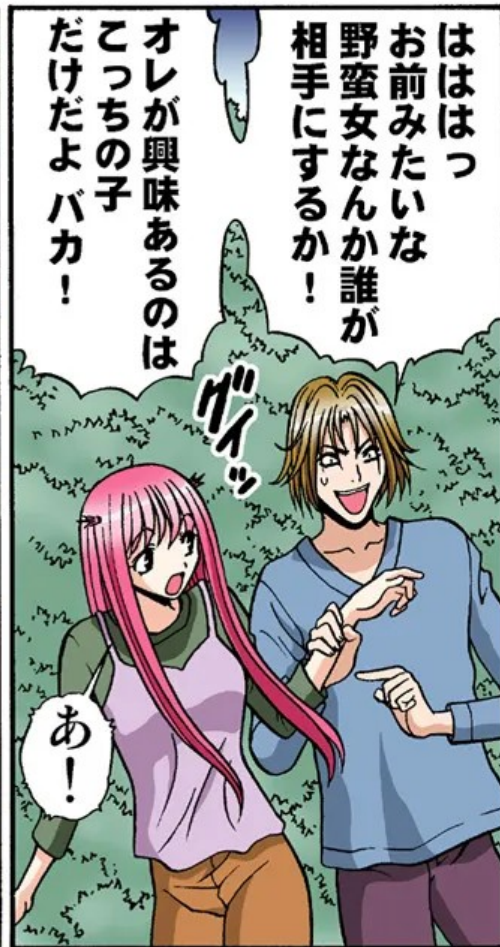
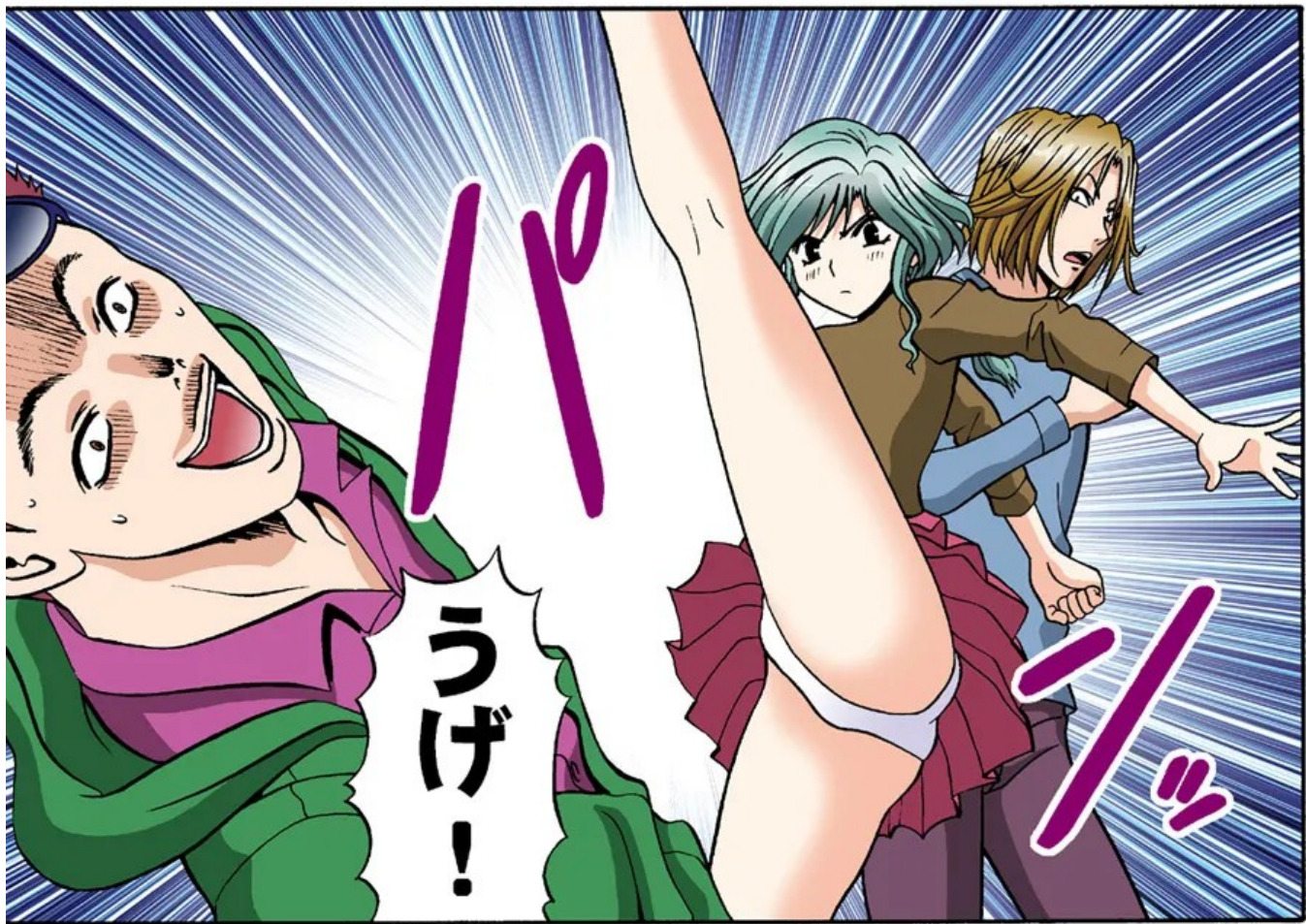
えく〜く〜!!?







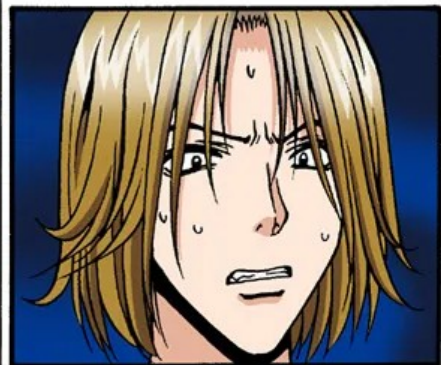


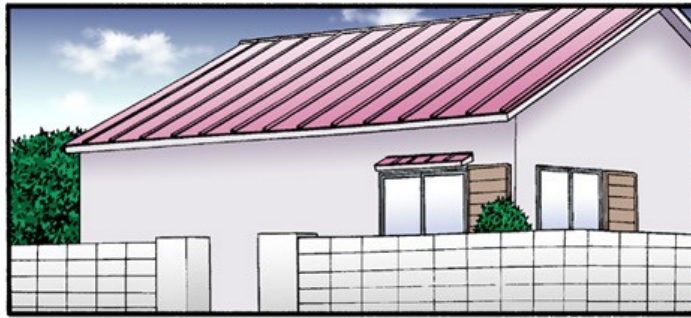


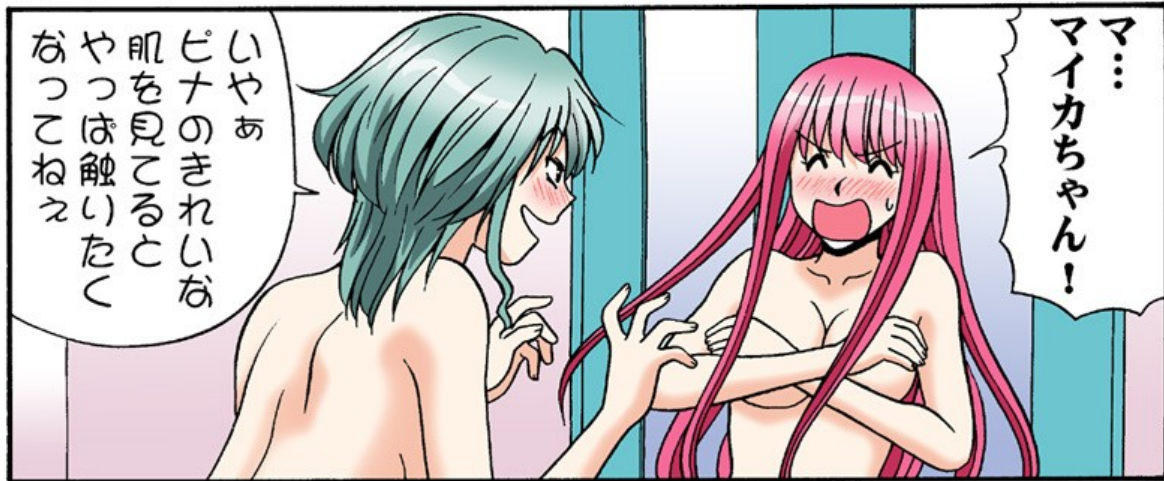
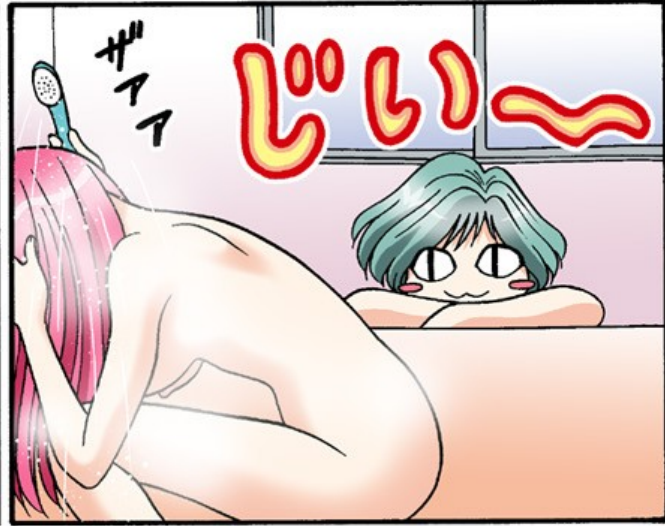
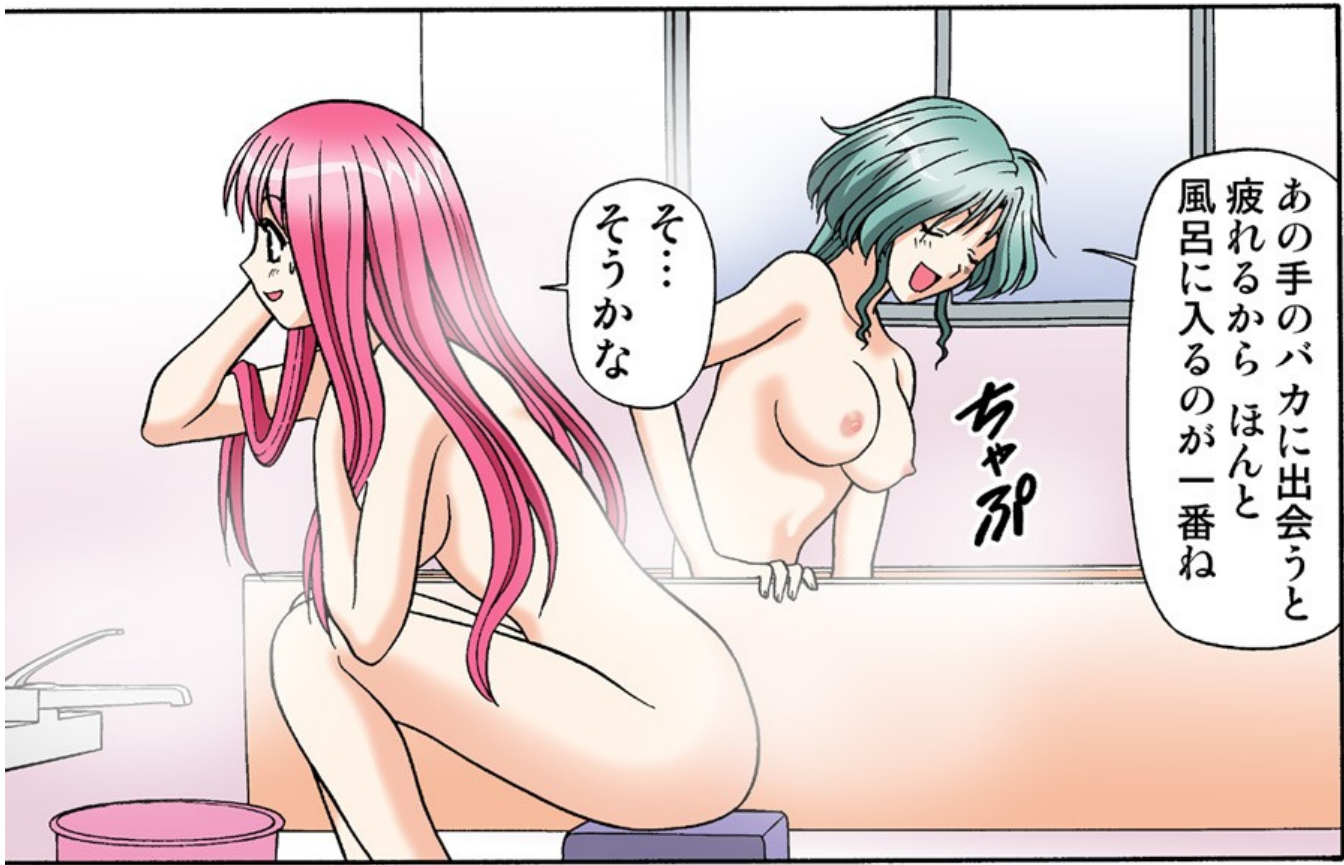
はははっ  
お前みたいなの  
野蠻女なんか誰が  
相手にするか!  
オレが興味あるのは  
こっちの子  
だけだよバカ!



まだ  
やる?









下半身が  
熱くなつて  
全身が敏感に  
なってる！

まさか  
マイカちゃんに  
触られたぐらいで  
そうなるとは！



はーい失礼  
しましたあ

やめて下さる  
よ~~~~！



私は本当に  
エッチなんだ

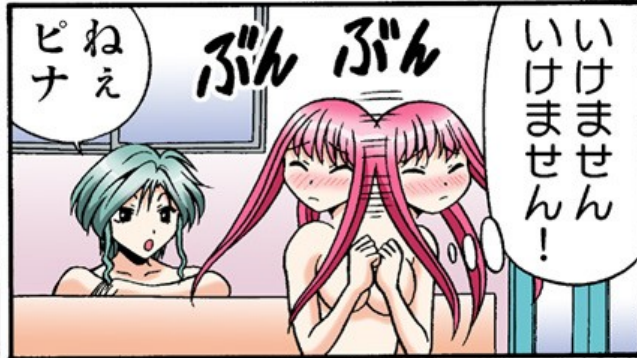
かああ

ああ…



あの子どうやら本気で  
私達パートナーズの  
命を奪う気で  
いるみたい

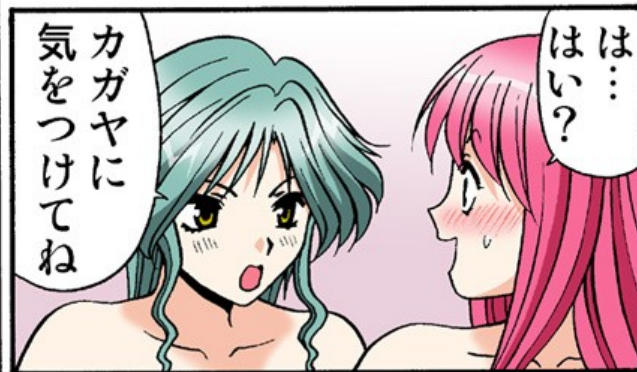
パートナーズの  
居場所をあちこち  
探してるらしいのよ



ねえ  
ピナ

ぶん ぶん

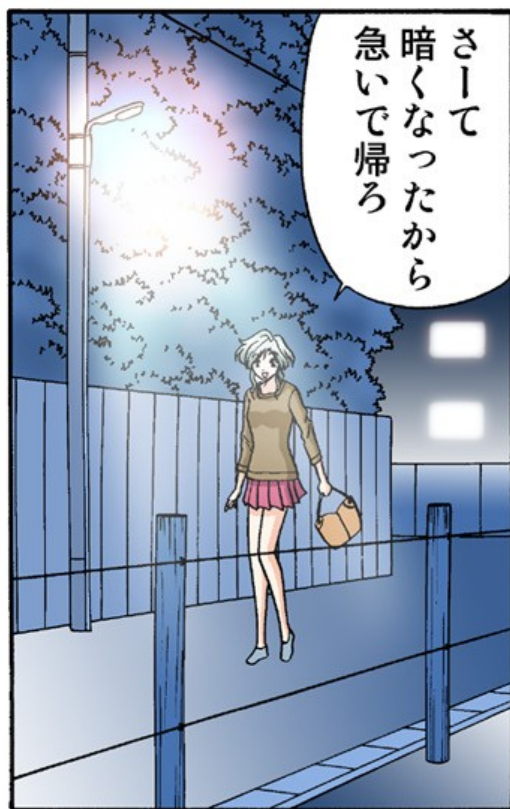
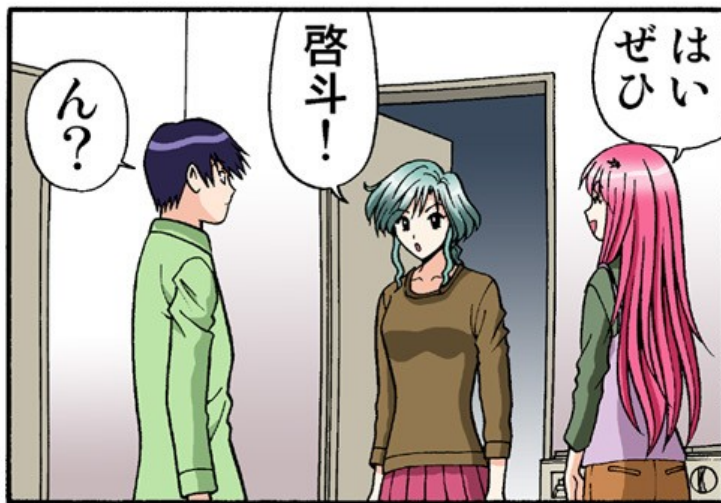
いけません  
いけません！

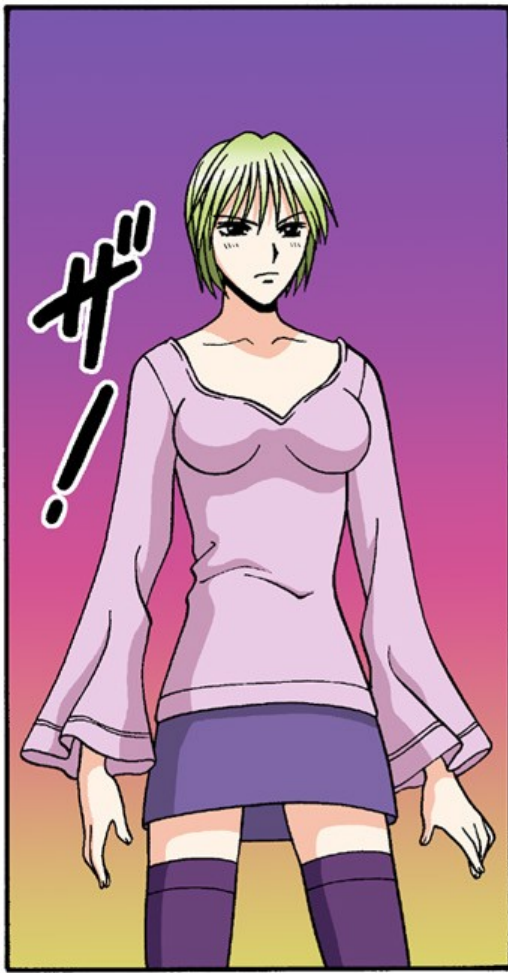


カガヤに  
気をつけてね

は…  
はい？





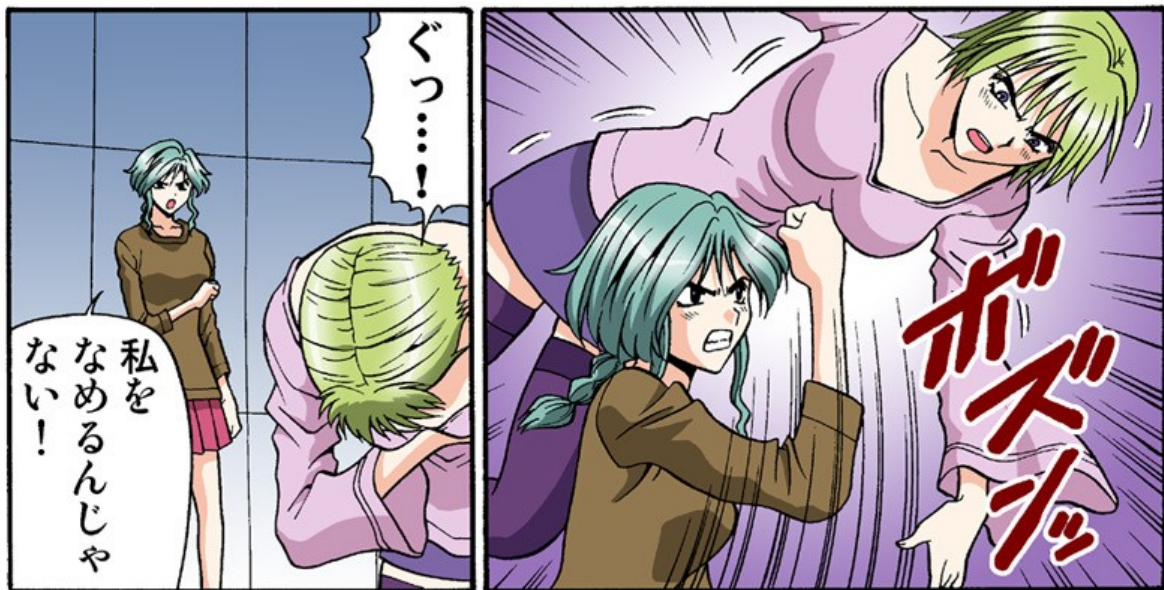
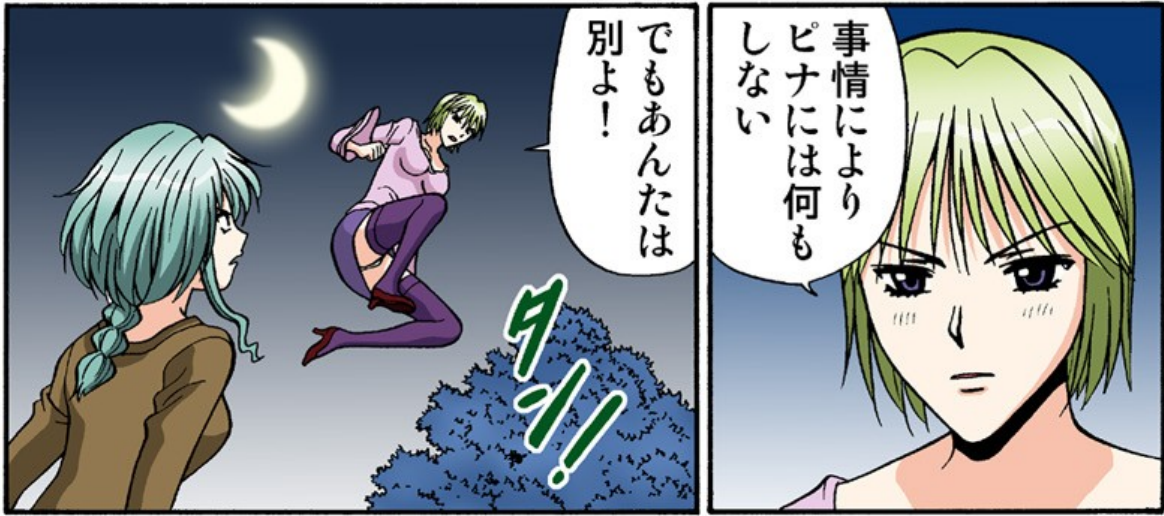


！ピナに手を  
出したら  
ただじゃ  
おかないよ！

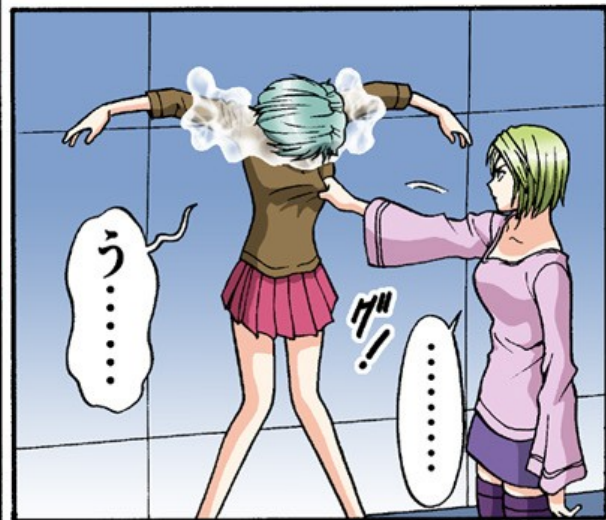
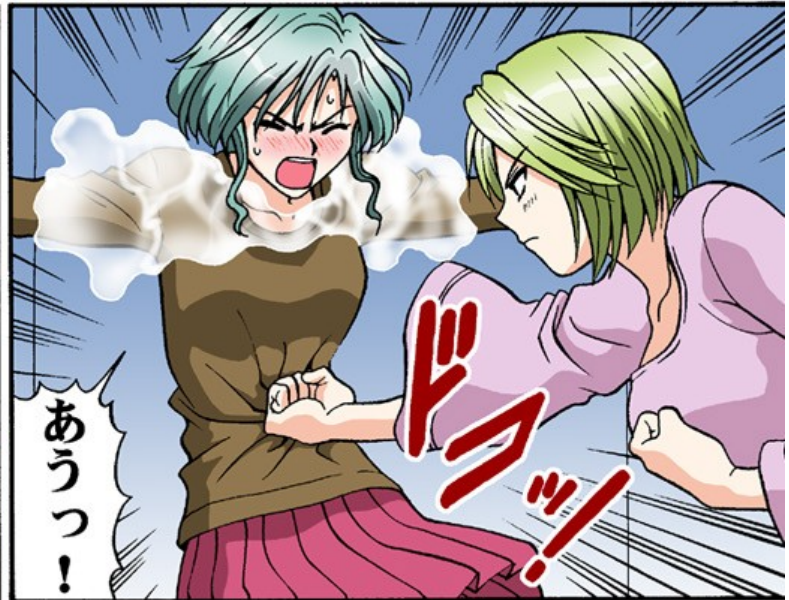
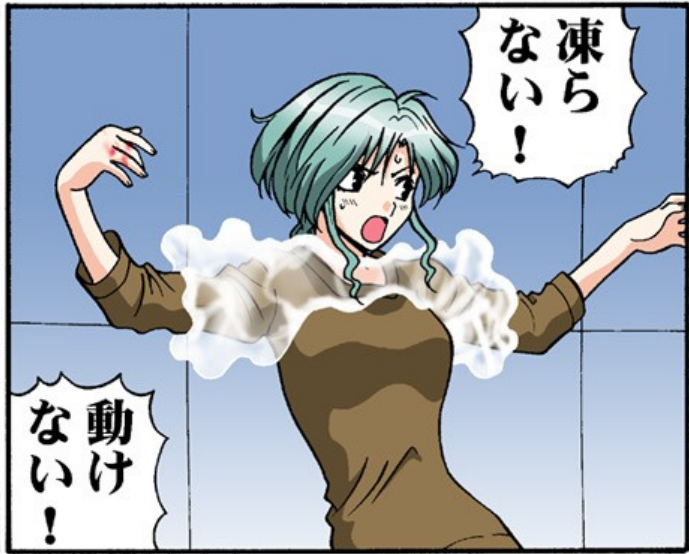
ピナを見張って  
いれば他の  
パートナーズを  
見つけられるかも  
しれないと思った

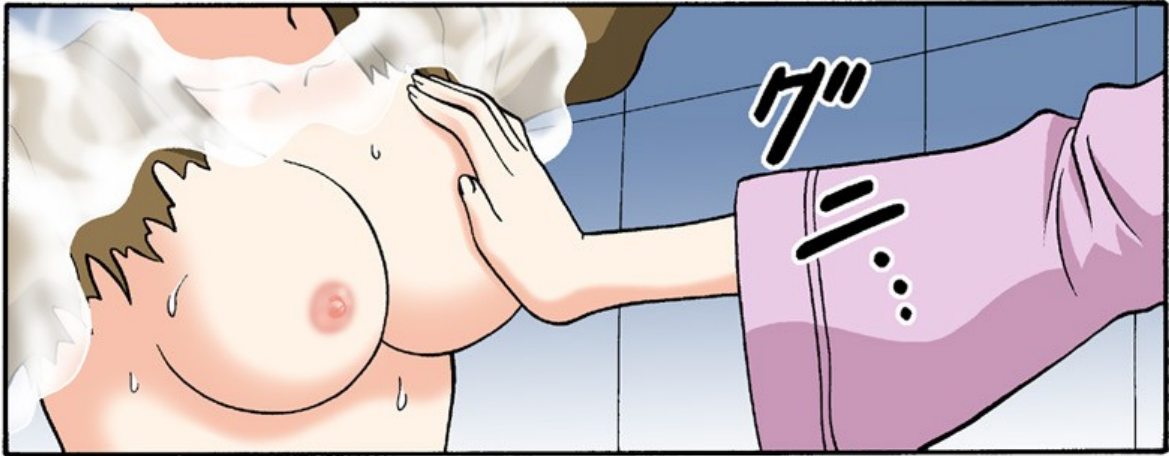


…久しぶりね  
カガヤ  
ここで会ったのは  
偶然かしら？









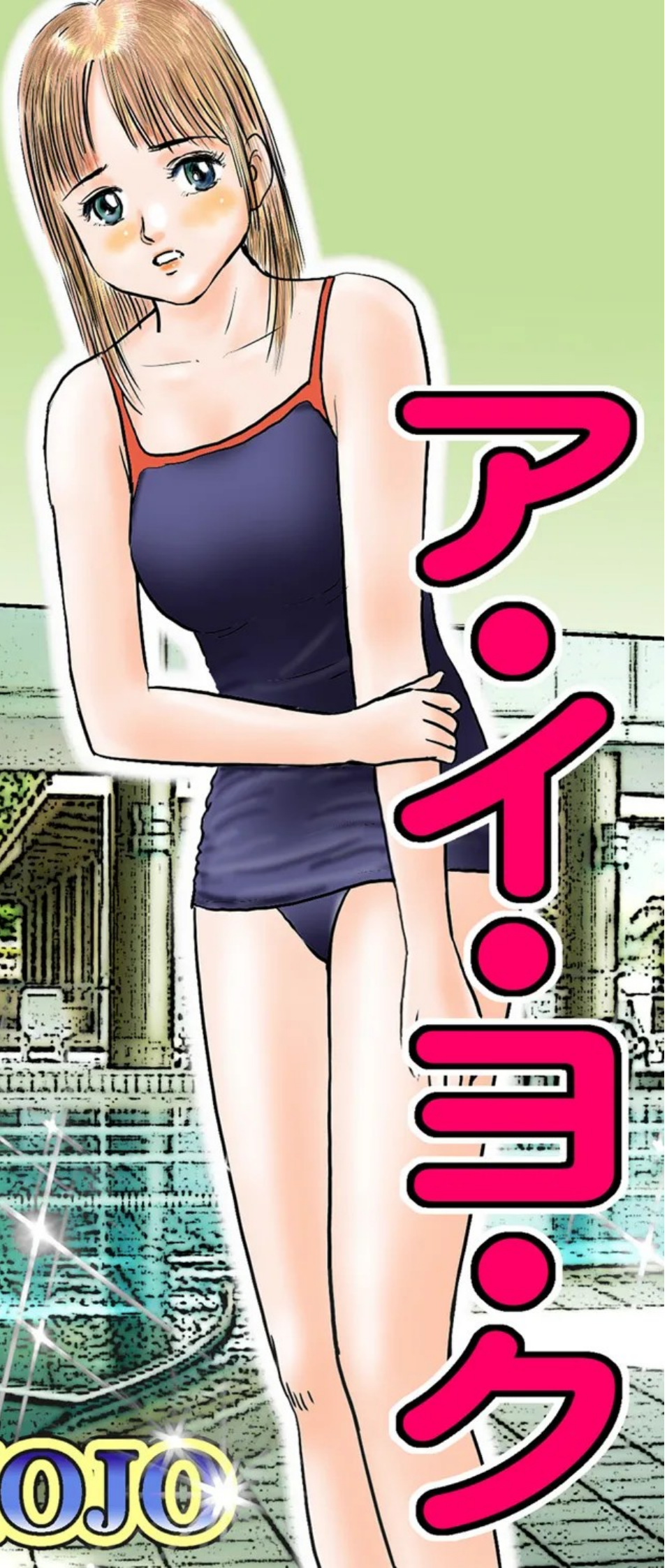


教えて……

第3話

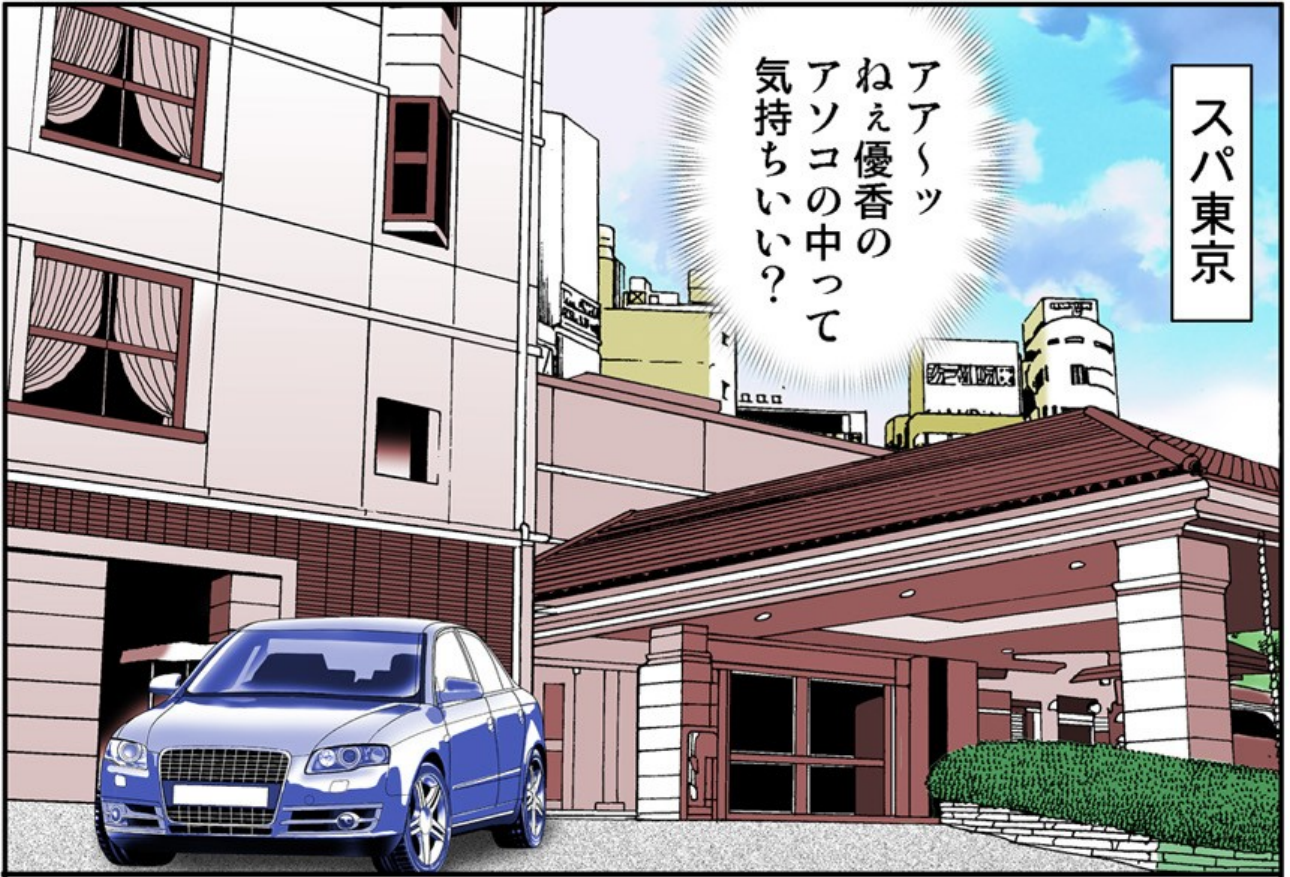
SIMOJO

アイ・ジョク



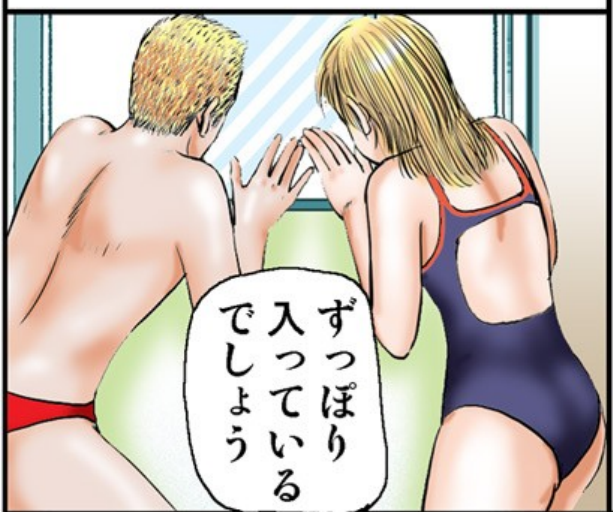
スパ東京

アアッツ  
ねえ優香の  
アソコの中って  
気持ちいい？



翔太の堅くて  
太いのが

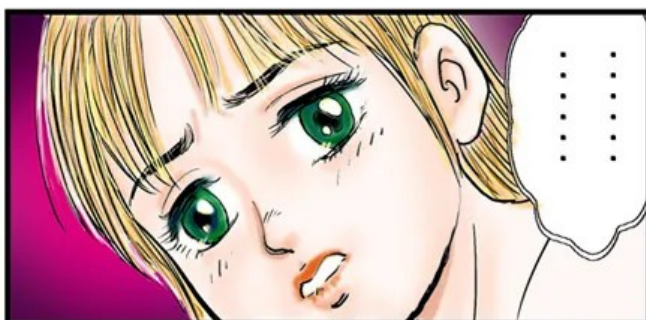
優香の中に  
入っているで  
しょう

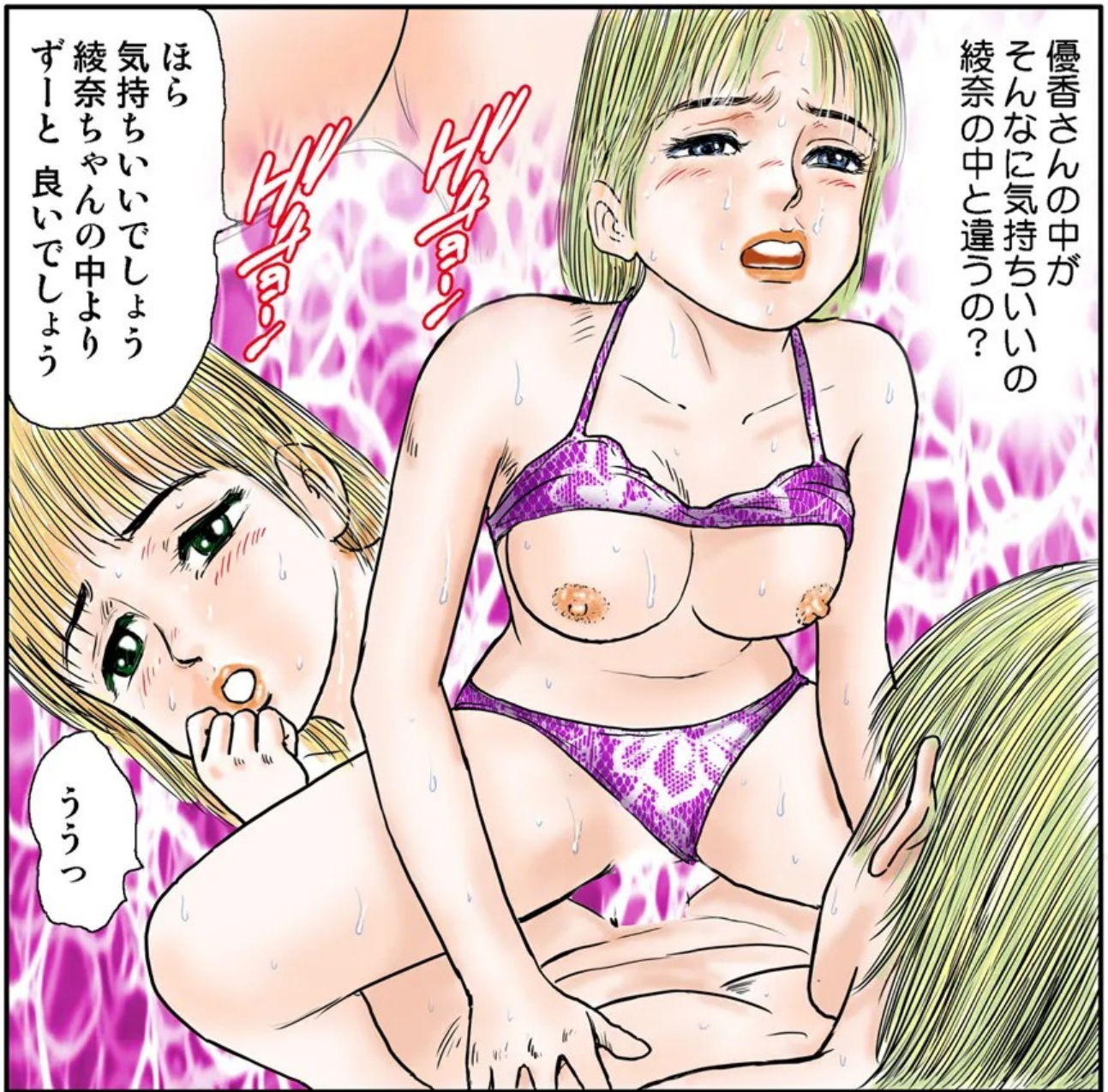


ずっぽり  
入っている  
でしょう



ああッツごく  
気持ちいいよ…





優香さんの中が  
そんなに気持ちいいの  
綾奈の中と違うの？

ほら  
気持ちいいでしょう  
綾奈ちゃんの中より  
ずーと良いでしょう

ううっ



激しくこすられて  
爆発寸前よ！  
我慢できないでしょう

アッ  
アッ  
アッ



優香の中は最高だって  
言わないと  
もっと腰使っちゃうわよ  
ほらほら

アッ  
アッ  
アッ



お兄ちゃん

優香の中は  
最高だ…!!

アッアッ



ああっつ  
優香すごい…

気持ちいい  
すごくいい!

アッアッ



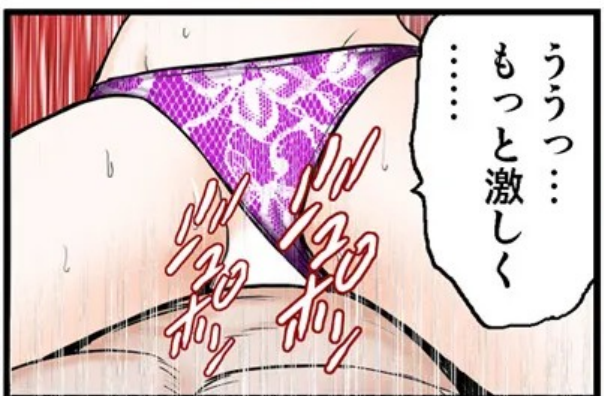
はつきり言わないと  
わかんないよ  
ん…:…:…?  
どうしてほしい?



優香にどうして  
ほしいの?  
言っごらん

…ううっつ

アッアッ

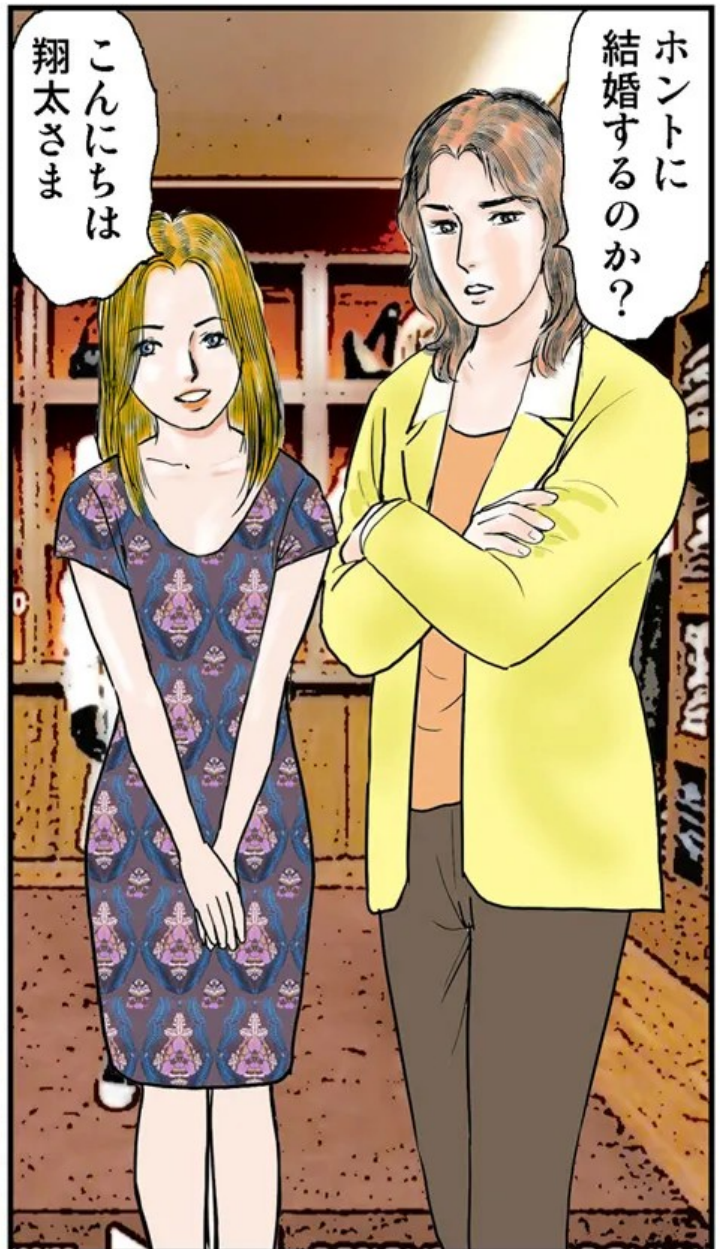
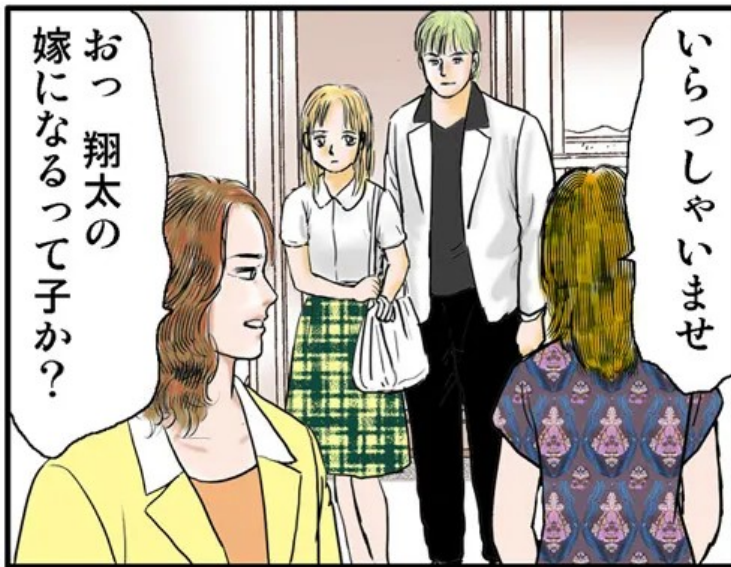


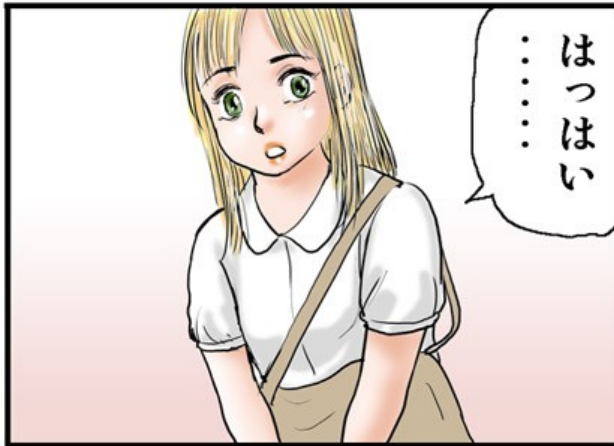
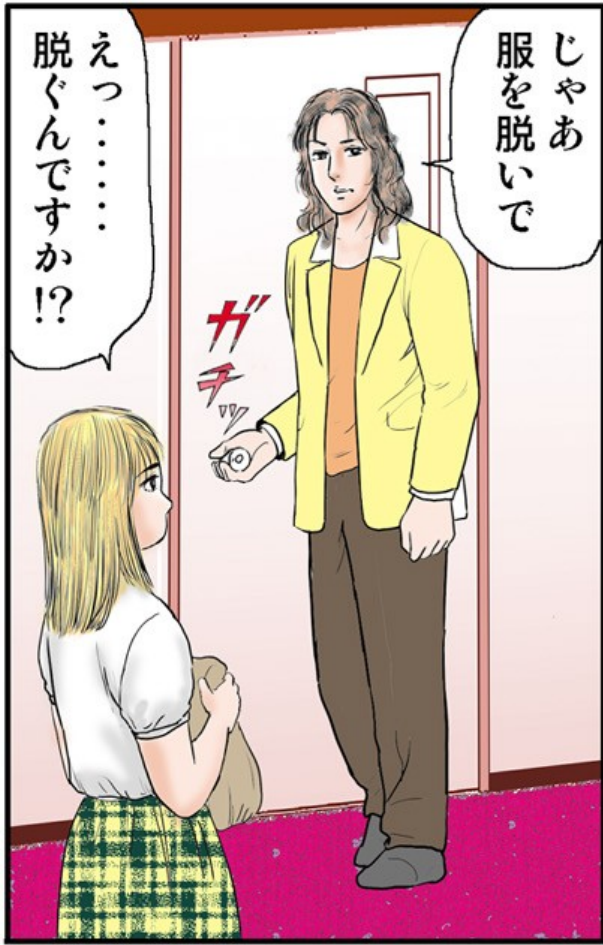
ううっつ…  
もつと激しく  
…:…

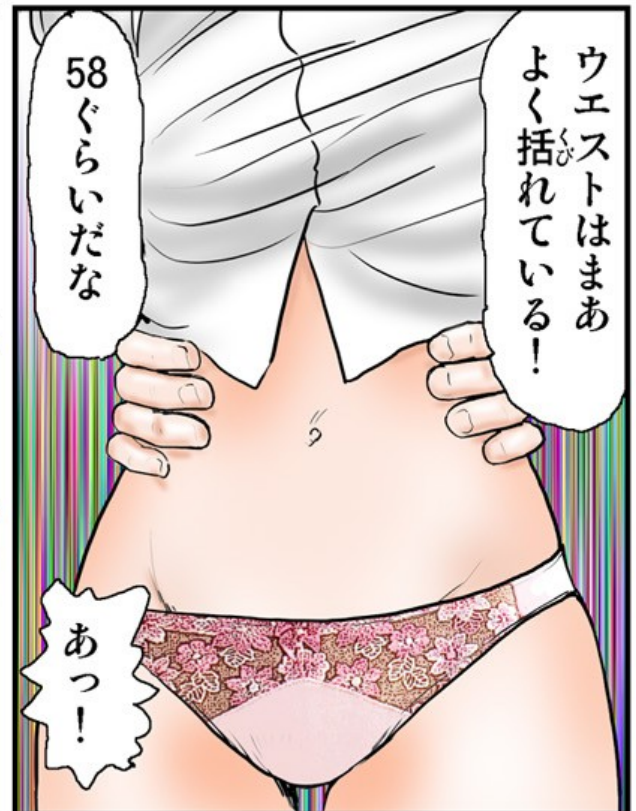
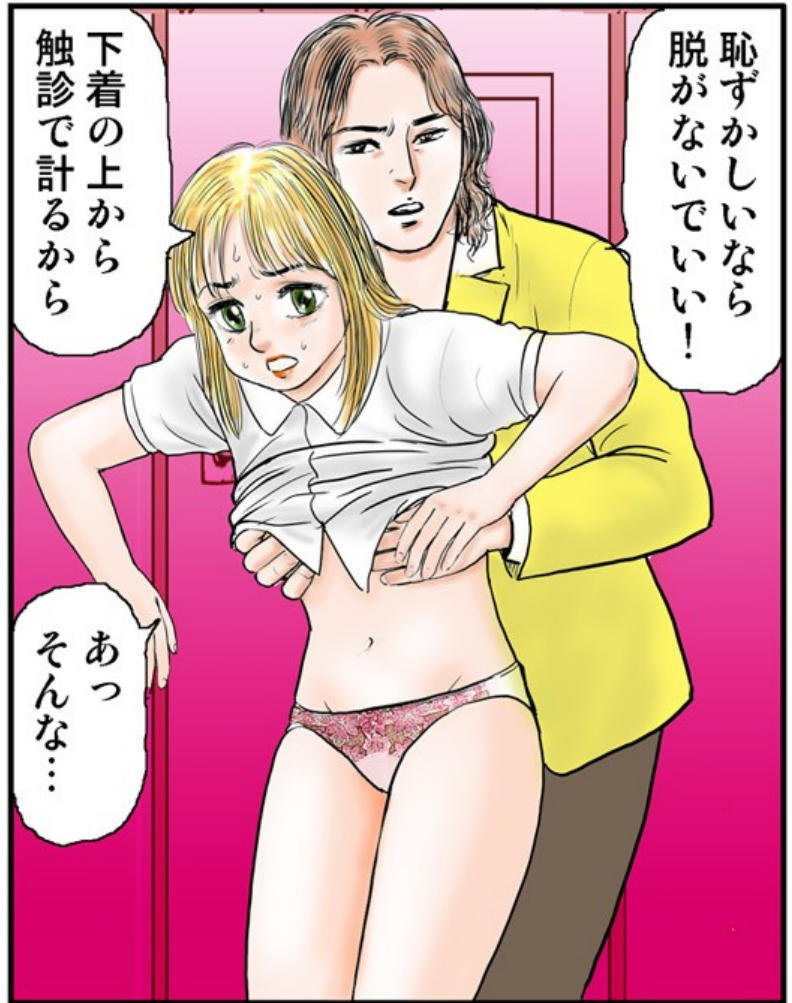
アッアッ

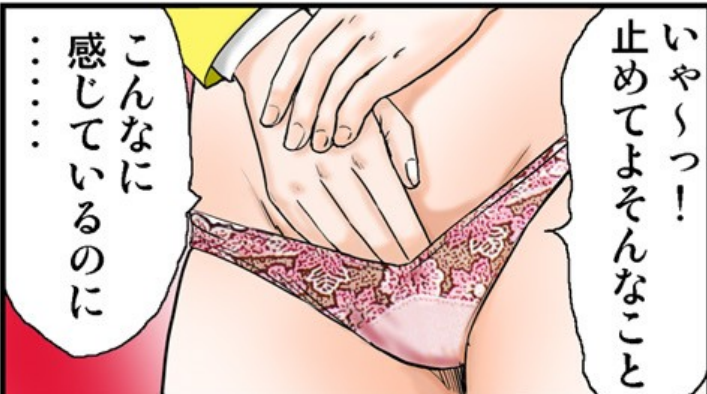
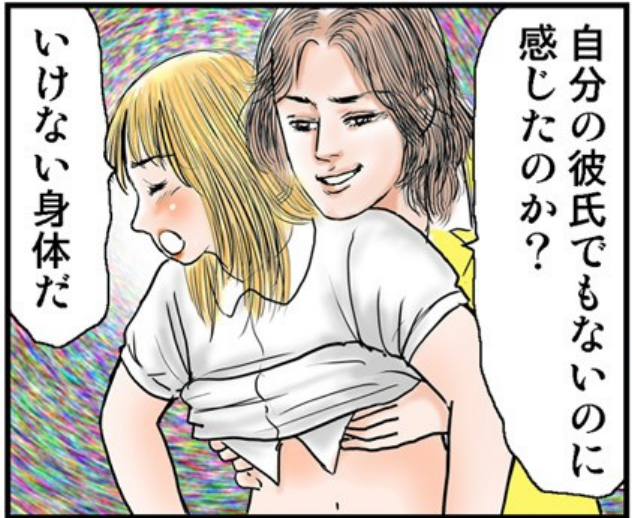














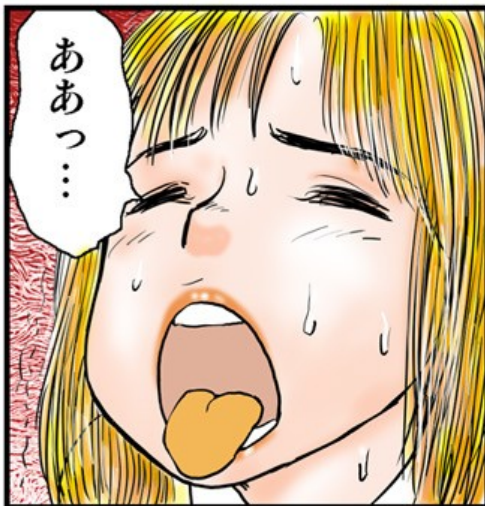
こんなに濡れてる  
すけべな身体だ



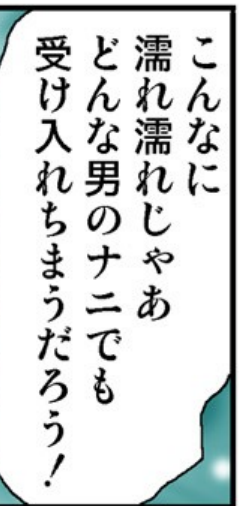
翔太がエッチしてるって  
覗いちゃったから  
濡れていたのに……



ああっ  
止めてよ  
こんなこと!



ああっ……



こんなに  
濡れ濡れじゃあ  
どんな男のナニでも  
受け入れちまうだろう!

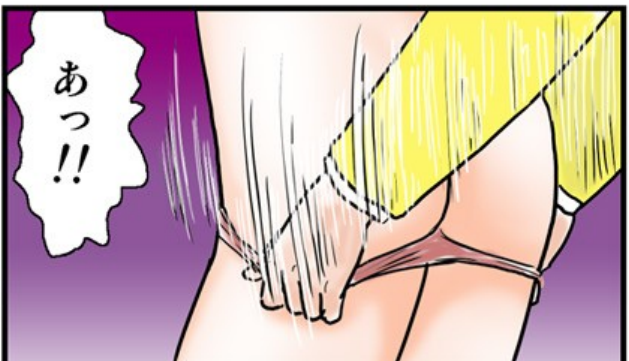


いいの  
か  
婚約者がいるのに



ほんとうか!?

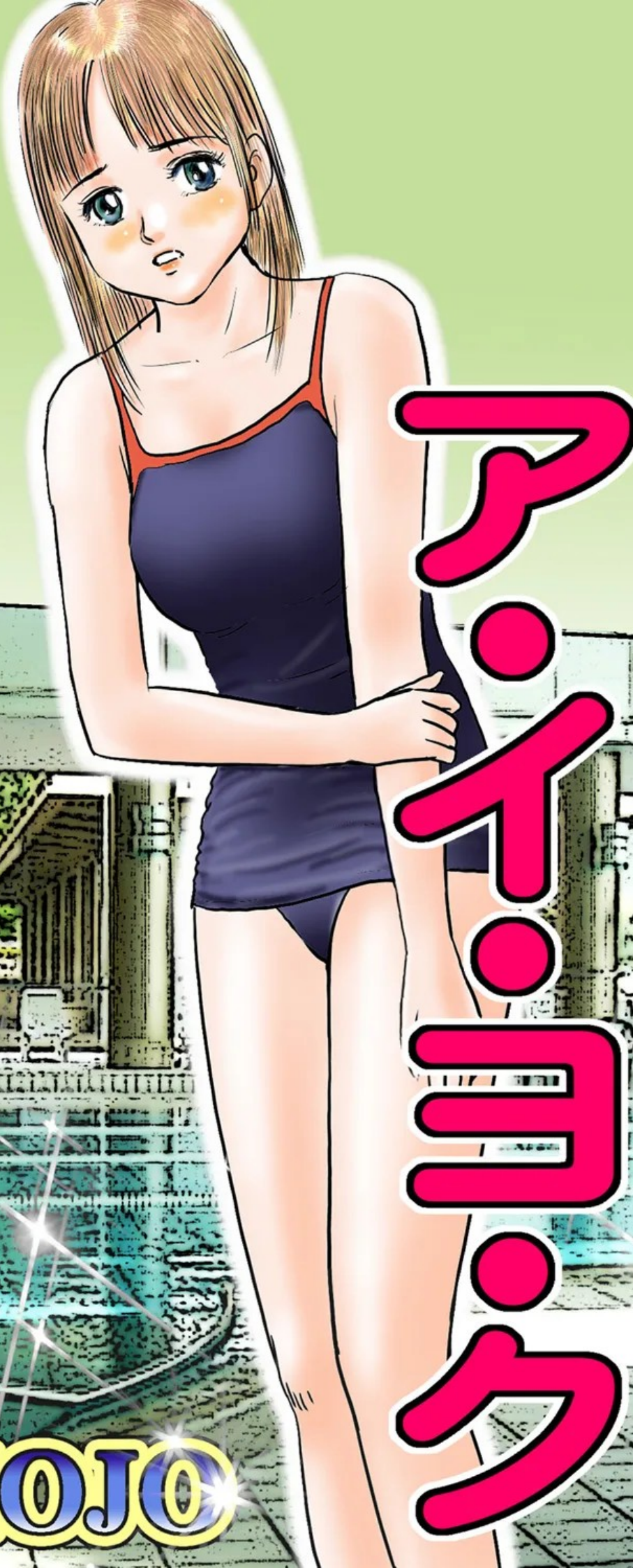
そんなことないよ



あっ!!



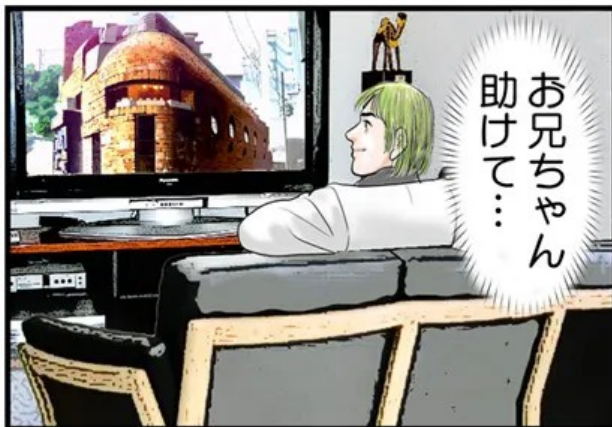
教えて！



アイ・イ・イ・イ・イ・イ・イ

第4話

SIMOJO





奥まで  
ずっぽり  
入っているぞ

ズッポッ  
ズッポッ  
ズッポッ



ほら  
入っているぞ  
どうだ?!

ズッポッ  
ズッポッ  
ズッポッ

ああ  
あゝ  
だめ  
だめ

ズッポッ  
ズッポッ  
ズッポッ



翔太という  
婚約者がいるのに

他の男まで受け入れて  
濡れまくっているなんて

ズッポッ  
ズッポッ  
ズッポッ

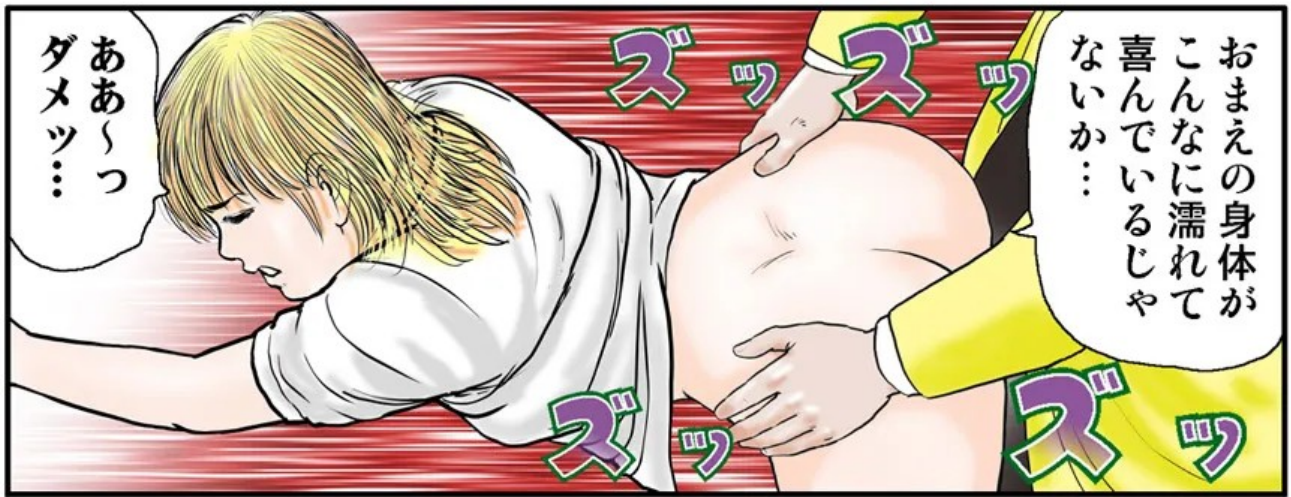


それで本気で  
翔太の嫁になれると  
思っているのか

お願い止めて  
お兄ちゃんの  
友達なんですし

ズッポッ  
ズッポッ  
ズッポッ

ズッポッ  
ズッポッ  
ズッポッ



ああッ  
ダメッ...

おまえの身体が  
こんなに濡れて  
喜んでるじゃ  
ないか...



小さい頃から  
お嫁さんにな  
ることだけが  
夢だったのに



綾奈は  
お兄ちゃんの  
お嫁さんに  
なる資格はないの



ああッ  
優香の中が  
最高だ

綾奈の中より  
優香の中が  
気持ちがいい  
でしょう

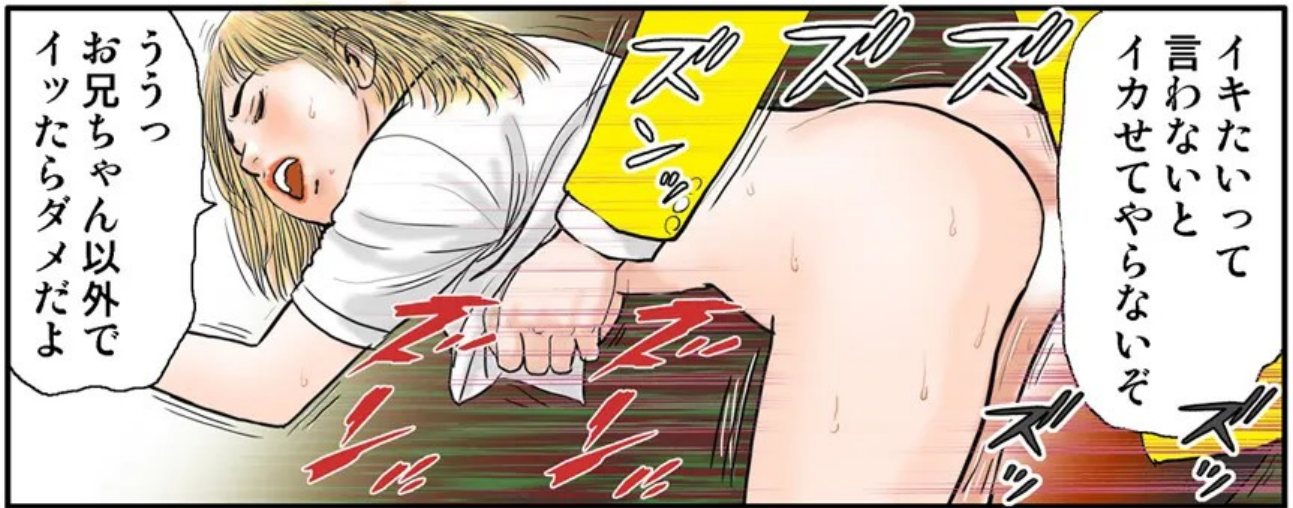


お兄ちゃんは  
アタシを  
お嫁さんに  
してくれるって  
言ったよね



お兄ちゃんは  
アタシの中  
気持ち良くないの  
.....?





イキたいって  
言わないと  
イカせてやらないぞ

ううっ  
お兄ちゃん以外で  
イツたらダメだよ



ほら  
どうした!?

ああっ

ズン

お兄ちゃん  
……

ズン

ズンズン  
ズンズン

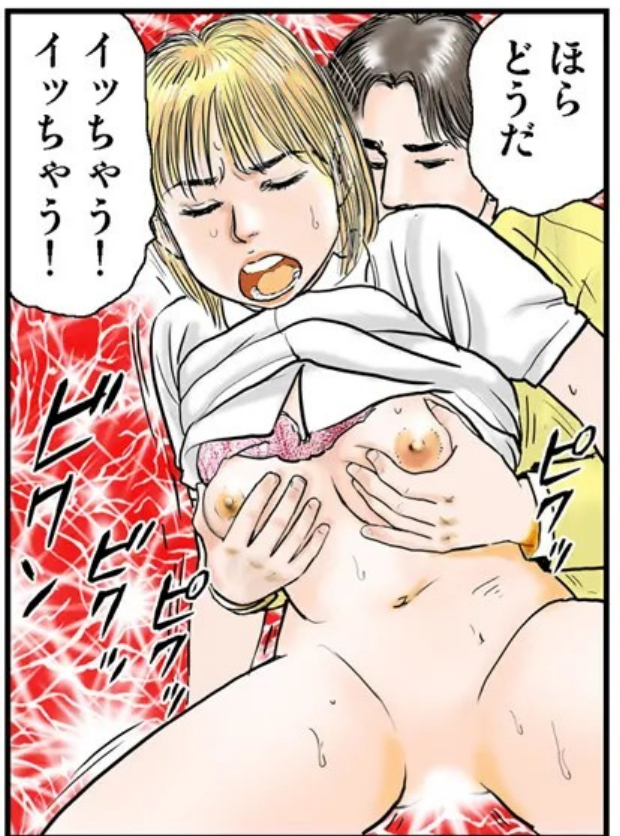


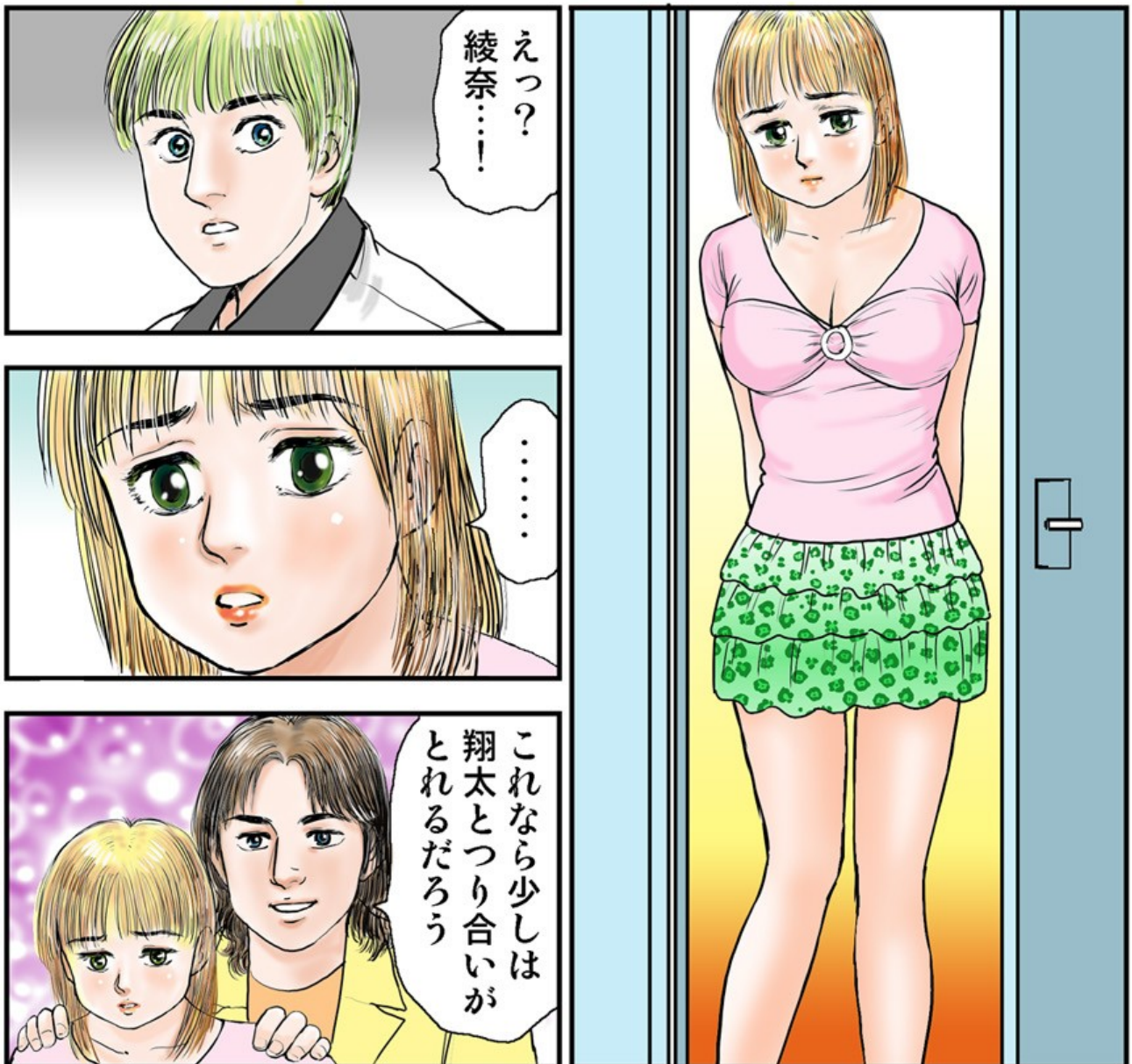
身体中に  
電気が走って  
イク寸前だぞ

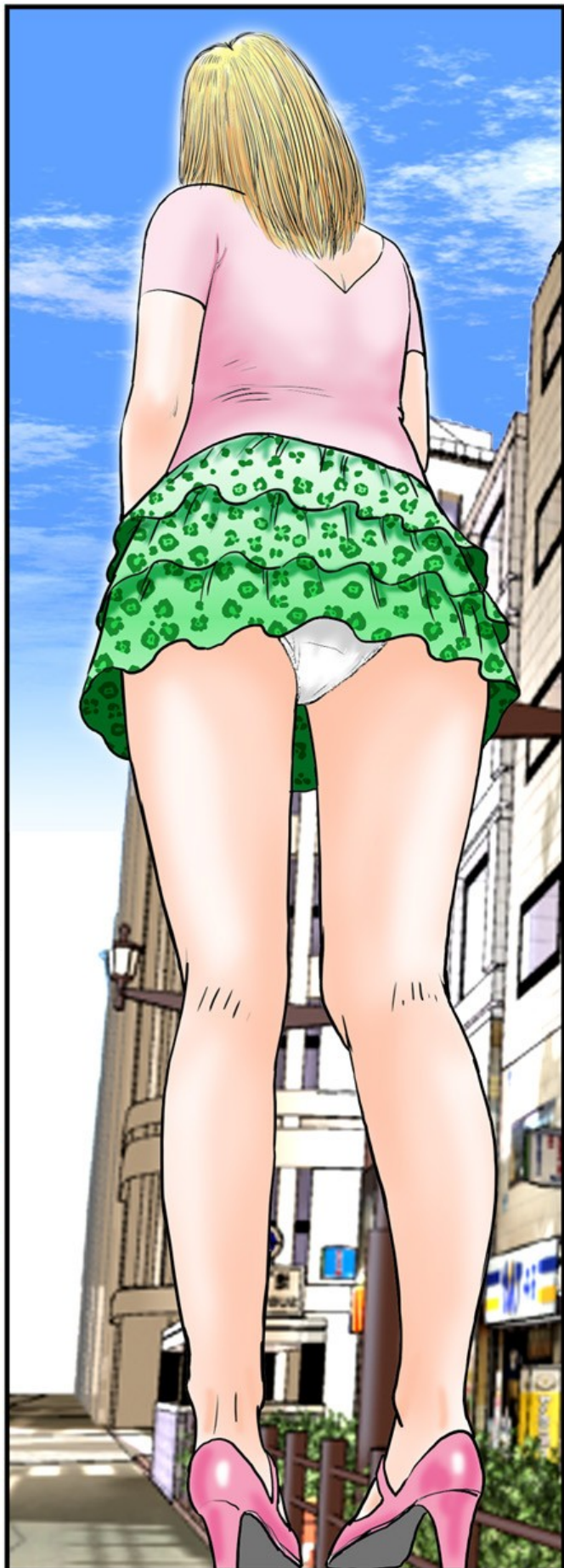
ズンズン  
ズンズン  
ズンズン

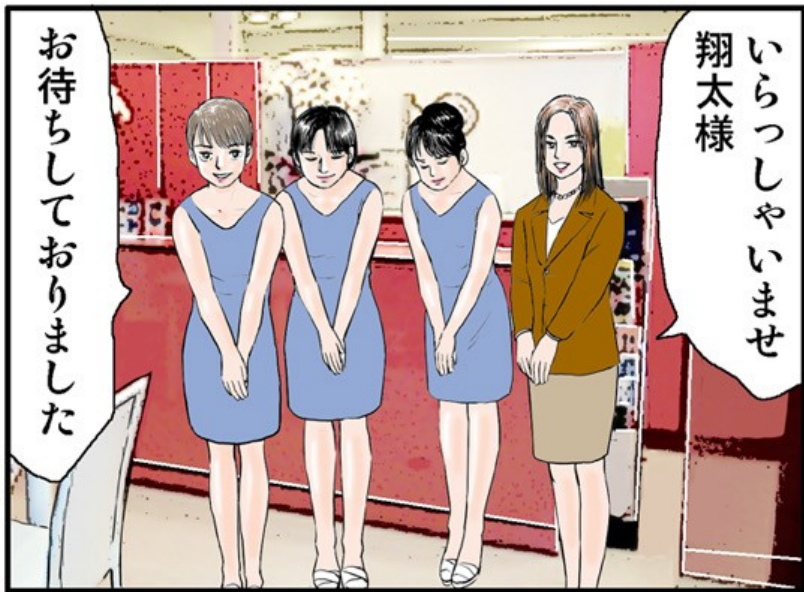
イキたいって  
言わないなら  
止めるぞ…





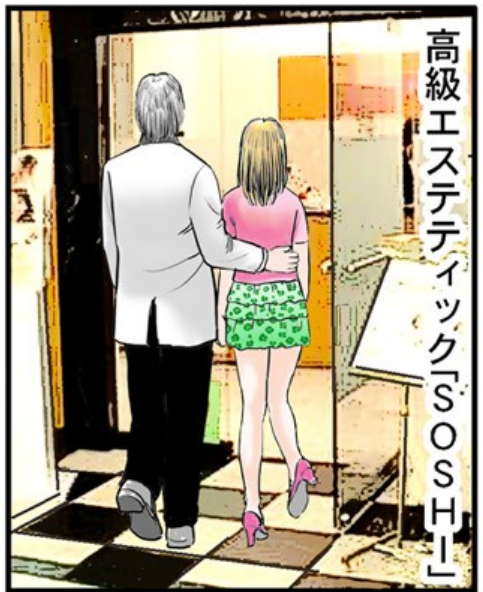




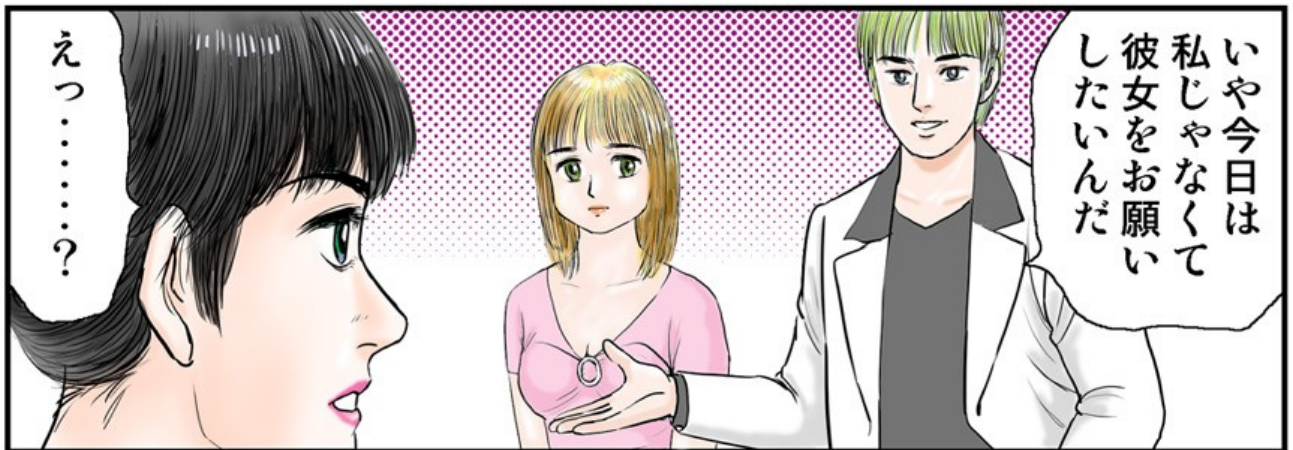


お待ちしておりました

いらっしゃいませ  
翔太様



高級エステティック「SOSHI」



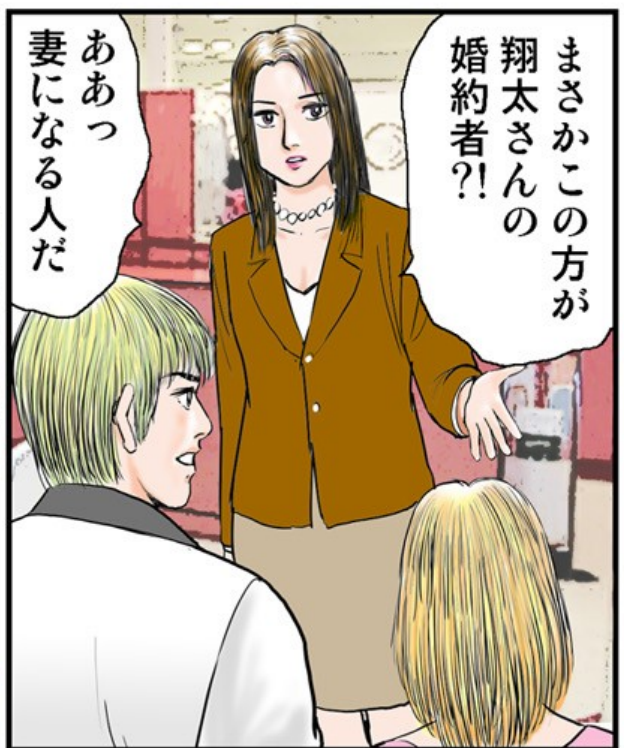
えっ………？

いや今日は  
私じゃなくて  
彼女をお願い  
したいんだ



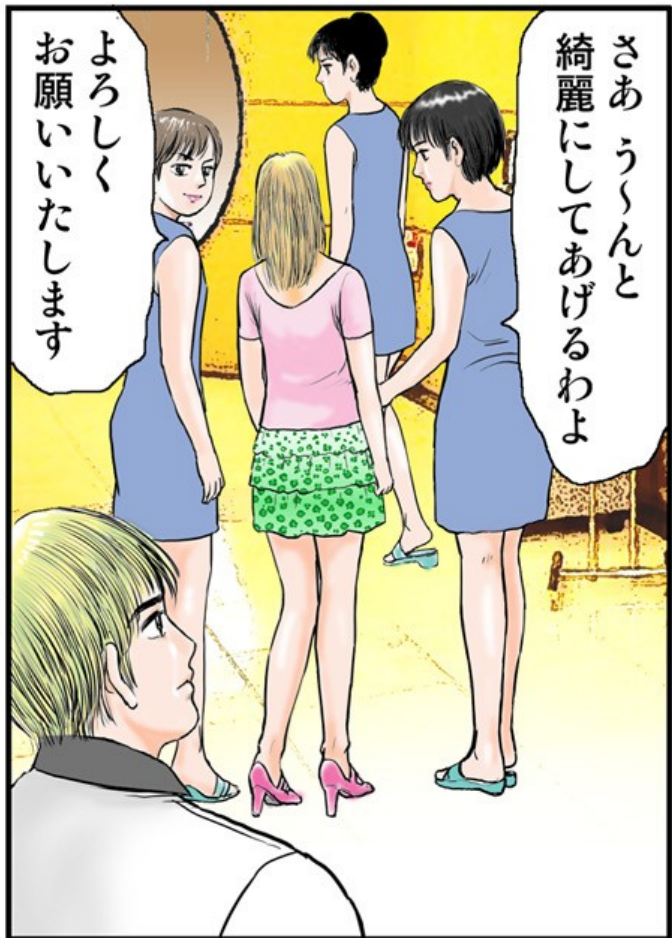
わかりました  
念入りに  
お手入れさせて  
いただきますわ

………



まさかこの方が  
翔太さんの  
婚約者?!

ああっ  
妻になるんだ





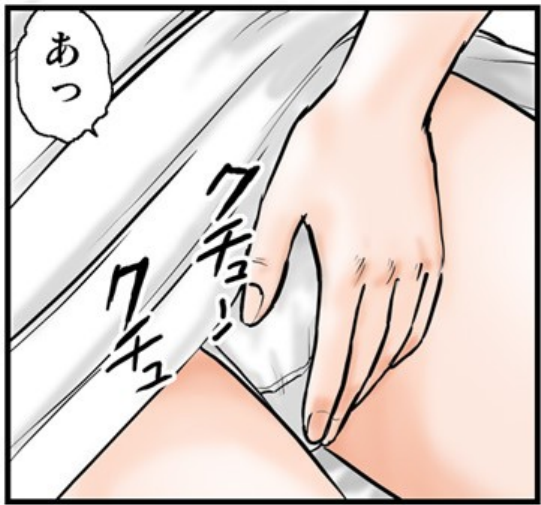
信じられない  
んだけど

女なのに腰が  
くびれて  
いないなんて



あつ

ここもこんなに  
脂肪を付けて



あつ



いったい  
どんな良いものを  
持っているというの？

そうかここね  
ここで翔太様を  
虜にしたのね



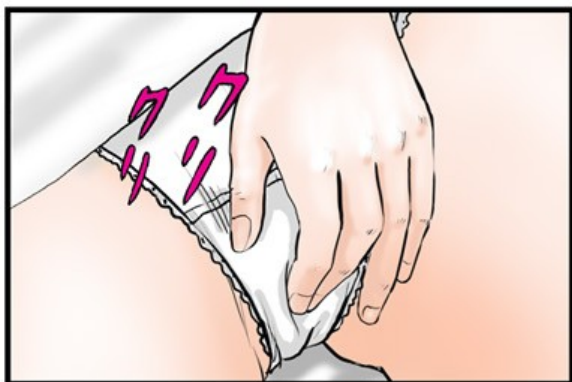
あああ

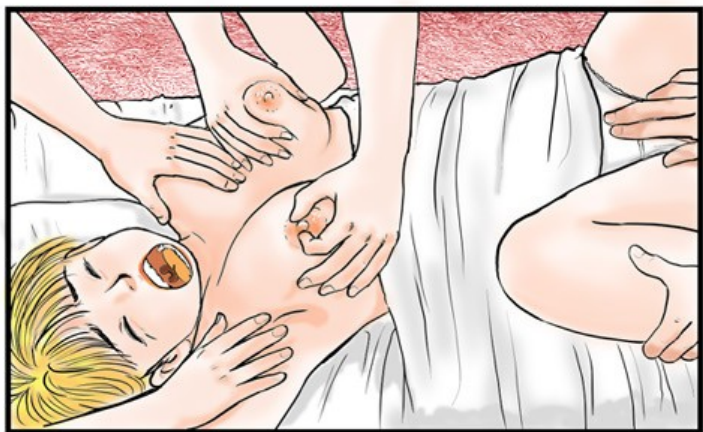
あたし達だって  
男を虜にするモノを  
知りたいわ



あああ  
止めてください

なによちよつと  
触っただけで  
変な声出しちゃって







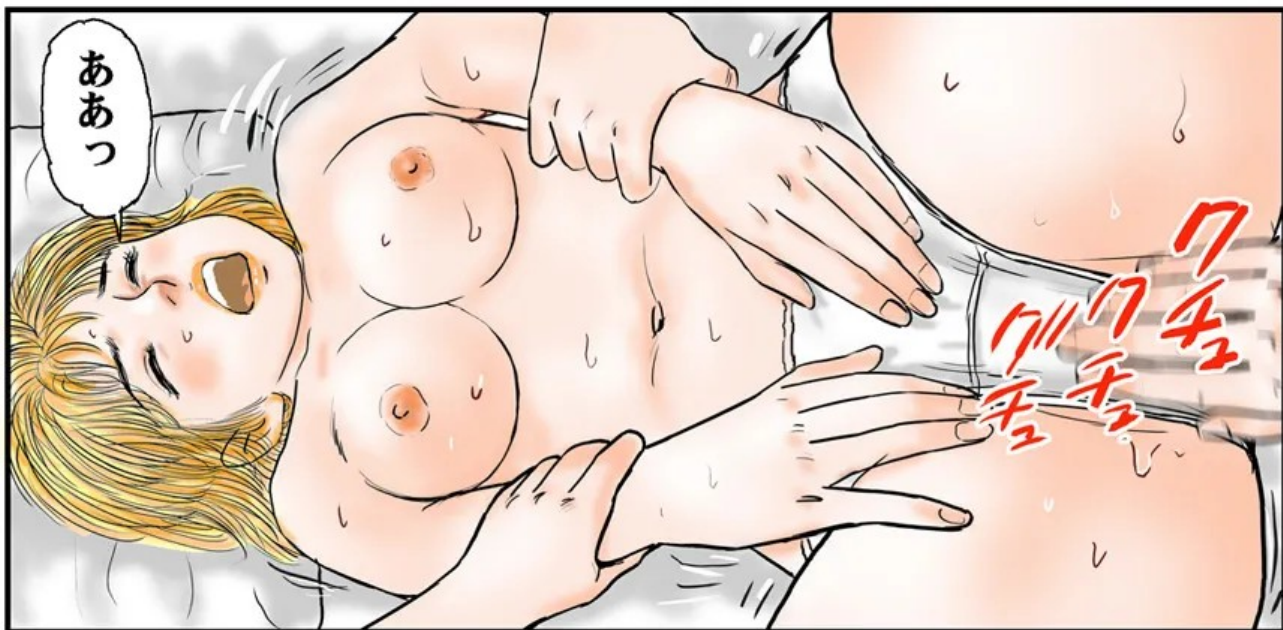
翔太様を呼んだって  
聞こえないわよ



お兄ちゃん  
ううっ



あらら痙攣して  
きたわ  
イキたいの?!

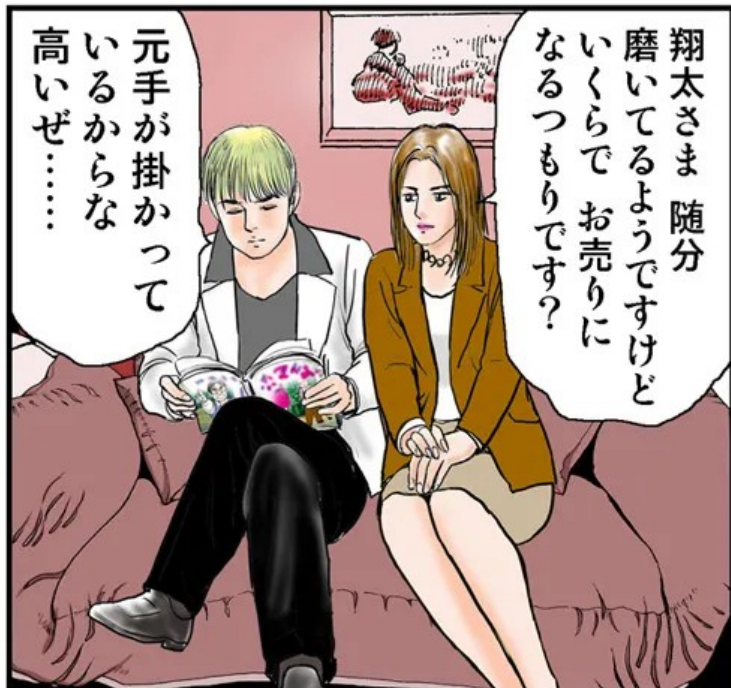


ああっ



悪いひとですね  
翔太さまは…

ふふふ…



元手が掛かって  
いるからな  
高いぜ…

翔太さま随分  
磨いてるようですけど  
いくらでお売りに  
なるつもりです?

# 20歳妻リカ

はたち



第5話

あがぎりゅう



私はリカ  
ハタチの人妻です

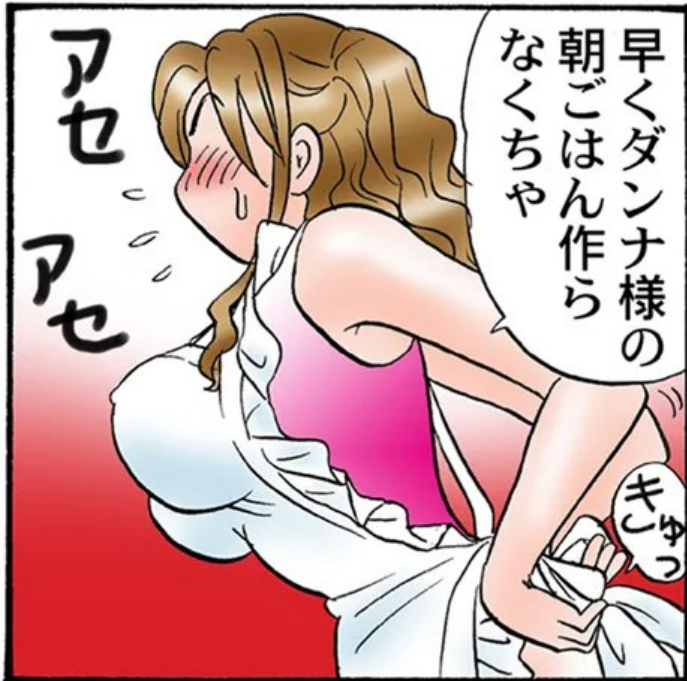


あつヤバ!!  
こんな時間  
だけどー



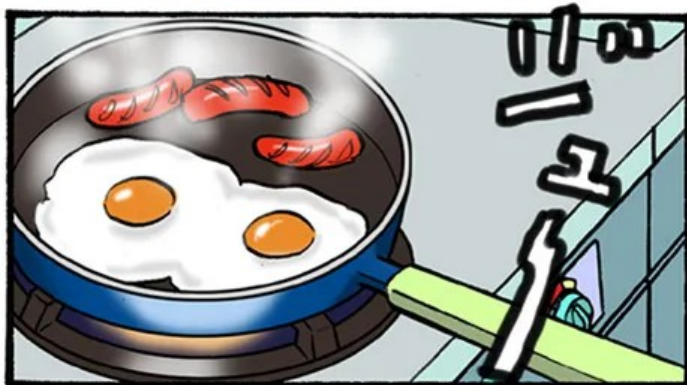
今朝はうっかり  
寝過ごしちゃいました!!

ヤダ~~~~もう



早くダンナ様の  
朝ごはん作ら  
なくちゃ

キョッ







こうしてきたいのは  
ヤマヤマだけど...

ああん

ゆびク...



グニユ  
クニユ



違うって何が?  
こんなに乳首  
たつてんののに

クッ  
クッ



ハイ  
上着

今朝は早朝会議が  
あるって言うってたでしょ



わああ

寝坊だつてば  
会社おくれちや  
うー



35さい

なんだよ  
せつかくハタチ妻の  
オツパイを  
いじくつていた  
のに



ハイハイ

チュウ

続きは夜に  
ゆつくり...ね





これって  
もしかして…



!!



掃除する  
つもりが  
ちらかして  
どーすんのヨ



ちよっとだけ  
どんな中身か  
見ちゃおっと



古ツ

しかもなんか  
タイトルが

中年むけの  
レトロネタかなア

中年  
うな  
ハッ



DVD

団地妻の午後

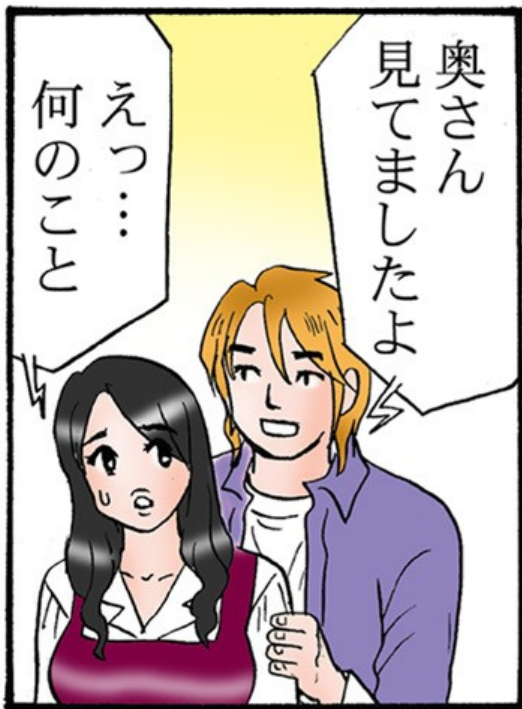
……

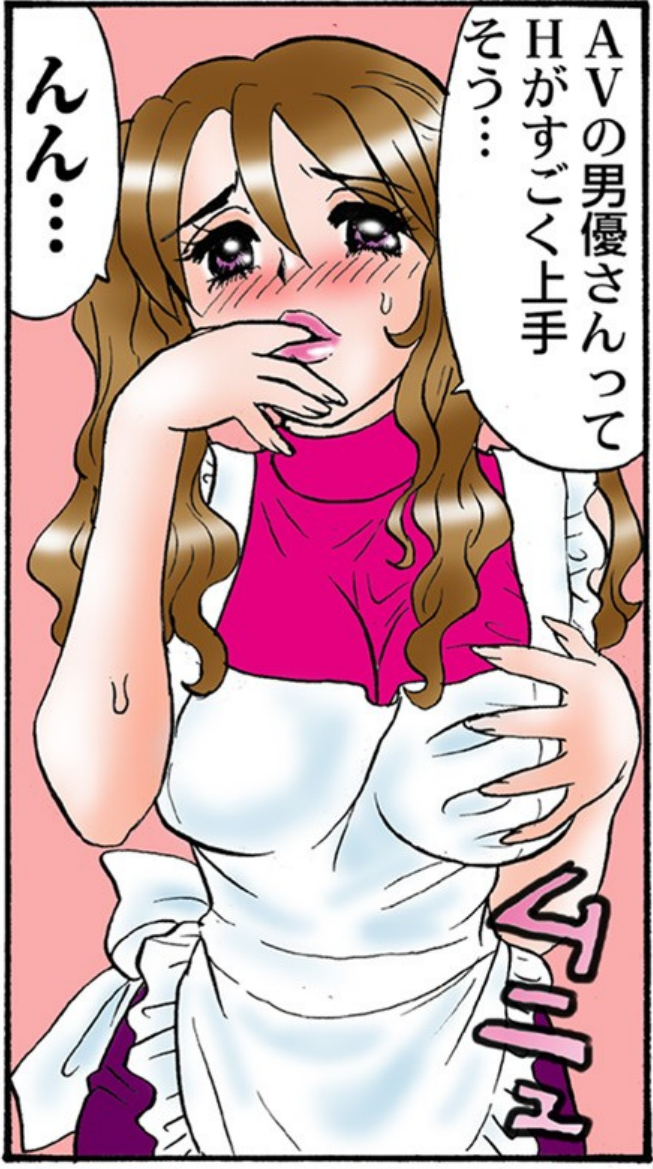
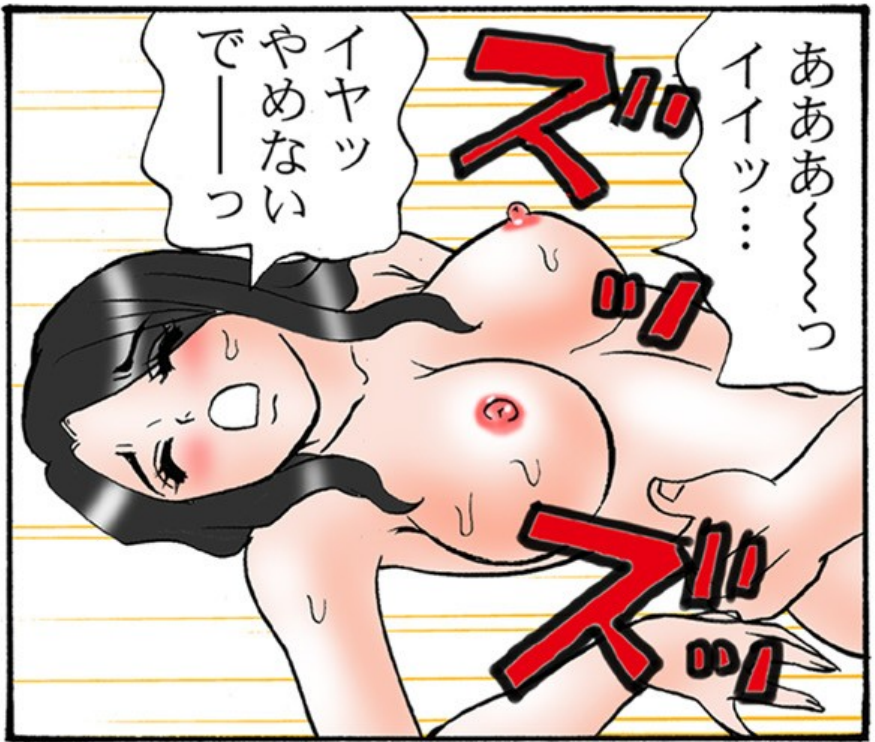


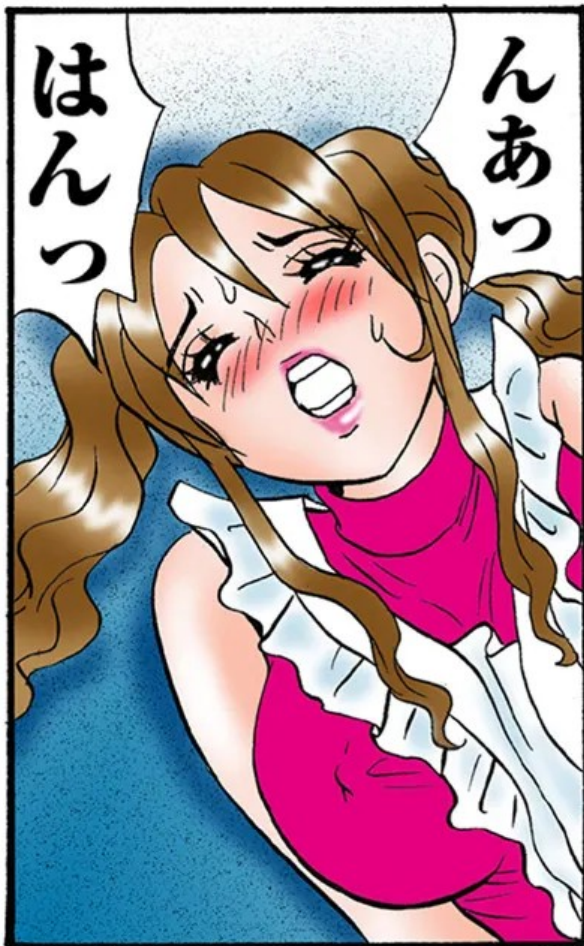
こんなの  
見てんだ

ダンナ様ったら…

ふんっ







しかも今日は午後からヨガの仕事入ってるし!!

サボりたい...

はあ はあ

掃除するチカラ残ってない

あう...  
いくうー!!  
リカもあんなふうになされてみた... くい!!



そのままの姿勢で  
4呼吸して下さい



キョキョ



そうー私リカは  
ヨガ教室で  
インストラクターを  
やっているのです



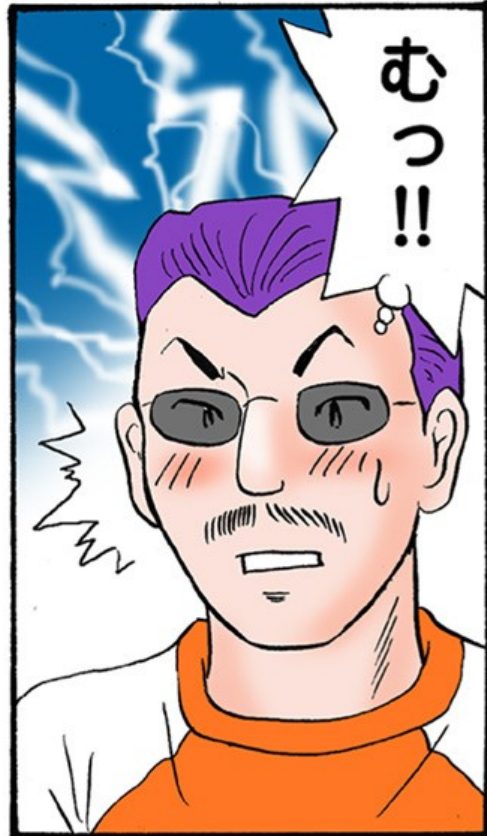
どこかに

いい口は

いないか  
とー



両手を上に  
あげてー



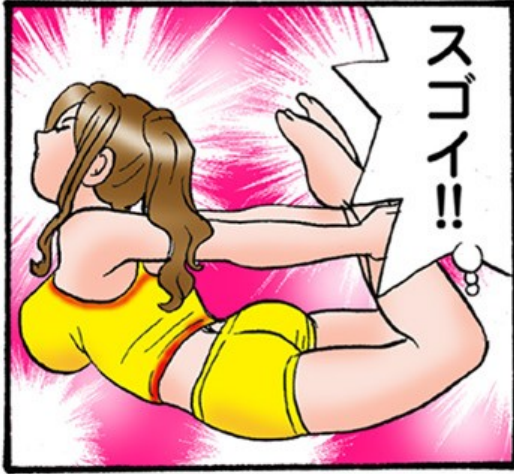
むっ!!

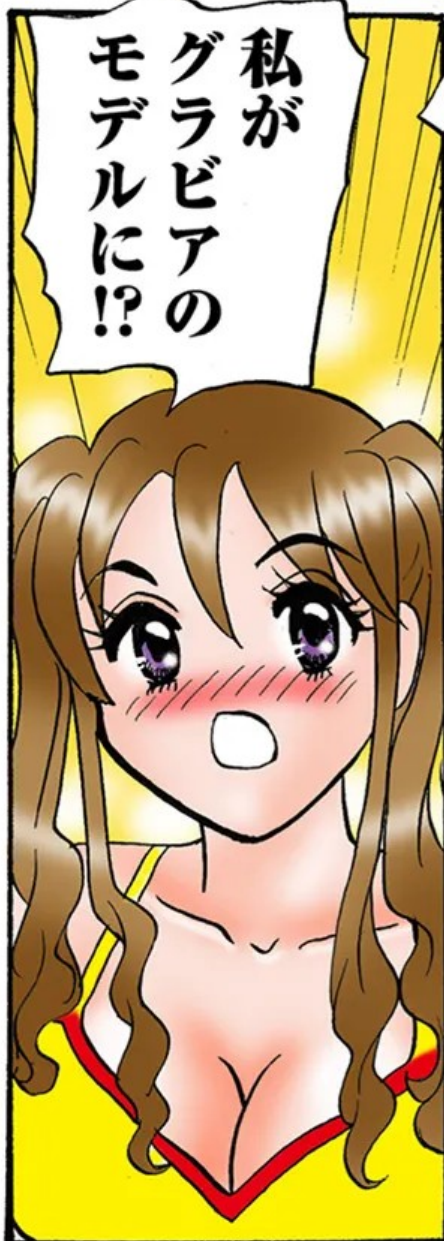


そうカンタンに  
みつかるもの  
でもないな



ヨガ教室の  
一日体験に  
やってきた俺だが







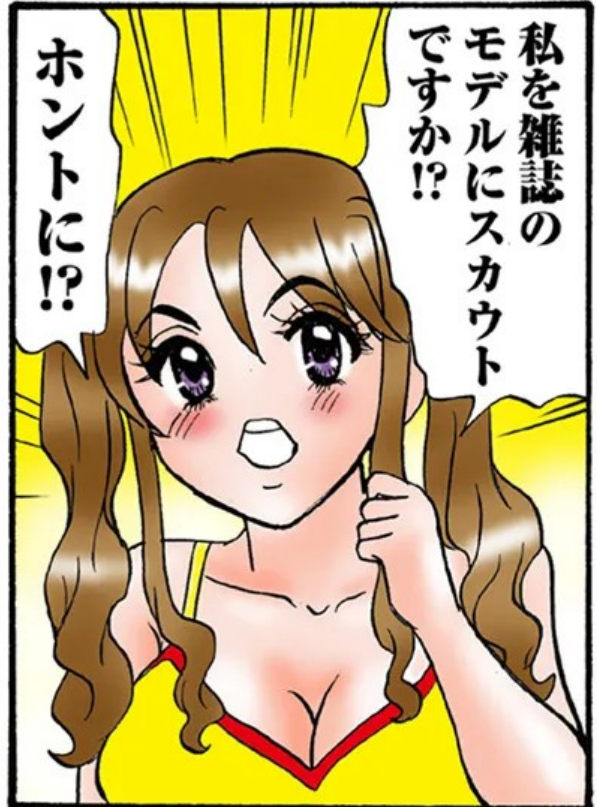
テストだけ  
ならOKです

ハア：  
わかりました



ええ  
とりあえず  
カメラテスト  
だけでも

受けてくれま  
せんか？



私を雑誌の  
モデルにスカウト  
ですか!?

ホントに!?



最初はコレで  
釣るのがセオリ-  
なのだ

雑誌のモデル  
やってみない？

モデルなら  
やってもいい  
かなー

水着になる  
くらいなら…



フフフ…これで  
オチたも同然だ



女の口にキナリ

AVに出演  
しない？

と言ってもたいていは

ヤダ  
**NO!!**  
どうなのがフジ-

もうちょっと  
ビキニ下げて  
みようか

いいねー  
手ブラだと  
もっとキレイ  
だよ

徐々にメイドにも  
慣らしていった

撮影中は  
さんざん  
もち上げて  
おき

いやーすごく  
イイよ!

これなら  
芸能界でも  
イケるよ!!

これが長年  
AVのカントクを  
やってきた  
俺のオトシ技  
だっ!!

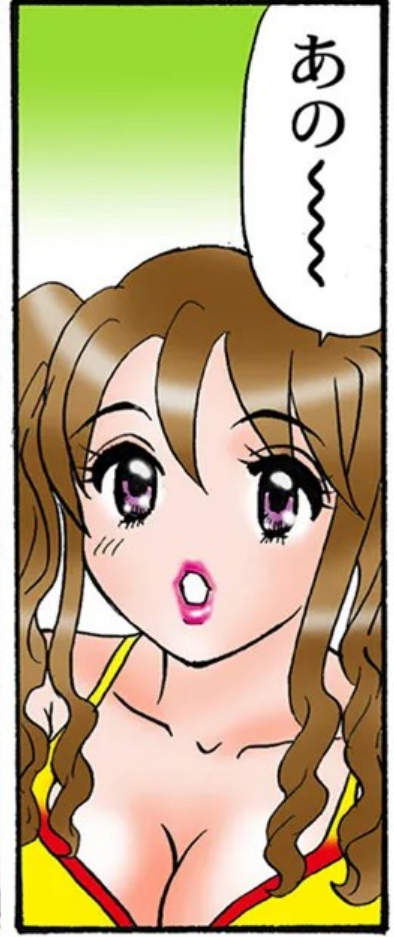
アト戻りできない  
ムードを作り上げ  
OKにこぎつける  
のだ!!

芸能界への  
足がかりとして  
一本だけビデオ  
出演してみようよ

君のためにスタッフ  
用意したんだよ

彼女だってやがては  
こうなるはずだ!!

あっああん  
こんなの初めて  
~~~~~!!









いいねー！  
本物の夫婦  
みたいだよ！



こう？

スッ



足を彼の  
ヒザの上に  
のせてみて



いいよー！  
その調子で  
もっと親密  
そうに！！

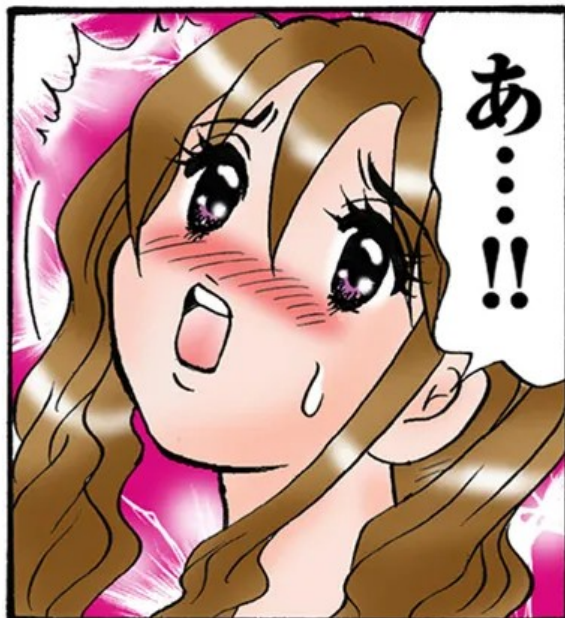
あつ…あつ  
そんなトコ

カッパ

カッパ

ムニム

ムニム



あ…！！

もつと僕に  
体をおしつけて



ああっ



まぶしく光る  
フラッシュの  
シャワーと



カントクの熱い言葉



いいね  
いいよ!!  
最高だ!

そして男優さんの  
流れるような愛撫



気がついたら  
こんなコトに  
なっていました



はああん ♡

あああ——

すっかり  
メロメロになって  
しまった私は——



ああン  
感じちやうー



ホラ 奥さん  
キュウリ  
くわえて



ンンツ  
カプ  
カプ  
ンンツ



カプ



どひー  
エロイ!!



すごいぞ  
リカさん  
AV女優に  
負けない  
エロさだ!!



私ったらあの  
「団地妻」のAVと  
同じことされて  
いるんだ〜!!

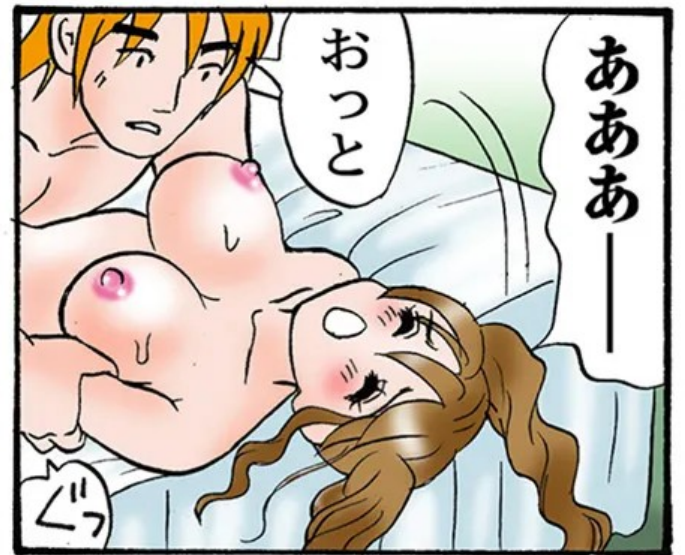
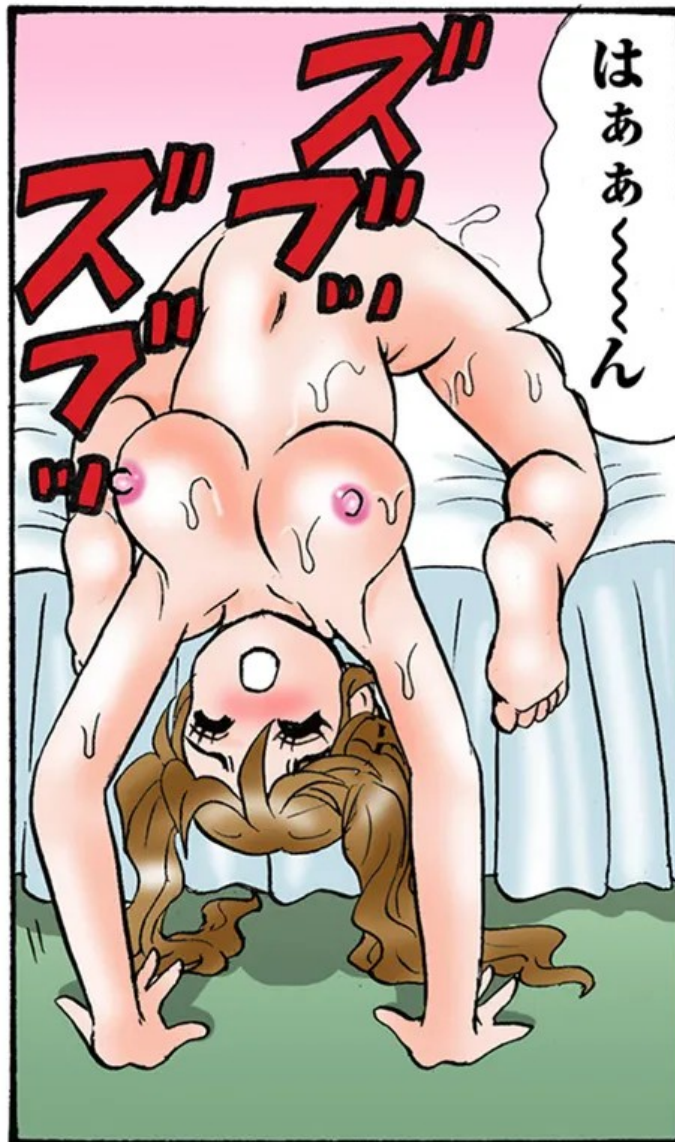
アンアン  
もう入れて〜♡



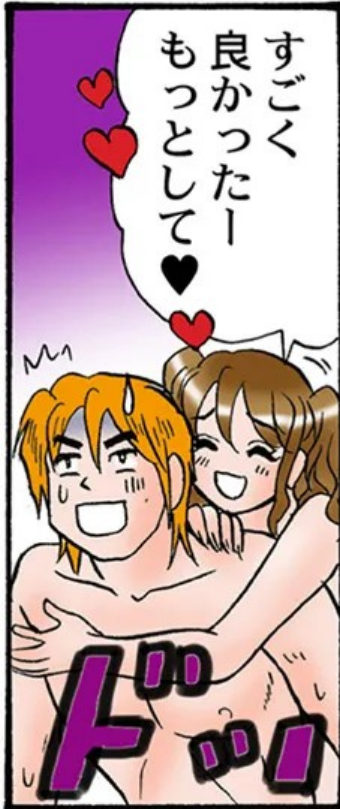
AV女優……

私が……!?









すごく  
良かったー  
もっとして♡

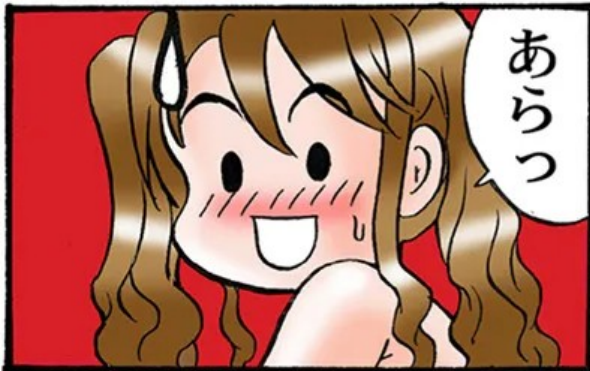


こんなのAV  
でもめったに  
しないっつーの

こ…腰が



ハアー  
すっげえ  
体勢だった



あらっ



私ったら一体  
何やってんの!?

はっ



そのあと  
男優さんは  
救急車で  
はこばれて行き

ポッポッ



腰がああーっ



あう



# 秘色之美少女

by 危過  
アブナスキル

第2話



〇月〇日：今日も絶好の  
デッヘル日和です



あのう…実はボク完全に  
今日が初めてで…



ガキ  
ガキ

童貞君って  
ことですね



そ…そんな  
ハッキリと…

まあ19歳なら  
仕方ないですよ



同い年

でもウチは本番無し  
だからプレイしても  
童貞卒業ってことに  
ならないのかも

いいんですよそんなっ  
いきなり本番なんて



それであの…



実は  
コレ…

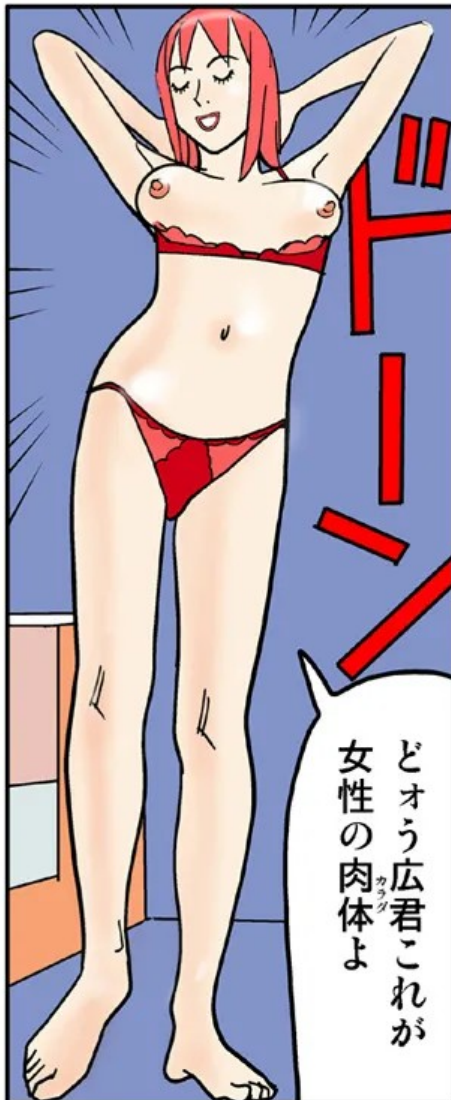
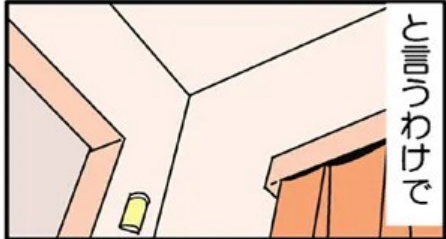


まア美人！



わかったコレ  
片思いの  
彼女でしょ







ちゅっ



さあ広君先生に  
いろんなことして  
みたかったんでしょ



は…はいっ



キレイです  
スバラシイです  
先生っ



なんていい  
匂いなんだー

うふっ♡



先生先生先生っ

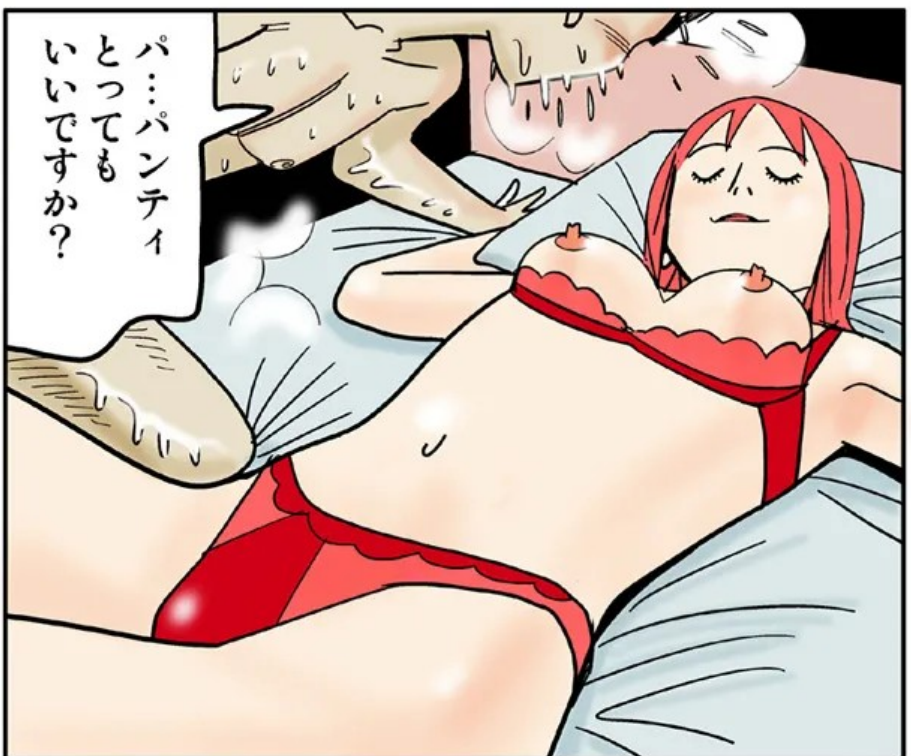


ああっ先生

ギョッ  
ギョッ  
ギョッ



いいわよ何でも  
広君の好きにして



パ：パンティ  
とっつても  
いいですか？



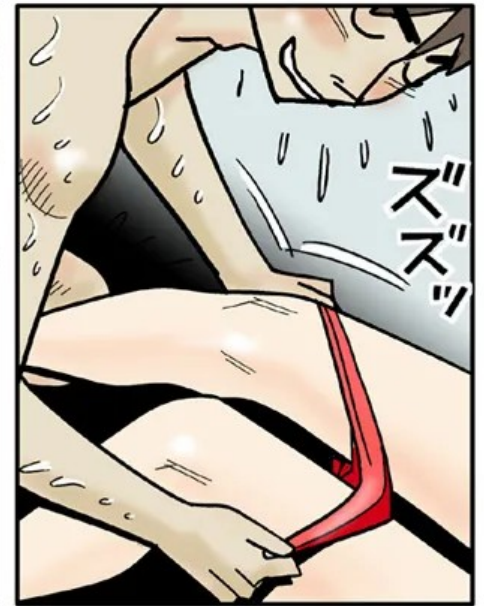
はいっ



ボクこれ  
生で見たのは  
初めてです



スツ…スゴイッ



ズズツ



いいわよ  
上手ーっ



こ…こうですか？

あっあーん



ちよつと舐めて  
みたら？



先生カンジて  
きちやっただわー



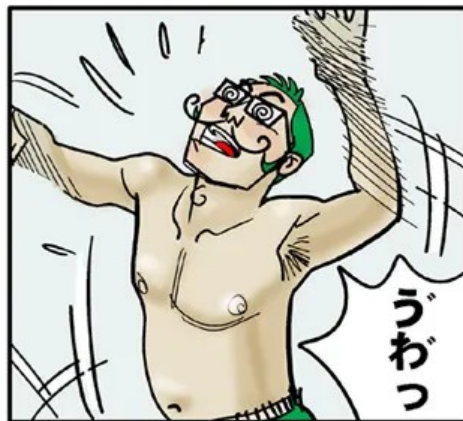
ちやぶちやぶ  
ちやぶちやぶ  
ちやぶちやぶ  
ちやぶちやぶ  
ちやぶちやぶ  
ちやぶちやぶ  
ちやぶちやぶ  
ちやぶちやぶ

上手上手  
じょーずー



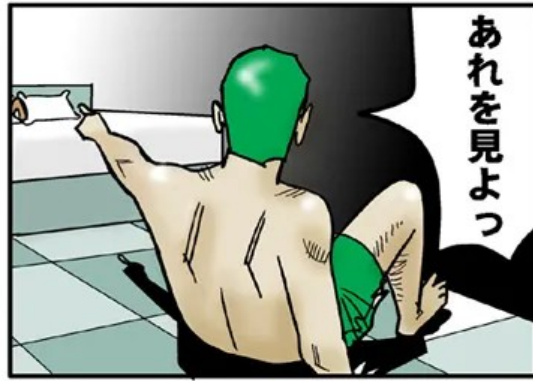
タプッ







くっくくくく観念するのはそっちのほうだぞ  
ピンクレンジャー



あれを見よっ



あつ  
ミニ隊長!



奴の命が惜しければ  
私のいうことをきく  
んだな



この  
卑怯者めーっ



では私の発明した  
生ゴムパンティを  
はいてもらおうか



生ゴム!?

フッ

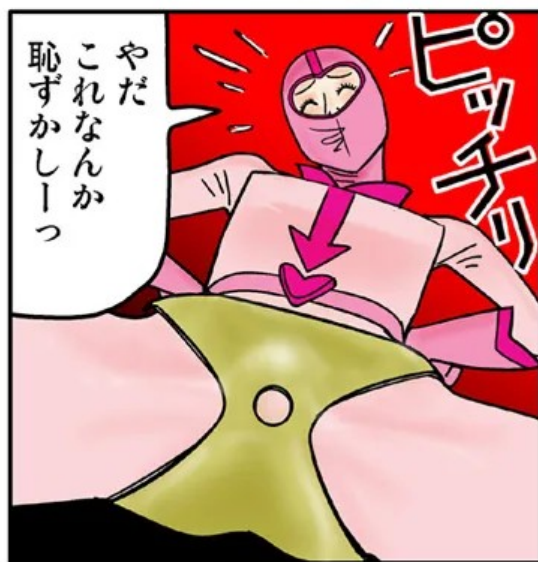


どーした  
さっさと  
はかんかっ



うう仕方ない

キョッ  
キョッ



やだ  
これなんか  
恥ずかしーっ



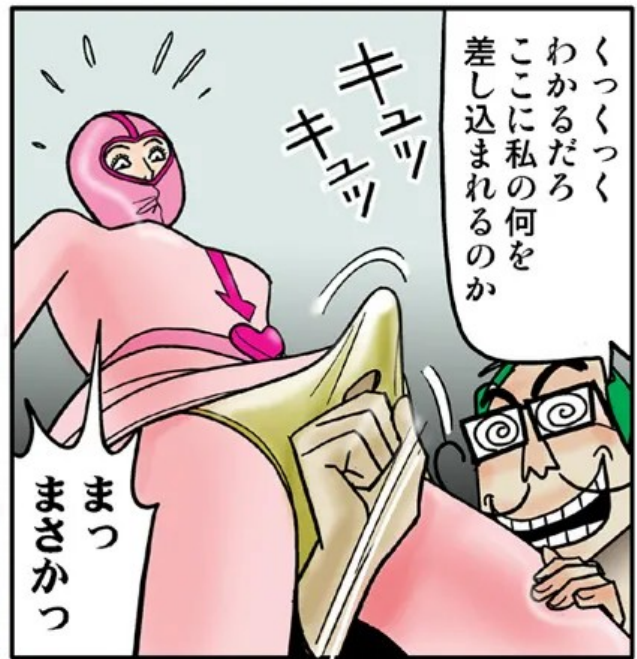
このパンティのミソは  
股間に開けられた  
この穴なのだ



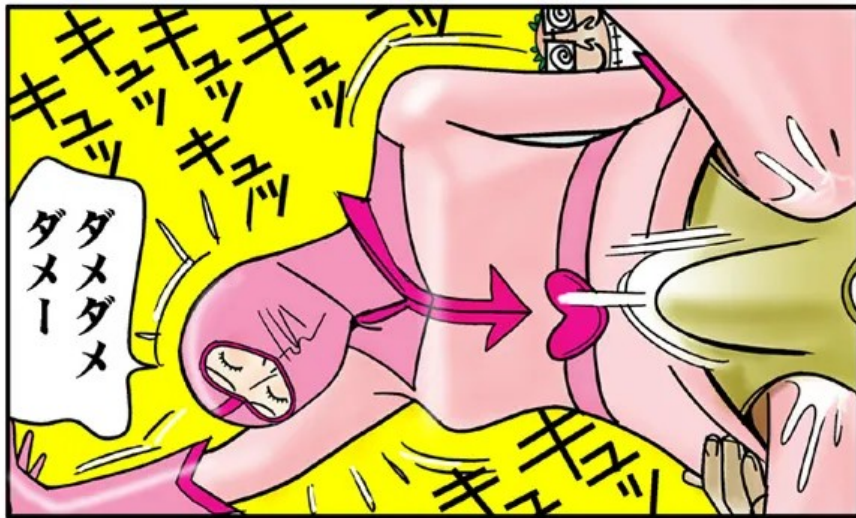
悪の化身が正義の  
ヒロインを犯してやるっ



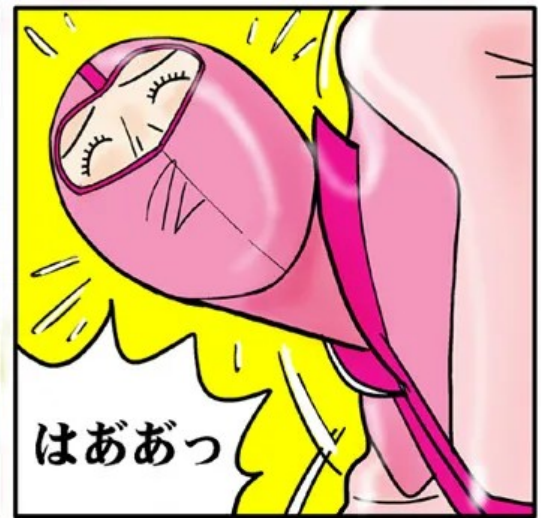
犯してやるぞ  
ピンクレンジャー



くっくっく  
わかるだろ  
ここに私の何を  
差し込まれるのか



ダメダメ  
ダメー



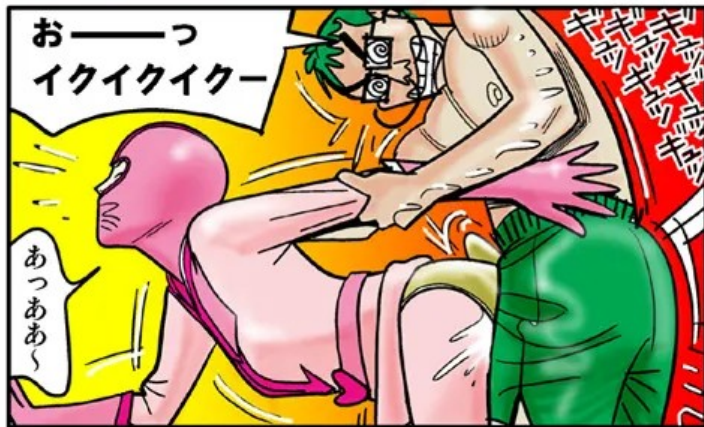
はああっ



正義のヒロイン  
を犯さないでエ



お願い  
許してエ

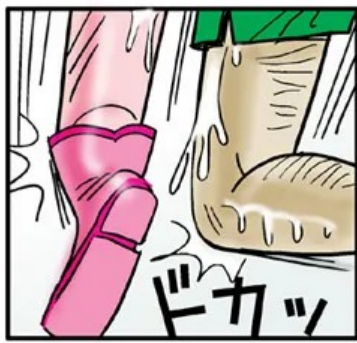


お——っ  
イクイク

あっあ



おおっこりや  
思ってた以上の  
快感だーっ



次回は魔道師Xを再登場させるからね

了解



そーいうこと♡



とーうのも...

じゃあ今日は発疹が出る瞬間を医者に診てもらおうわけね



○月△日：今日はお休み朝から一人の男性も抜いていません



あはひお待ちひてまひゆ



予定通り今から家を出て9時ちよつと前には病院に着きますから



実は私数ヶ月前からある奇病にかかっているんです



どーかしたの先生



モシモシ先生ですか

それは一日(AM9:00~PM9:00)に最低3人の男性を抜かないと全身に発疹が出るというもの



私の先生っ



あああ先生っ

二宮君



実はあの日以来二宮君の情熱が治まらなくてねー



いいんです先生っ



って生はマズイよ二宮君!



二宮いきまーす

実は前回診てもらったとき私が先生と二宮さんを挑発しちゃったんです



あははこりゃ私の責任だわ



私先生の女になるんですからー



何っ!?



やっやめろ何すんだー



そ：それは無理だよ二宮君! 無理無理無理ーっ





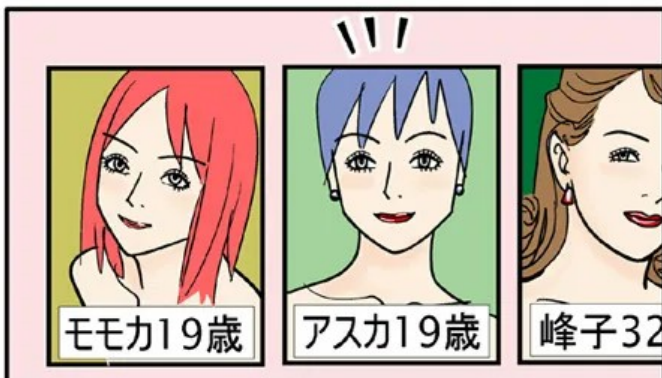
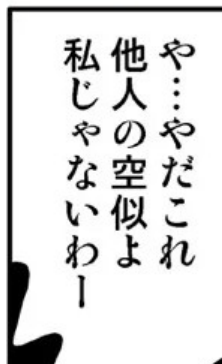
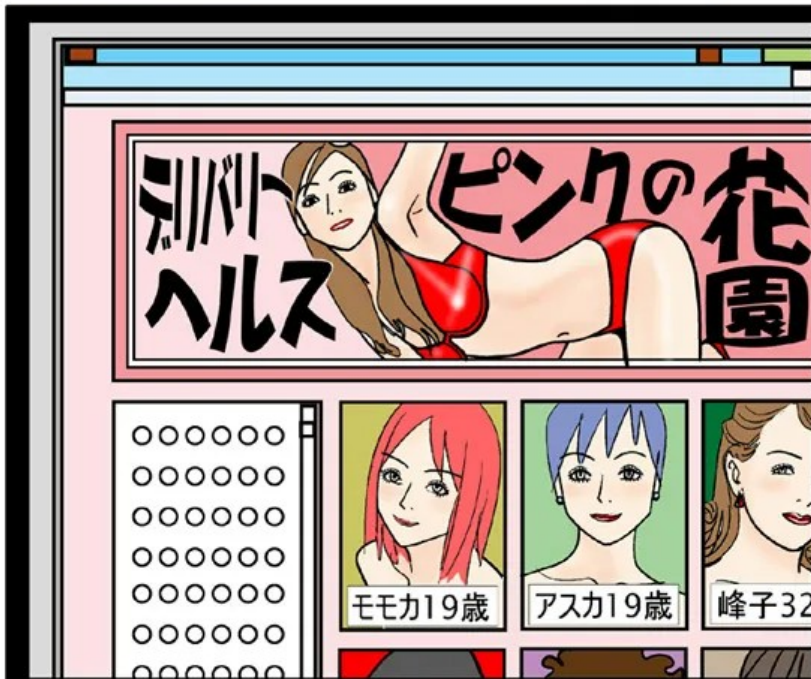
どーもこーも  
ないよっ

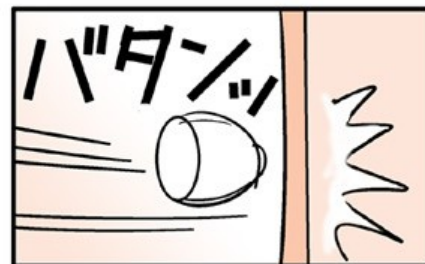
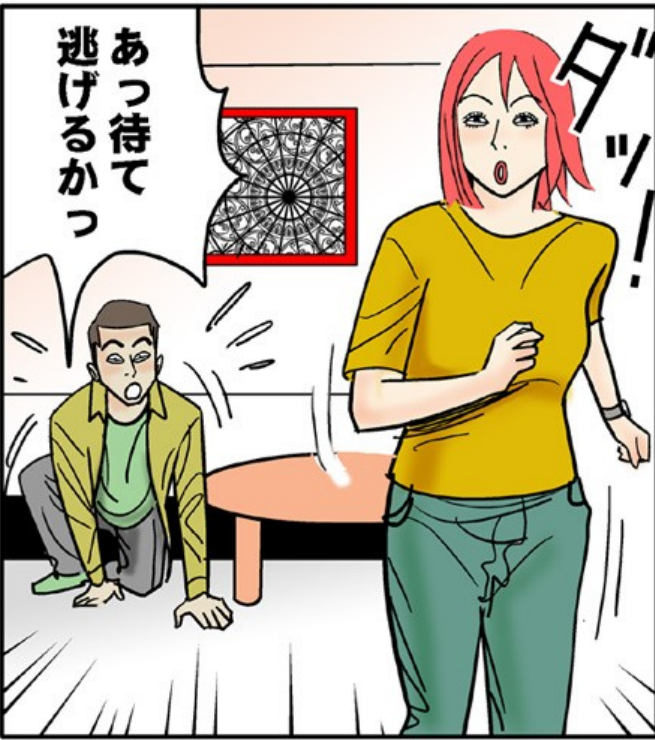


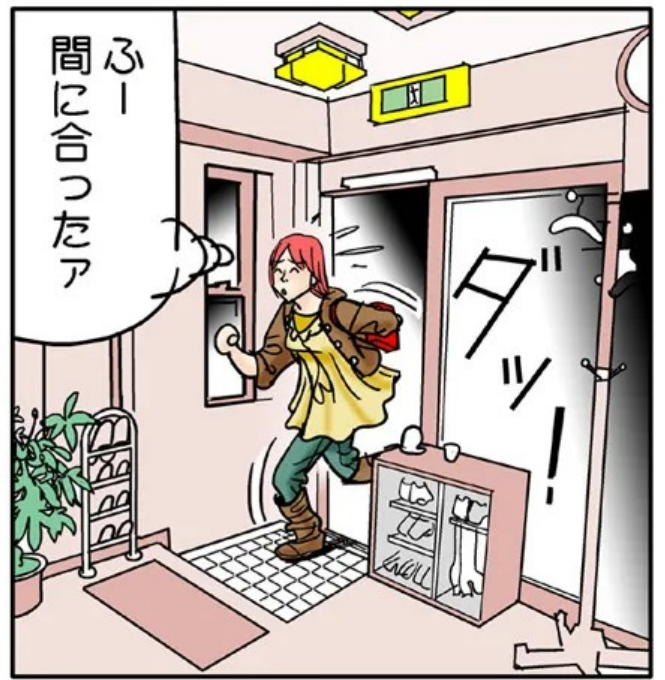
突然東京に  
出てくる  
なんてエ

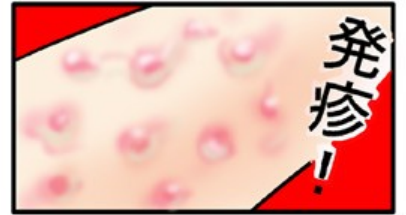


それはまぎれもなく故郷にいる  
はずの私の兄でした





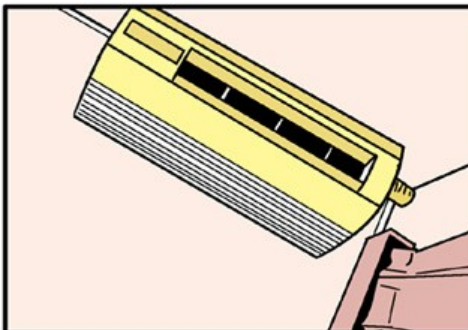
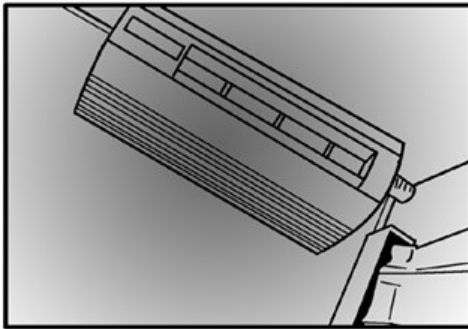




どっしりおっ  
今日はおも診察  
ぶっぶっじゃなわんこーだし



こりゃ男を抜きに  
行くしかないわね



全身発疹だらけに  
ならないうちだー



あっ



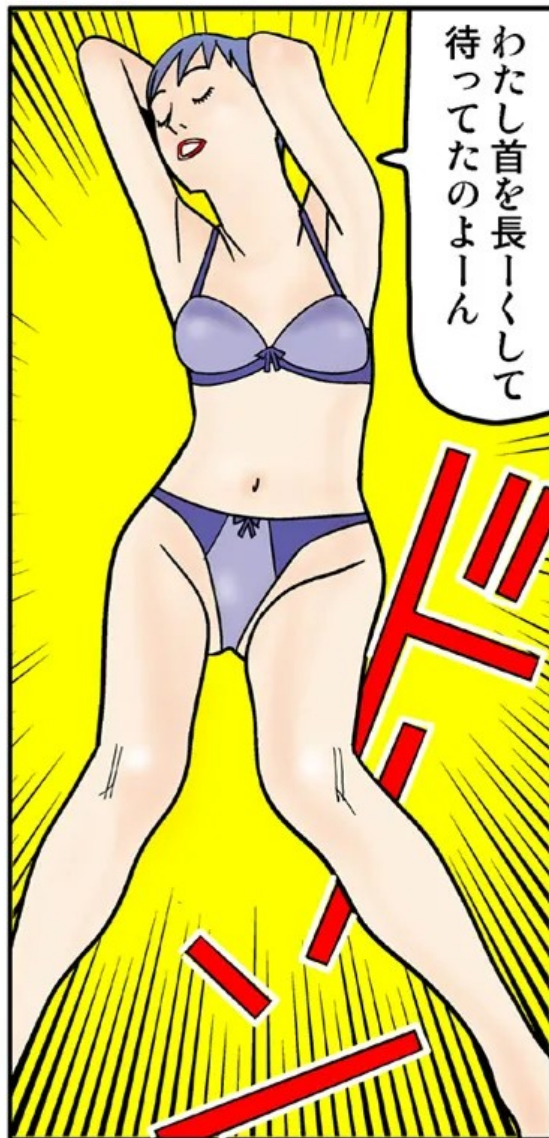
すっく...



あらお兄さん  
やっとお目覚め??



なっ





ちよ…ちよっと  
待ったア



あらお兄さんだって  
エッチしようと思って  
風俗店を探していた…



そしたら偶然ウチらの  
お店を見つけたってわけ  
でしょう



ま…まア  
確かに



だったらさっさと脱いで  
始めましょうよ



でもでも  
困るよ  
こんなことっ



平気よ桃には  
絶対秘密に  
するから



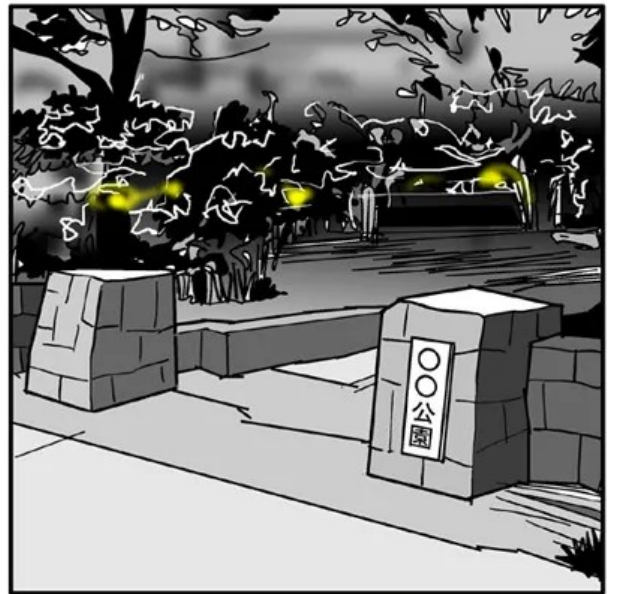
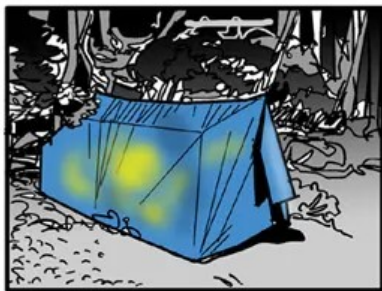
そうじやなくて



オヤジやお袋が桃のこと  
知ったらシヨックで  
寝込んだじゃうよ



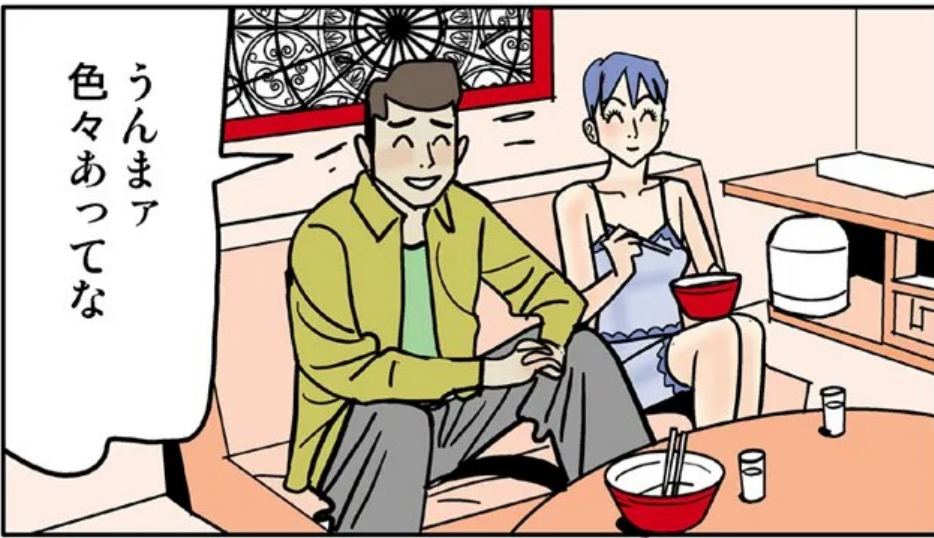
大丈夫お兄さん  
さえ黙ってれば  
バレないんだから





オジさんの発射と同時に  
全身に広がっていた発疹は  
ウソのように引いて  
いきました





うんまア  
色々あってな



よかったお兄ちゃん  
待っててくれたのねー



あーもう何も  
言うな桃



それであの…お店の  
ことだけどさー



どっどーし  
ちゃったの  
お兄ちゃん



確かにエツチはスバラシイ  
お前が夢中になるのも  
よくわかるよ



こうしてこちらのピンチも  
何とか切り抜けたのでした



何があったの  
明日香?



だからオヤジとお袋には  
内緒にしといてやる





足スリなんて  
恥ずかし過ぎ  
ますウ



お許し下さい  
女王様っ



ほらね♡



か...か...  
鏡の前でエ



さあ次は何をされ  
るか言ってごらん



バカね恥ずかしい  
のはこれから  
でしょ



自分の姿を  
見ながらシゴ  
かれるんですウ



本当はもっと恥ずかしい  
格好させられたいんですよ



ウソ  
おっしやい



こういう  
ことかい？

あっあー  
死ぬほど  
恥ずかしい



こんな  
ふう



へ…変態  
なんです僕っ  
頭おかしいん  
ですーっ



でもお前  
これが気持ち  
いいんでしょっ



ほらほら  
どーよ

ヒィッ



このまま  
お馬のまま  
イカせてあげる  
からねー



あっあゝ

そうそう  
これよ  
これこれっ



お前は人間  
失格なのよっ



馬になり  
なさい馬にっ



原因不明のまま  
一生治らない  
のかしら…



あの奇病さえ  
治れば本当に  
幸せなんだけど



おかし  
下さい  
げま様

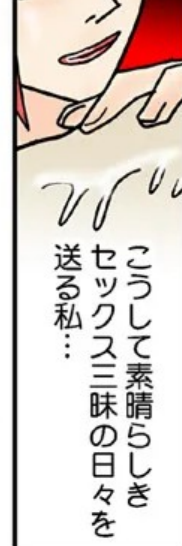


ど…どうか  
それだけはー



しかしさにあらず  
その原因はまもなく  
解明されるのでした  
(怖っ！)

イクイクイク  
イクーッ



こうして素晴らしき  
セックス三昧の日々を  
送る私…



うれしくて  
気が狂い  
そーだろウ